

XA401

取扱説明書



- このたびは、J:COMサービスをご利用いただき、まことにありがとうございます。
ごさいます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.6~8ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 識別表示および電源定格などの情報は、本体およびACアダプターの底面に表示されています。

目次

はじめに

- 4 本機の特長
- 6 安全上のご注意
- 6 安全にお使いいただくために必ずお読みください
- 7 ご使用にあたって
- 8 知的財産権について
- 8 お客さま情報に関するご注意
- 9 各部の名称とはたらき
- 9 本機(前面)
- 10 本機(背面)
- 11 リモコン
- 12 本機の設置方法
- 12 設置方法
- 13 基本的なリモコンの使い方
- 13 リモコンの使い方
- 14 電池の入れかた
- 14 本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth)
- 15 マイクの使い方

基本画面

- 16 テレビメニューの操作
- 16 テレビメニュー

番組を見る

- 21 テレビ放送を視聴する
- 21 テレビメニューから番組を見る
- 22 選局時のチャンネル情報表示
- 23 現在放送中番組
- 23 多重音声放送時の音声切替
- 23 字幕表示
- 24 追っかけ再生視聴方法
- 24 データ放送の表示
- 24 視聴制限の一時解除
- 25 サブメニューの表示
- 27 放送視聴時のエラーメッセージ表示一覧
- 28 4K映像を見る
- 29 番組表を使う
- 29 番組表の表示
- 30 番組詳細を確認する／番組を視聴する
- 30 簡単に録画予約する
- 30 番組表の日付を変更する

- 30 番組表の表示を切り換える
- 31 番組表で録画予約／視聴予約する
- 31 見逃し視聴番組を見る
- 32 番組詳細から検索する
- 33 マイチャンネル
- 34 サブメニュー
- 35 音声で番組を検索
- 35 視聴制限一時解除
- 35 追っかけ再生/見逃し視聴
- 36 マイチャンネル
- 36 視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録／削除する
- 36 マイチャンネルで選局する
- 37 マイチャンネルを編集する
- 38 マイチャンネルの表示方法
- 38 マイチャンネルの登録方法
- 39 おすすめ番組
- 39 おすすめ番組の表示方法

録画・再生

- 40 USBハードディスクの設定
- 40 本機とUSBハードディスクの接続方法
- 40 本機とUSBハードディスクの接続方法(USBハブ経由)
- 41 USBハードディスク録画に関するご注意
- 43 機器登録する
- 44 登録済みUSBハードディスクの設定
- 47 番組を即時録画する
- 47 視聴中の番組を録画する
- 47 放送中の2番組を同時に録画する
- 47 録画を停止する
- 48 録画予約する
- 48 録画予約時のご注意
- 48 番組表から録画予約する
- 49 録画予約の詳細設定
- 51 日時を指定して予約する
- 53 検索して録画予約する
- 56 条件指定して自動録画予約する
- 58 マイ検索
- 59 録画予約の確認・修正・消去
- 62 音声で番組を予約
- 62 予約失敗履歴
- 63 USBハードディスクの番組を再生・操作する
- 63 録画番組を再生する
- 63 サブメニューの表示

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・
操作

J.COMオン
デマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他機能

目次

- 64: 録画番組の消去
- 64: フォルダ表示
- 65: 再生中のリモコン操作について
- 66: 録画番組詳細
- 67: 録画番組表示設定
- 68: フォルダを編集する
- 70: 複数の録画番組を操作する
- 72: 録画時のエラーメッセージ表示一覧**
- 73: DLNA (ホームネットワーク)の準備**
- 74: 本機で利用できるDLNA対応機器や機能
- 75: 本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する (DMS機能)
- 76: パソコンなどのDMC機器からの操作で、他の機器の番組を再生する (DMR機能)
- 77: DLNA (ホームネットワーク)について**
- 77: DLNA対応機器の番組を本機で再生する (DMP機能)
- 78: DLNA対応機器の録画番組の消去
- 78: DLNA対応機器の録画番組の複数消去
- 79: ダビングする**
- 79: 本機と録画機器の接続
- 81: ダビングする
- 82: ダビングを中止する
- 83: ダビングの履歴を見る

音声検索・操作

- 84: 音声検索・操作**
- 84: 音声検索
- 85: ソフトウェアキーボード検索
- 86: 音声操作

J:COMオンデマンドを見る

- 88: J:COMオンデマンド (VOD)を使う**
- 88: J:COMオンデマンド起動方法
- 88: J:COMオンデマンドを見る
- 90: 見逃し視聴番組を見る
- 90: J:COMオンデマンド作品を「お気に入り」リストに登録する
- 91: J:COMオンデマンド作品の「購入明細」を確認する
- 91: J:COMオンデマンド作品の「設定」を変更する
- 91: 「アダルト表示制限」を変更する

便利な機能

- 92: NETFLIXを見よう**
- 92: NETFLIX起動方法
- 92: NETFLIXを閲覧する
- 93: YouTubeを見よう**
- 93: YouTube起動方法
- 93: YouTube動画を閲覧する
- 94: Android TVホーム**
- 94: Android TVホーム画面を表示するには
- 94: Android TVホーム画面
- 96: Googleアカウント**
- 96: Googleアカウントでログインする
- 96: 本機からログアウトする
- 97: アプリをダウンロードしよう**
- 97: アプリのダウンロード方法
- 97: アプリの起動方法
- 97: アプリのアンインストール
- 98: スマートフォン・タブレットとの連携**
- 98: スマートフォン・タブレットでできること
- 98: 必要となるアプリケーションについて
- 99: 「J:COM LINK」アプリの設定**
- 99: 本機の設定
- 100: 録画番組を外に持ち出そう (「J:COM LINK」アプリ)**
- 100: スマートフォン／タブレットに録画番組をダビングする
- 101: 家の外から番組を予約しよう (「J:COM LINK」アプリ)**
- 101: 外出先から録画予約する
- 101: 予約済みの番組を確認する
- 102: 好きな番組を外で見よう (「DiXiM Play for J:COM」アプリ)**
- 102: 外出先から放送中番組を見る
- 104: キャスト機能**
- 104: キャストとは
- 105: タイムシフト**
- 105: タイムシフトとは

接続・設定

- 106: 本機とアンテナケーブルの接続**
- 107: 本機とテレビの接続**
- 108: HDMI端子の出力設定
- 109: 本機とネットワーク機器との接続**

- 109: ネットワーク機器 (DLNA対応機器など)との接続
- 110: 本機と無線LAN (Wi-Fi)との接続
- 111: 設定**
- 111: 設置設定
- 111: チャンネル設定
- 113: 地域設定
- 114: OS起動時の表示画面
- 114: チャンネルマスキング
- 115: サウンドの設定
- 115: 緊急警報放送受信設定
- 116: 録画機能設定
- 118: ネットワーク関連の設定**
- 118: ホームネットワーク (DLNA)設定
- 119: ケーブルモデム接続状況
- 120: 外部機器との接続 (HDMI / Bluetooth)**
- 120: HDMI機器制御設定
- 121: 本機とテレビの電源を連動する
- 121: テレビのリモコンで本機を操作する
- 122: Bluetooth対応機器を本機にペアリング (登録) する

その他機能

- 123: 文字入力について**
- 123: キーボードを使って文字を入力する
- 123: ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する
- 125: 最新の状態にする**
- 125: システムアップデート
- 126: アプリアップデート
- 126: リモコンアップデート
- 128: 便利な設定 (テレビ)**
- 128: 順送りできるチャンネルを設定する
- 128: チャンネルの入力方式を設定する
- 129: 文字スーパーを設定する
- 129: 字幕を設定する
- 129: 二重音声
- 130: 便利な設定 (リモコン)**
- 130: 本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する
- 131: 使い方に合わせて利用する**
- 131: 録画時の設定を変更する
- 131: 視聴可能年齢制限を設定する
- 133: 本機のいろいろな情報を確認する**
- 133: ACAS ID (ACAS番号) などを見る
- 133: ストレージの残容量を確認する

- 134: 本体設定メニュー**
- 137: アイコン一覧**
- 139: 同時動作と優先動作について**
- 141: 本機の表示ランプについて**
- 142: 故障かな!?と思ったら**
- 145: 設置するときのご注意**
- 146: 使用上のご注意**
- 149: お願い (その他)**
- 150: 仕様**
- 150: 本体
- 150: Android
- 150: リモコン
- 151: GPL・LGPLについて
- 152: 登録商標について
- 153: 電波に関する注意事項
- 154: 無線LAN (Wi-Fi)に関する注意事項
- 154: 無線LAN (Wi-Fi)ご使用時におけるセキュリティのご注意
- 156: さくいん**

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J・COMオンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他機能

本機の特長

本機は、地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATV放送を受信するセットトップボックスです。本機に接続したUSBハードディスクを使い、番組の録画/再生することができます。トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に放送番組を視聴することも可能です。

また、YouTube視聴、Android TVアプリケーション等を利用することができます。

※ ご契約プランによって表示内容が異なります。詳しくはJ:COMカスタマーセンターにお問い合わせください。

デジタル放送の視聴

本機では、地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATV放送を視聴することができます。

※ 本機では、8K放送は視聴できません。

■地上デジタル

地上波を用いたデジタル放送で、高画質のハイビジョン放送や双方向番組を楽しむことができます。

■BSデジタル

放送衛星 (Broadcasting Satellites) を用いたデジタル放送です。

■BS4K

放送衛星 (Broadcasting Satellites) を用いた4K放送です。

■CATV

有線のテレビ放送 (Cable television) サービスです。

※ ご契約の内容によって視聴できるチャンネルが異なります。

番組表を使う

地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATV放送の各チャンネルを、番組表を使って簡単に番組検索、録画予約／視聴予約することができます。

※ ご契約プランによって表示内容が異なります。

・ 番組表は、Gガイドを使用しています。

番組を探す

- ・ 「フリーワード」「ジャンル」「人物」「カテゴリー名」「カテゴリー」の条件で番組を探し、視聴や予約ができます。
- ・ 付属リモコンのマイクを使い、音声による検索もできます。

番組を録画する

本機とUSBハードディスクを接続することで番組の録画／再生ができます(本機にUSBハードディスクの登録が必要です)。

また、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画機器^{*1}(本機と録画機器の両方でネットワーク設定が必要)に録画(LAN録画)することもできます。

- ・ 録画番組を録画中に再生することができます(USBハードディスクによる録画のみ)。
- ・ トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に放送番組の視聴ができます^{*2}。
- ・ 番組表から条件指定(フリーワード、ジャンル、人物、カテゴリー名、カテゴリー)による自動録画予約ができます。

※1 接続可能なDLNA対応録画機器は、日本ケーブルラボホームページまたはJ:COMホームページでご確認ください。

※2 2番組同時録画+番組視聴は録画をUSBハードディスクで行った場合に限りです。

ダビングする

本機のUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画機器^{*}へダビングすることができます。

※ J Labs SPEC-020(一般社団法人日本ケーブルラボ)に準拠した録画機器

Android TV™(アンドロイド)／アプリ(アプリケーション)

本機ではAndroid TVアプリケーションを利用することができます。

ストア(Google Play™ストア)からアプリケーションやコンテンツをダウンロードすることができます。

Bluetooth®対応機器の接続について

Bluetooth®対応機器を使用することができます。

- ・ ご使用前に、本機とBluetooth対応機器のペアリング(登録)が必要です。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本機の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本機を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B (VCCI: 情報処理装置等電波障害自主規制協議会)

ご使用にあたって

- 本項目は本製品の取り扱いに関する注意事項について説明しています。
- ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本製品（本書、ソフトウェアを含む）は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。

This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.

- 本製品（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は、同法による許可が必要です。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一、本製品に登録された情報内容や本製品に接続したUSBハードディスクなどの記憶装置に登録された情報内容が消失してしまうことなどの纯粹経済損失が起きたとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品に登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してください。

- 本書掲載の図・画面はイメージであり、実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合は、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません（推奨機器の記載があるものを除く）。
- 本書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- お客さまは、本製品に添付されているプログラム（以下「プログラム」といいます）の全部または一部の解析、改造、複製、改変、取り出し、第三者への売却、譲渡、その他プログラムに関する著作権等を侵害する行為を行ってはならないものとします。

安全上のご注意

知的財産権について

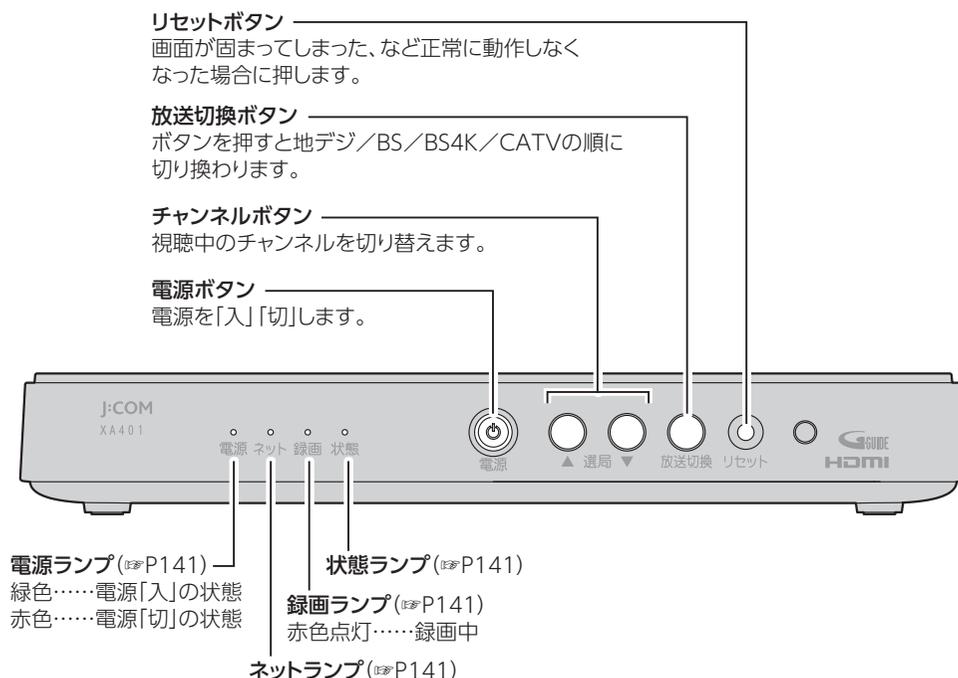
本機を利用してインターネット上のコンテンツを利用する場合は、著作権法などの法規を守ってお使いください。

お客さま情報に関するご注意

本機は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本機内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。データの管理には十分お気をつけください。

各部の名称とはたらき

本機(前面)

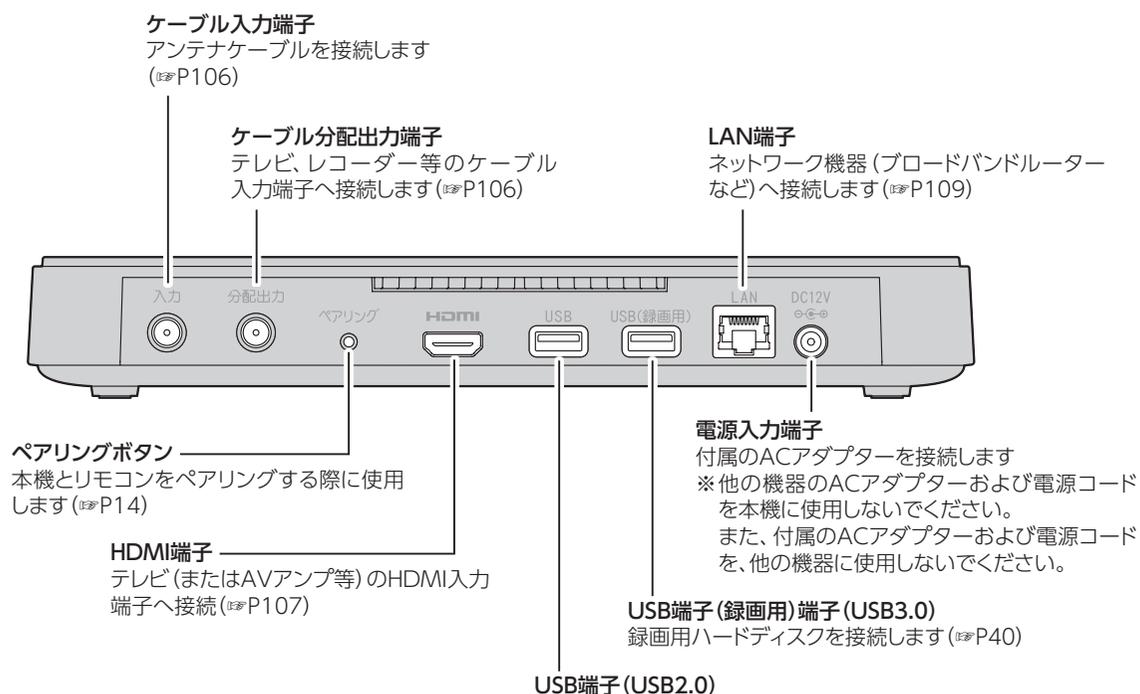


お願い

- 電源「切」状態(電源ランプ:赤色点灯)でも、デジタル放送からの情報受信等を自動的に行っています。本機を最新の状態に保つため、未使用時は電源「切」にしてください。
(※電源「切」状態でも、電源入力端子およびACアダプターの電源コンセントは抜かず、そのままの状態でご使用ください。)
- 本機の電源を完全に切る場合は、本機の電源ボタンを電源ランプが消灯するまで長押しし、すべてのランプが消灯したのを確認してからACアダプターを抜いてください。

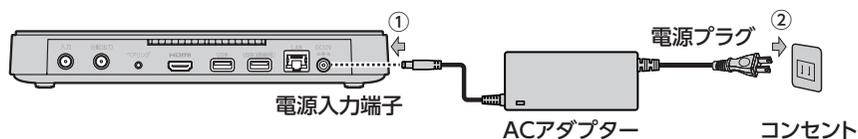
各部の名称とはたらき

本機(背面)



ACアダプターを接続する

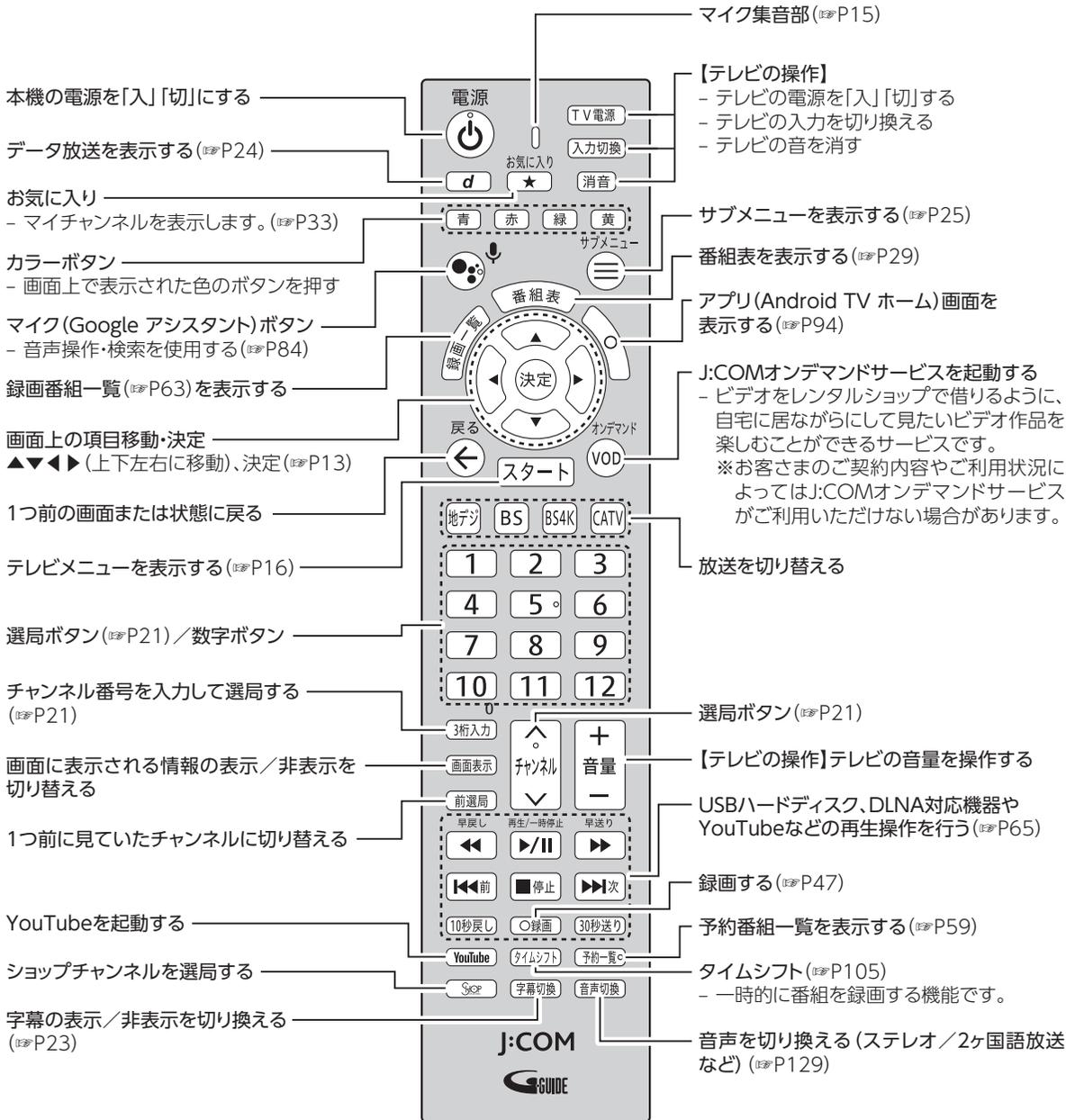
- ① 電源入力端子にACアダプターのプラグを接続
- ② ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む
※長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



お知らせ

- 本機は、アナログ端子との接続には対応しておりません。
- HDMI規格に準拠したHDMIロゴのついたケーブルをご使用ください。
- 4K放送をご覧になるには本機のご利用とHDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビが必要です。
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。

リモコン



お願い

- ・ リモコンを高所から落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- ・ リモコンに液状のものをかけないでください。故障の原因となります。
- ・ 【テレビの操作】と記載されているボタンを使用するにはテレビのメーカー設定が必要です。(P130)
- ・ 【テレビの操作】と記載されているボタンは赤外線で作動します。それ以外のボタンはBluetoothで作動します。

本機の設置方法

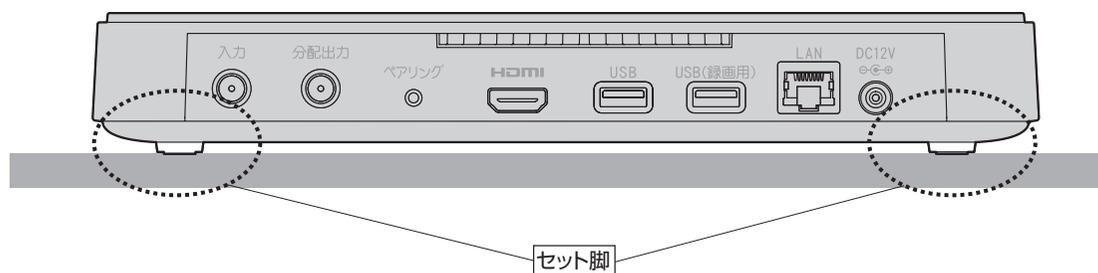
本機は横置き専用です。縦置きで設置しないでください。

※設置に関するご注意については、「設置するときのご注意(※P145)」もご参照ください。

設置方法

セット脚を下にして設置する

※本機が水平になるように、安定した場所に設置してください。



お知らせ

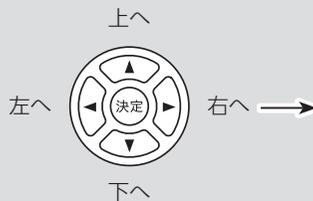
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
- 底面および背面の吸排気口をふさがないでください。
- 周囲に10cm以上の間隔をあけて設置してください。

基本的なリモコンの使い方

リモコンの使い方



画面上で選ぶとき



▲▼◀▶で選び、決定ボタンを押すと、次の画面に移ります。

※本取扱説明書では

上へ 下へ
▲ ▼ で選択する操作を▲▼で説明しています。

左へ 右へ
◀ ▶ で選択する操作を◀▶で説明しています。

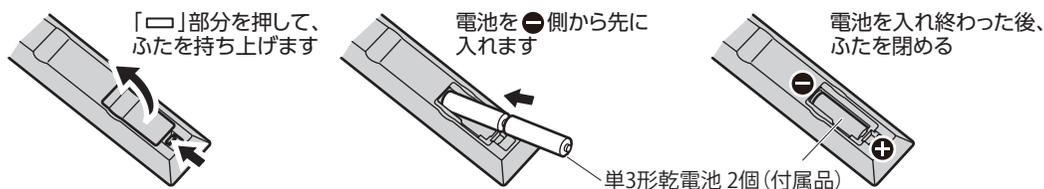
■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字(表示内容)
1 ~ 9	1~9
10 0	0

文字入力について(※P123)

基本的なリモコンの使い方

電池の入れかた



- 電池切れが原因でリモコンの動作が悪くなりましたら、新しい乾電池(単3型)と交換してください。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の(+)(-)を間違わないでください。液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 電池を一般のゴミとして廃棄しないでください。お住まいの地域、自治体の条例に従って破棄してください。

本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth)

リモコンは、Bluetoothで本機と接続しています。何らかの理由で本機とリモコンのペアリングが解除された場合は、以下の手順で再度ペアリングを行ってください。

- ① 本機背面にあるペアリングボタンを3秒以上押し

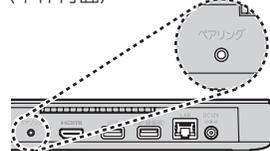
• TV画面がペアリング待ちの画面に変わります。

- ② リモコンの「スタート」キー、「d」キーを同時に3秒以上長押しする

- ③ リモコンを本機に近づけ、ペアリングが開始されるのをお待ちください。

- ④ ペアリングが完了すると、自動でペアリングを開始する前の画面に戻ります。

〈本体背面〉



ペアリングボタンを3秒以上押しします。



ペアリング待ちの画面が表示されます。

〈リモコン〉



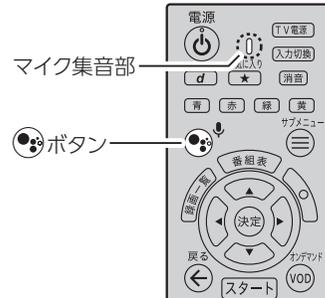
「スタート」キー、「d」キーを同時に3秒以上長押し

マイクの使い方

マイクボタンを押した後リモコン上部にあるマイク集音部に話しかけると、音声で検索ワードを入力したり、音声操作することができます。(P84)

お知らせ

- Bluetoothペアリングをしていない時は、マイク操作ができなくなります。ご注意ください。

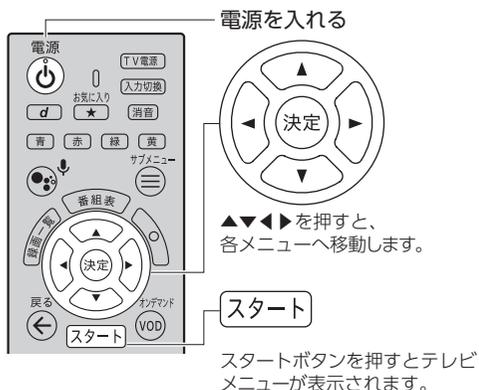


テレビメニューの操作

テレビメニュー

本機の起動後、テレビメニューが表示されます。

- 起動時に表示できる画面は変更できます(※P114)。



<テレビメニュー>



おすすめ番組
(※P39)

最後に視聴していたチャンネルの現在放送中の番組が中央に表示されます。

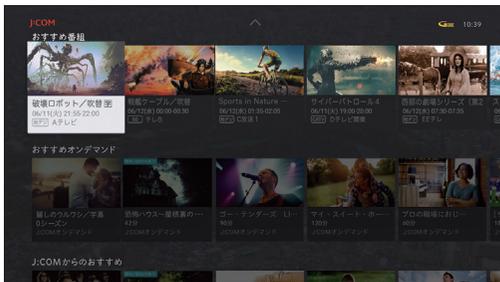
※視聴チャンネルにより起動する画面が異なります。

テレビメニュー

※テレビメニューおよび各画面はバージョンアップなどにより、自動的に表示内容やデザインが変更されることがあります。

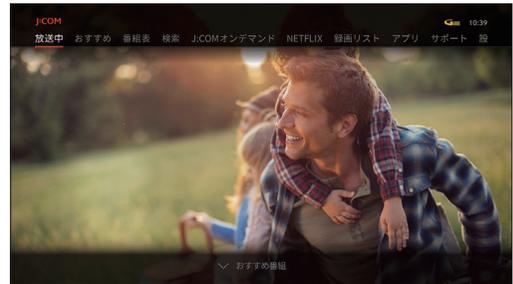
※表示される内容、機能は将来的に変更となる可能性があります。

- テレビメニュー
 - 放送中
 - おすすめ
 - 番組表
 - 検索
 - J:COMオンデマンド
 - NETFLIX
 - 録画リスト
 - アプリ
 - サポート
 - 設定



放送中

現在放送中の番組を全画面で表示します。



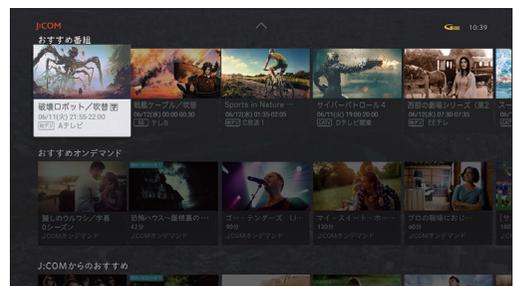
基本画面

おすすめ

ご視聴の番組、動画からあなたへのおすすめ番組を表示します。(P39)

※おすすめ番組の表示内容は、ご加入のサービス、設定内容により異なります。

※おすすめ番組の表示内容は、予告なく変更となる場合があります。



番組表

番組表を表示します。(P29)



検索

音声操作・検索 (Google アシスタント) が利用できます。(P84)



テレビメニューの操作

J:COMオンデマンド for J:COM LINK

J:COMオンデマンドサービスが利用できます。
([P88](#))



NETFLIX

NETFLIXが利用できます。([P92](#))
※有料サービスです。別途登録が必要です。



録画リスト

USBハードディスクやDLNA対応機器に録画した番組の再生などを行うことができます。([P63](#))
※表示される内容、機能は将来的に変更となる可能性があります。



アプリ

Android TVホームが表示されます。([P94](#))



サポート

J:COMからのお知らせや、ご請求内容等を確認することができます。



サポート項目	内容
お知らせ	J:COMからのお知らせなどを確認できます。 ※最新バージョンのソフトウェアが存在する場合や録画予約が失敗した場合などもお知らせが届きます。
お問い合わせ	お知らせやお問い合わせ先情報、障害/メンテナンス情報などをご確認いただくことができます。
請求確認	毎月のご請求金額とその明細をご確認いただくことができます。当月分のご請求金額は毎月15日頃に更新されます。
お手続き・資料請求	オプションチャンネルなどの各種オプションサービスの追加・解約などのお手続きや資料請求が可能です。
イベント・プレゼント	話題の家電や映画の劇場鑑賞券、プレミアムイベントのご招待など、ご加入中の方が応募できるイベント&プレゼントです。毎月数千名の方に当選のチャンスが!
エコレポ	エコレポアプリは、エコレポ ホームライト/プレミアムのご加入者さま、ならびにエコレポ マンション一括のご加入者さまが、ご家庭の30分電力値をJ:COMのSTBを通じて確認するためのアプリです。専用の計測機器を設置しご家庭の電気の使用状況が見える化します。その他、節電に役立つ様々な情報をご覧いただくことができます。
マンションポータル	マンションポータル Powered by ZAQは、お住まいのマンションの入居者様と管理会社様をつなぐ情報伝達ツールです。電子回覧板、掲示板、共用設備予約などの機能があり、マンション内のコミュニケーションを円滑にします。 ※本アプリをご利用いただくには、お住まいのマンション管理会社より配布されるIDでログインする必要があります。
J:COM HOME	J:COM HOMEは、テレビやエアコン等の家電をスマートスピーカーを使った会話形式で操作するなど、今よりちょっと暮らしを便利で快適にします。ご利用中の方も、ご検討中の方も、こちらから、動画でJ:COM HOMEのある暮らしをイメージしていただけます。

テレビメニューの操作

設定

各種設定を行うことができます。(P111)



お知らせ

- 表示される内容、機能は将来的に変更となる可能性があります。
- テレビメニューおよび各画面はバージョンアップなどにより、自動的に表示内容やデザインが変更されることがあります。
- 「OS起動時の表示画面」(P114)の設定で、電源「入」時の表示を変更することができます。

テレビ放送を視聴する

テレビメニューから番組を見る

① テレビメニューより◀▶で「放送中」を選び、**決定**を押す

・放送中番組全画面表示されます。



② リモコンの放送切換ボタンを押し、放送を切り換える

■ 放送切換ボタン

- 地上デジタル放送
- BSデジタル放送
- BS4K放送
- CATV放送

③ チャンネルを切り換える

■ ワンタッチ選局する

- ① 数字ボタンでチャンネルを選ぶ
 - ・選局入力方式が「ワンタッチ選局」の場合、
- ② 数字ボタンを押して放送局を選局できます。

■ 順送りで選局する

- ① 順送りで選ぶ
 - ・押すたびに、チャンネルを順番に選局します。
 - ・「選局対象」で設定されている対象チャンネルを「チャンネルアップダウン」で指定している方法で選局をします。(P128)

■ チャンネル番号を入力して選局する

- ① テレビメニューより◀▶で「放送中」を選び、**決定**を押す
 - ・テレビ全画面表示されます。
- ② **3桁入力**を押す
- ③ **1**～**10**で3桁のチャンネル番号を入力する
 - ・選局入力方式が「3桁入力」の場合は**3桁入力**を押さずに数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力できます。
 - ・画面右上に3桁番号入力画面が表示されます。
 - ・数字ボタンの3桁目を押すと同時に選局されます。
 - ・入力したチャンネル番号と同じ番号の放送局が複数ある場合は、選択画面が表示されます。この場合は、さらに▲▼で見たいチャンネルを選び、**決定**を押すと、選んだチャンネルが選局されます。

※ **前選局**を押すと、1つ前に選局したチャンネルに戻ります。

※ 選局入力方式について(P128)

お知らせ

- ・番組表からも選局できます(P30)
- ・数字ボタン(1～12)に対応するチャンネルを変更することもできます(P111)
- ・同じチャンネル番号の放送局が複数受信可能な場合、末尾に枝番号が追加されます
- ・を押し、▲▼で枝番選局を選び、視聴したいチャンネルを選んでください。
- ・ご契約プランによって表示内容が異なります。

テレビ放送を視聴する

選局時のチャンネル情報表示

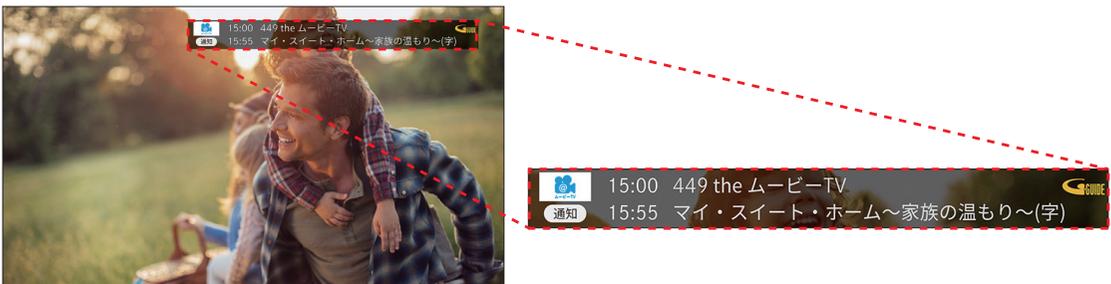
チャンネル選局時、番組名などが表示されます。

チャンネル情報表示は「大」、「小」の2種類があり、チャンネル選局時に「大」が表示され、一定時間たつと「小」表示に切り替わります。さらに一定時間たつと表示が消えます。

画面表示を押してチャンネル情報を表示した場合は、「大」が表示されます。画面表示を押すごとに、「大」表示／「小」表示／非表示を繰り返します。

チャンネル情報表示(大)

- チャンネル選局時に、「チャンネルロゴ、放送時間、放送局名、チャンネル番号、番組名」が表示されます(表示は一定時間たつと消えます)。
- 画面表示を押してチャンネル情報表示を行うと、表示されます(常に表示されます)。
- 番組の終了時間間際になると次の番組名が表示されます(表示は一定時間たつと自動で消えます)。
- 新しいお知らせがある場合、通知が表示されます。



チャンネル情報表示(小)

- チャンネル選局時にチャンネル情報表示(大)が表示された後、画面表示を押すと「チャンネルロゴ、放送局名、チャンネル番号」が表示されます(常に表示されます)。

※表示を消したい場合は再度画面表示を押すと消えます。



現在放送中番組

- ① テレビ全画面表示中に^{サブメニュー}を押す
・サブメニューが表示されます。(P25)
- ② ▲▼で「現在放送中番組」を選び、
決定を押す
・画面下に「現在放送中番組」が表示されます
- ③ ◀▶で見たいチャンネルを選び、決定を押す
・選択したチャンネルに切り替わります。
・▲▼を押すと、地デジ→BS→BS4K→CATV→マイチャンネルの順に切り替わります。

サブメニュー

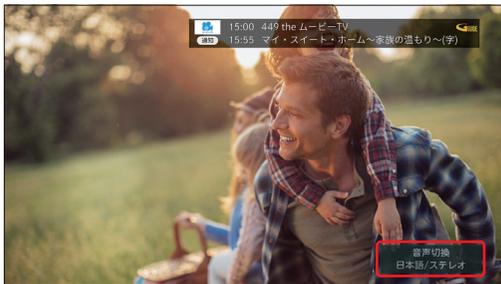


番組を見る

多重音声放送時の音声切替

視聴している番組が多重音声放送のときは、音声を切り換えることができます。

音声切換を押すたびに、音声が切り換わります。



※ 切り換わる順番はサブメニューから信号切換で、▶を押した場合と同じです。(P25)

字幕表示

字幕付き番組のときは、字幕の表示／非表示を切り換えることができます。

- 字幕切換
- ・押すたびに、字幕の表示／非表示を繰り返します。
 - ・字幕言語が複数ある場合、字幕の第一言語／第二言語／非表示を繰り返します。

※「字幕や文字スーパーを設定する」(P129)

テレビ放送を視聴する

追っかけ再生視聴方法

追っかけ再生対応番組放送中に番組冒頭から再生することができます。

※追っかけ再生はJ:COMオンデマンドのサービスです。

※追っかけ再生に対応していないチャンネルもあります。

※J:COM TVセレクトほか一部サービスではご利用いただけません。

① テレビメニューより◀▶で「放送中」を選び、**決定**を押す

- ・ テレビ全画面表示されます。

② **決定**を押す

- ・ 画面左下にサブメニューが表示されます。



③ ▲▼で「追っかけ再生」を選び、**決定**を押す

- ・ 追っかけ再生を開始します。

※追っかけ再生は番組開始5分後から、番組終了5分前の番組の間にご利用いただけます。

※追っかけ再生できない番組は選択することができません。

データ放送の表示

データ放送とは、地上デジタル放送、BSデジタル放送やBS4K放送で実施しているサービスで、番組に関連した情報のほか、お住まいの地域の気象情報や地域情報をリアルタイムに閲覧したり、ショッピングや双方向（インタラクティブ）サービスによる視聴者参加番組などを利用できるサービスです。

① デジタル放送視聴中

dを押す

- ・ 視聴中の画面にデータ放送画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で画面内の項目を選び、**決定**を押す

- ・ **決定**以外のボタン（カラーボタンなど）を使うことがあります。画面の案内に従い、指定のボタンを押してください。

■ 通常の視聴に戻るとき

dを押す

お知らせ

- ・ 本機はHybridcastに対応しています。

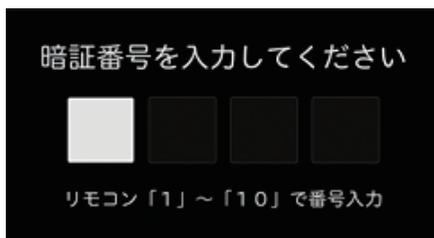
視聴制限の一時解除

視聴年齢制限のある番組は、本機の「視聴可能年齢」（P131）で設定した年齢を超えると、番組が表示されず、暗証番号入力画面が表示されます。

①～⑩で暗証番号を入力することで制限が一時的に解除され、番組が視聴可能になります。

- ・ ◀を押すと、1文字削除されます。

- ・ **戻る**を押すと、全文字削除されます。



サブメニューの表示

テレビ全画面表示中にサブメニューを表示し、各種操作/設定を行うことができます。

- ① テレビ全画面表示中に^{サブメニュー} (⊙) を押す
 - ・サブメニューが表示されます。

- ② ▲▼で項目を選び、(決定) を押す
 - ・各操作項目が表示されます。



サブメニュー

番組視聴中

番組視聴中のサブメニュー項目は、以下のとおりです。

番組詳細

- ・番組の詳細が表示されます (戻る) (←) を押すと表示が消えます)。



追っかけ再生

- ・追っかけ再生対応番組放送中に番組冒頭から再生することができます。
※追っかけ再生視聴方法 (P24)

マイチャンネル登録/削除

- ・現在、視聴しているチャンネルをマイチャンネルに登録します。
登録済みの場合はマイチャンネルから削除します。
※マイチャンネルについて (P36)

現在放送中番組

- ・現在放送中の番組を表示します。
※現在放送中番組について (P23)

信号切換

- ・1つの番組に複数の映像や音声がある場合、映像/音声を切り替えることができます。
[信号切換]を選び、(決定) を押すと、信号の選択画面になります。

項目	値
映像	映像1⇔映像2
音声	日本語/ステレオ ⇔英語/ステレオ、 日本語/ステレオ1 ⇔日本語/ステレオ2 など
二重音声	主⇒副⇒主+副
字幕	オフ⇔オン
字幕言語	第一言語⇔第二言語

- ・▲▼で項目を選び、◀▶で値が順次、切り換わります。

お知らせ

- ・信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。

テレビ放送を視聴する

受信状況

- 受信している信号の強さを表示します。



※ 強さの目安を示す簡易表示です。

枝番選局

- 同じチャンネル番号の放送局が複数受信可能な場合、末尾に枝番号が追加されます。

オフタイマー

- 設定した時間に本機の電源を自動で切る機能です。
▲▼で設定時間を選び、(決定)を押すとオフタイマーが設定されます。

放送視聴時のエラーメッセージ表示一覧

本機では状況に応じてメッセージをお伝えします。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
CAS情報が誤っているか、CAS情報の取得ができません。 カスタマーセンターへご連絡ください。 (E100/E101/E102)	CAS情報を正しく取得できない場合に表示されます。 J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。
CAS情報の再取得が必要です。 リセットをお試しいただいても改善がない場合はカスタマーセンターへご連絡ください。 (A201/A202)	
気象条件などの原因により、信号レベルが低下しています。 しばらく経っても映像が映らない場合は、カスタマーセンターへご連絡ください。 (E201)	雨などの影響で、画質・音質が低下することがあります。 天候が回復するまでお待ちいただくか、他の放送サービスをお楽しみください。
信号が受信できません。 ケーブルの接続に問題がない場合は、カスタマーセンターへご連絡ください。 (E202)	ケーブルの接続不良などの場合に表示されます。 接続をお確かめください。
チャンネルがありません。他のチャンネルを選局してください。 (E200 またはE204)	放送が休止されているか、使用されていないチャンネルを選局した場合に表示されます。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。 番組表で放送時間をご確認ください。 (E203)	現在このチャンネルは視聴できません。 他のチャンネルに切り換えてお楽しみください。
このチャンネルは契約されておりません。 ご契約中のチャンネルで表示されている場合は、30分程CS放送にチャンネルを合わせていただくことで、改善する場合があります。 改善しない場合は、カスタマーセンターへご連絡ください。 (E205)	契約されていないチャンネルを選局した場合に表示されます。 現在このチャンネルは視聴できません。ご契約中のチャンネルの場合は、CS放送にチャンネルを合わせて30分程度お待ちください。 問題が解決しない場合は、J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。
契約内容の更新信号を受け取れませんでした。 カスタマーセンターへご連絡ください。 (E205)	サービスの有効期限が切れた状態になっている場合に表示されます。 J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。

4K映像を見る

■4Kとは？

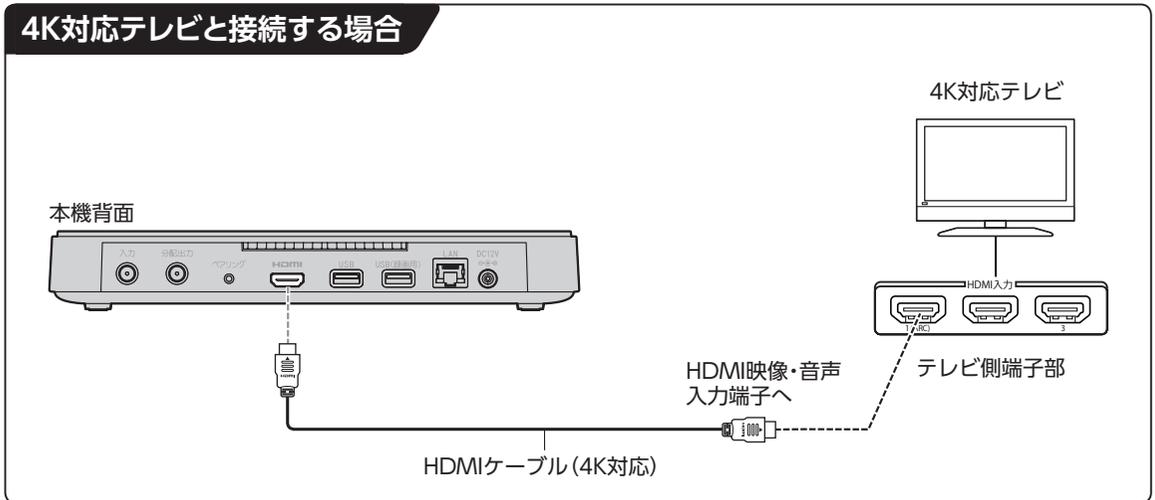
フルハイビジョンの4倍もの解像度を持つ、次世代のテレビ規格のことです。横3840(水平画素)×縦2160(垂直画素)で合計829万4400画素の極め細やかな画像で、フルハイビジョンでは表現しきれなかった細部の再現まで楽しむことができます。

■4K映像を楽しむには？

HDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビ、および4K対応HDMIケーブル(HDMI2.0)をご用意いただき、本機と接続してください。

■接続方法

4K対応テレビと接続する場合



お知らせ

- J:COMオンデマンドの4K作品のご視聴・ご購入には、本機のご利用とHDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビが必要です。
- HDR(High Dynamic Range)対応の放送・VOD作品をHDR画質で視聴するには、HDR対応の4Kテレビが必要です。
HDR対応テレビをお使いの場合には、より美しい映像をお楽しみいただけます。
- 4K番組は、DLNA視聴(ホームネットワーク)およびLAN録画(ダビング・ムーブ含む)には対応していません。
- ご視聴時の画質はご使用のテレビにより異なります。

番組表を使う

番組表は、8日分の地上デジタル放送・BSデジタル放送・BS4K放送、最大1カ月分※のCATV放送(4K含む)の番組を確認できます。

※9日目以降の番組表ではチャンネルや時期によって表示されない場合があります。

番組表の表示

以下の操作により、番組表を表示します。

■リモコンから

① **番組表** を押す

■テレビメニューから

① **◀▶** で「**番組表**」を選び、**決定** を押す



番組を見る

番組表の説明



00 ● **イッキ見Evening**
今日の出来事一気に分かりやすく伝えます。ト...

予約中の番組には●マークが表示されます。
録画予約: 赤色
視聴予約: 緑色

番組表ご利用の際の注意事項

本機は電源「切」時も、定期的に番組情報などを更新しています。電源を切るときはACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜かず、本機またはリモコンの電源ボタンを使い電源を「切」にしてください。

お知らせ

- 数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力した場合、指定したチャンネルの番組表が表示されます。
- 視聴年齢制限(※P131)を設定している場合、年齢の制限を超える番組は「・・・」で表示されます。
※一部のチャンネルでは視聴年齢制限設定が適用されない場合があります。

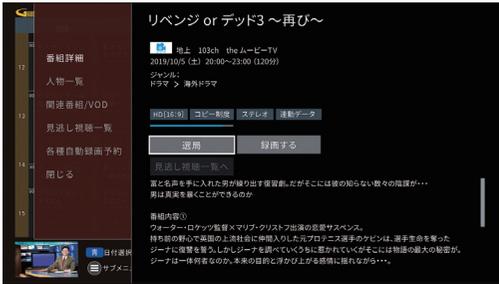
番組表を使う

番組詳細を確認する／番組を視聴する

① 番組表を表示中に、▲▼◀▶で現在放送中の番組から視聴したい番組を選び、

決定を押す

- ・ 番組詳細画面が表示されます。



② ◀▶で「選局」を選び、決定を押す

- ・ 選択した番組が全画面表示されます。

簡単に録画予約する

① 番組表より、▲▼◀▶で録画したい番組を選び、赤を押す

番組表の日付を変更する

① 番組表を表示中に、青を押す

② ▲▼◀▶で日付を選び、決定を押す

お知らせ

- ・ ◀前、▶次を押すと1日単位で日付が切り替わります。

番組表の表示を切り換える

放送を切り換える

① 番組表を表示中に、地デジ BS BS4K CATVを押す

- ・ 各種放送単位でチャンネルが切り換わります。

全チャンネル番組表

全チャンネルの番組表を表示します。

① 番組表を表示中にサブメニューを押す

- ・ サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「番組表」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「全チャンネル番組表」を選び、決定を押す

- ・ 番組表が全チャンネル表示に切り換わります。

1チャンネル番組表

番組表の表示を1チャンネル(1週間)表示に切り換えます。

直前の❖①、❖②の手順参照

③ ▲▼で「1チャンネル番組表」を選び、決定を押す

- ・ 番組表が1チャンネル(1週間)表示に切り換わります。
- ・ 画面左のチャンネル変更バーを選び、▲▼でチャンネルを切り換えることができます。

マイチャンネル番組表

番組表を登録済みのマイチャンネル(※P33)表示に切り換えます。

直前の❖①、❖②の手順参照

③ ▲▼で「マイチャンネル番組表」を選び、決定を押す

- ・ 番組表がマイチャンネル番組表の表示に切り換わります。

番組表で録画予約／視聴予約する

番組表で録画予約／視聴予約ができます。

- ① 番組表より、▲▼◀▶で録画予約／視聴予約したい番組を選び、(決定)を押す
 - ・番組詳細画面が表示されます。

録画予約の場合

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼◀▶で「録画予約」を選び、(決定)を押す
 - ・録画予約画面を表示します。
- ③ ▲▼◀▶で「録画機器」「繰り返し録画」「時間指定」「録画時間」「録画モード(画質)」「持ち出し番組」を設定し、「この内容で録画予約」を選び、(決定)を押す
 - ・「録画機器」でUSBハードディスクまたはLAN録画のDLNA対応録画機器を選択してください。(※P49)
 - ・「録画モード(画質)」について(※P50)
 - ・「持ち出し番組」について(※P50)

視聴予約の場合

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼◀▶で「視聴予約」を選び、(決定)を押す
 - ・視聴予約:視聴予約画面を表示します。
 - ※放送中の番組を選択した場合は、「視聴予約」は「選局」となり、テレビ全画面表示となります。
- ③ ▲▼◀▶で「繰り返し予約」「時間指定」「視聴時間」を設定し、「この内容で視聴予約」を選び、(決定)を押す

見逃し視聴番組を見る

- ※見逃し視聴は J:COMオンデマンドのサービスです。
- ※見逃し視聴対応番組には、番組表で「見」と表示されています。
- ※見逃し視聴に対応していないチャンネルもあります。
- ※J:COM TVセレクトほか一部サービスではご利用いただけません。

- ① (番組表)を押す
- ② ▲▼◀▶ボタンで「見逃し視聴へ」を選び、(決定)を押す



※見逃し視聴対象の番組がある場合は、「見逃し視聴へ」の左側に番組件数が表示されます。

- ③ 視聴したい番組が表示されている日付を選び、(決定)を押す



※画面下のチャンネルロゴを◀▶で切り替え、(決定)を押すことでチャンネルを切り換えることができます。

番組を見る

番組表を使う

④ ▲▼で視聴したい番組を選び、決定を押す



⑤ [VODで視聴する]を選び、決定を押す



- ※ 決定を押すと番組が再生されます。
- ※ 再生を終了すると、J:COMオンデマンド画面に戻ります。赤ボタンを押して「はい」を選択すると、作品の詳細画面へ戻ります。
- ※ 番組詳細画面などに表示されている「見逃し視聴一覧」を選択しても、VODの見逃し視聴番組を確認できます。

番組詳細から検索する

選択した番組に関連する番組を検索できます。

- ① 番組表より、▲▼◀▶で番組を選び、決定を押す
 - ・ 番組詳細画面が表示されます。
- ② ◀で「人物一覧」または「関連番組/VOD」を選ぶ
 - ・ 関連する人物、番組が一覧に表示されます。
- ③ 人物一覧の場合:▲▼◀▶で対象の人物一覧を選び、決定を押す
 - ・ 人物一覧に関連する関連番組が、一覧に表示されます。
 - ・ 人物一覧はマイ検索 (P58) に登録することができます。

マイチャンネル

お気に入りのチャンネルを、マイチャンネルとして登録できます。
登録したマイチャンネルは、「マイチャンネル番組表」(P30)で表示することができます。

マイチャンネル番組表の登録

- 1 番組表より、◀▶でマイチャンネルに登録したいチャンネルを選ぶ
- 2 ▲で最上部(チャンネル名)まで移動し、
決定を押す
・ 拡張チャンネルビューが表示されます。



- 1 ★マイチャンネル番組表に登録する
マイチャンネル番組表の登録/削除
- 2 1チャンネル番組表を見る
選択チャンネルで1チャンネル番組表の表示
- 3 サブチャンネルを表示する
選択チャンネルでサブチャンネルの表示
- 4 注目・特集番組
「おすすめ番組」画面を表示
※おすすめ番組の表示内容は、ご加入のサービス、設定内容により異なります。
※おすすめ番組の表示内容は、予告なく変更となる場合があります。
- 5 過去に放送された番組へ
選択したチャンネルの過去の番組表が全画面に表示
- 6 このチャンネルを選局する
選択チャンネルをテレビ全画面表示
- 7 番組一覧
選択チャンネルの当日番組一覧を表示
- 8 「もっと見る」
翌日以降の番組一覧を表示

- 3 ▲▼で「★マイチャンネル番組表に登録する」を選び、決定を押す
・ マイチャンネルの登録が完了します(最大50件)。
・ マイチャンネル番組表に登録されたチャンネルには★が表示されます。
・ 登録したチャンネルの拡張チャンネルビューを開き、「マイチャンネル番組表から外す」を選び決定を押すと、登録が解除されます。

マイチャンネルの編集

- 1 番組表を表示中に^{サブメニュー}☰を押す
・ サブメニューが表示されます。
- 2 ▲▼で「番組表設定」を選び、決定を押す
- 3 ▲▼で「マイチャンネル設定」を選び、
決定を押す
・ マイチャンネル設定画面が表示されます。

登録済みのマイチャンネルを解除

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 対象のマイチャンネルのプルダウンメニューを選択する
- 5 ▲▼で「登録を解除する」を選び、決定を押す
・ マイチャンネルが削除されます。

並び替え

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 対象のマイチャンネルで「並び替え」を選び、決定を押す
- 5 ▲▼で対象のマイチャンネルを並び替える行まで移動し、決定を押す
・ マイチャンネルの並び替えが完了します。

番組表を使う

サブメニュー

番組表の各種操作／設定をサブメニューより行います。

- ❖ ① 番組表を表示中に^{サブメニュー}☰を押す
・サブメニューが表示されます。



- ① 現在放送中番組
 - ・現在放送中の番組を一覧表示します
- ② 番組表
 - ・番組表の表示を変更できます
 - 全チャンネル番組表
 - 1チャンネル番組表
 - マイチャンネル番組表(☞P30)
- ③ マイ検索(☞P58)
- ④ 音声検索(☞P35)
- ⑤ 番組検索(☞P53)
- ⑥ おすすめ・特集
- ⑦ 見逃し視聴一覧(☞P31)
- ⑧ 予約番組一覧
- ⑨ 番組表設定(☞下記)
- ⑩ 閉じる
 - ・サブメニューを閉じます

番組表設定

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼で「番組表設定」を選び、(決定)を押す
・下記の設定項目が表示されます。

マイチャンネル設定

- ・最大50件までお気に入りのチャンネルを登録できます。

ジャンルカラー設定

- ・番組表のジャンルカラーをオン／オフできます。

表示色設定

- ・番組表の表示色を黒背景/白背景に変更できます。(表示色1:黒背景、表示色2:白背景)

チャンネル表示設定

■サブチャンネル設定

番組表のサブチャンネル表示をオン／オフできます。

■表示チャンネル数設定

番組表の表示チャンネル数を4種類の中から選べます。

(5チャンネル、7チャンネル、9チャンネル、11チャンネル)

■チャンネル並び順設定

チャンネル並び順を、「3桁番号順」にオン／オフで切り替えます。

■番組表示枠設定

選択している番組枠の拡大表示をオン／オフできます。

音声で番組を検索

番組検索を、マイクを使って検索する機能です。

- ① 番組表を表示中に^{サブメニュー}を押す
・サブメニューが表示されます。
- ② ▲▼で「音声検索」を選び、決定を押す
- ③ (受付画面中) マイクに向かい、検索ワード(番組名など)を話す
・検索ワードを元に、検索が実行されます。

音声検索

音声認識中です。
マイクに話して下さい。

視聴制限一時解除

本機の「視聴可能年齢」(P131)の設定を超える視聴制限番組は表示されません(「・・・」で表示されます)。

- ・初回設定時は「視聴年齢」は「17」で設定されています。

■以下の画面より⁰1～10で暗証番号を入力し、決定を押すと一時的に番組表の制限を解除することができます。

番組視聴制限が設定されています。STB暗証番号を入力してください。
リモコンの数字ボタンをご使用ください。



OK

キャンセル

追っかけ再生/見逃し視聴

テレビ放送を見逃しても番組を見ることができません。

- ※番組表に「追」「見」がついた番組に限ります。
- ※4K放送は対象外です。

追っかけ再生

追っかけ再生対応番組には、番組表で「追」と表示されています。

- ・追っかけ再生視聴方法(P24)

見逃し視聴

- ・見逃し視聴番組を見る(P31)

マイチャンネル

お気に入りのチャンネルを「マイチャンネル」として登録しておけば、番組表でマイチャンネルだけを表示・検索することができます。

視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録／削除する

- ① 放送視聴(全画面表示)中に^{サブ}メニュー_{ボタン}を押す
・サブメニューが表示されます。
- ② ▲▼で「マイチャンネル登録／削除」を選び、**決定**を押す
・視聴中のチャンネルがマイチャンネルに登録されます。
※マイチャンネルに登録済みの場合は、マイチャンネルから削除されます



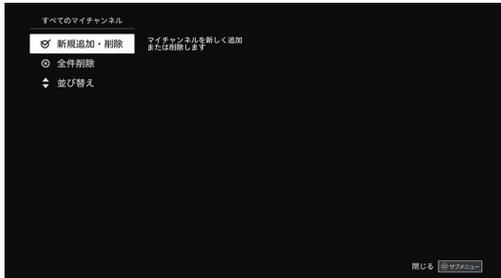
マイチャンネルで選局する

- ① テレビメニューで▼を押す
・全画面に おすすめ番組などが表示されます。
- ② ▲▼で「マイチャンネル」を選ぶ
- ③ ▲▼でチャンネルを選び、**決定**を押す
・選局したチャンネルの現在放送中番組が全画面で表示されます。



マイチャンネルを編集する

- ❶ テレビメニューで▼を押す
・ おすすめ番組などが表示されます。
- ❷ ▲▼でマイチャンネルを選ぶ
・ 登録済みのマイチャンネルが表示されます。
- ❸ 「マイチャンネル編集」を選び、(決定)を押す
・ マイチャンネルメニューが表示されます。



追加・削除

複数のチャンネルをまとめてマイチャンネル登録／削除できます。

直前の❷❶～❷❸の手順参照

- ❹ ▲▼で「新規追加・削除」を選び、(決定)を押す
・ 放送種別(地デジ／BS／BS4K／CATV)、チャンネルリストが表示されます。
- ❺ ▲▼で放送種別を選び、(決定)を押す
- ❻ ▲▼でマイチャンネルに登録／削除したいチャンネルを選び、(決定)を押す



- ❼ ▲▼◀▶で「決定」を選び、(決定)を押す

全件削除

マイチャンネルのすべてを削除します。

直前の❷❶～❷❸の手順参照

- ❹ ▲▼で「全件削除」を選び、(決定)を押す
- ❺ 確認画面より◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

並び替え

登録済みマイチャンネルの順番を並び替えます。

直前の❷❶～❷❸の手順参照

- ❹ ▲▼で「並び替え」を選び、(決定)を押す



- ❺ ▲▼で対象チャンネルを選び、(決定)を押す
- ❻ ▲▼で並び替える位置まで移動し、(決定)を押す
- ❼ ◀▶で「決定」を選び、(決定)を押す

マイチャンネル

マイチャンネルの表示方法

- ❖ ① 番組視聴中または録画番組視聴中、お気に入り★を押す
- 画面下部に登録済みのマイチャンネルが表示されます。



- ② ◀▶で見たいチャンネルを選び、決定を押す
- 選択したチャンネルに切り替わります。
 - ▲▼を押すと、マイチャンネル→地デジ→BS→BS4K→CATVの順に切り替わります。

マイチャンネルの登録方法

直前の❖①の手順参照

- ② ◀▶で「追加・編集」を選び、決定を押す
- マイチャンネルメニューが表示されます。
 - マイチャンネルの編集方法(※P37)



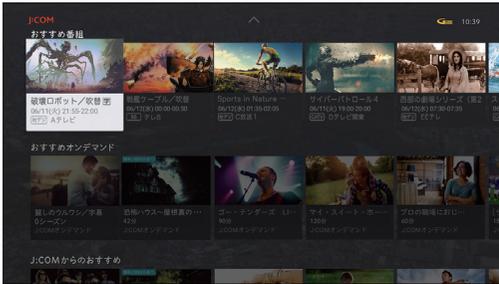
※ マイチャンネルが0件の場合は「追加・編集」ではなく、「お気に入りを追加する」が表示されます。

おすすめ番組

放送や録画番組の視聴傾向を元に、お客さまにおすすめの番組を表示します。

おすすめ番組の表示方法

- 1 テレビメニューより◀▶で「おすすめ」を選び、**決定**を押す



- 2 番組を選び、**決定**を押す

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。
- 本機起動後の画面でも「おすすめ」が表示される場合があります。
- J:COMオンデマンド／アプリ (Android TVホーム) 画面でもおすすめ番組を見ることができます。

おすすめの種類

- おすすめ番組 (CATV)
- おすすめオンデマンド (VOD)
- J:COMからのおすすめ (CATV)
- J:COMからのおすすめ (VOD)
- ○○を見ている人へのおすすめ (CATV)
- ○○を見ている人へのおすすめ (VOD)
- マイチャンネルのおすすめ
- 予約ランキング (CATV)
- オンデマンドランキング (VOD)

番組を見る

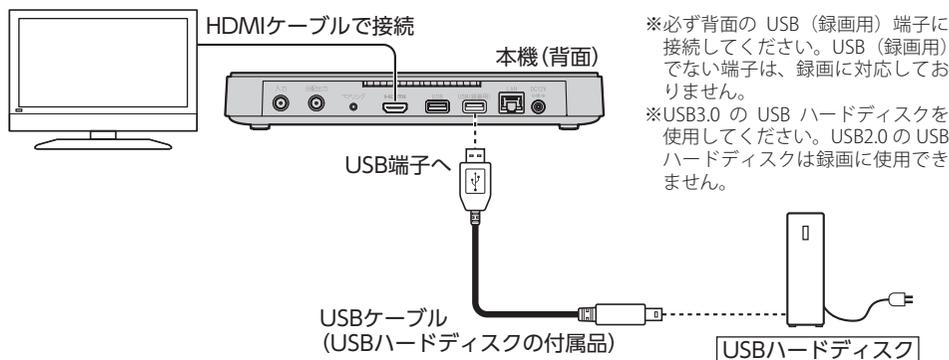
お知らせ

- 本体設定メニュー内の「ログ関連機能利用設定」の設定で「利用しない」を選択している場合はお客さまの視聴傾向に合わせたおすすめ番組は表示されません。
- 「おすすめ」の表示内容は、ご加入のサービス、「ログ関連機能利用設定」の設定内容により異なります。
- 「おすすめ」の表示内容は、予告なく変更となる場合があります。

USBハードディスクの設定

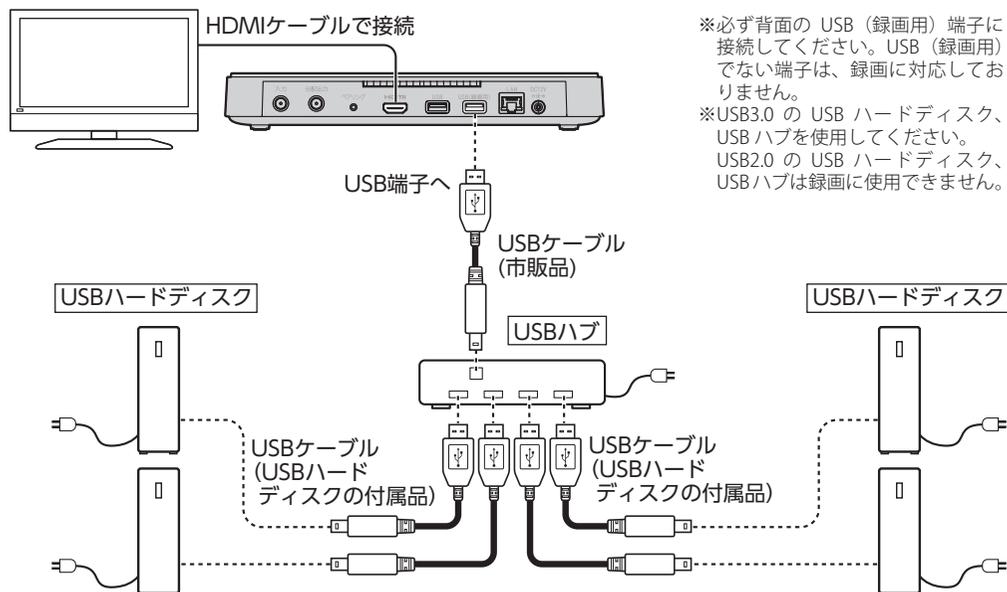
本機とUSBハードディスクの接続方法

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



本機とUSBハードディスクの接続方法(USBハブ経由)

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルでUSBハブに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。最大4台のUSBハードディスクを接続できます。



お知らせ

- USBハードディスク、USBハブはセルフパワー(電源供給タイプ)のものをお使いください。
- USBハードディスク、USBハブはUSB3.0のものをお使いください。USB3.0ではないUSBハードディスクは、録画用ハードディスクとして認識しませんのでご注意ください。
- 6TBまでのUSBハードディスクとの接続が可能です。
- USBハードディスク、USBハブは必ず本機背面のUSB(録画用)端子に接続してください。
- 電源供給タイプではないUSBハードディスクを接続しないでください。USBハードディスクが故障する恐れがあります。

USBハードディスク録画に関するご注意

- お引越し等により本製品を交換した場合に、お客さまが登録された情報内容や番組録画データなどのデータを移し替えることができない場合があります。なお、移し替えに基づく損害および遺失利益につきましては、原因の如何を問わず当社は一切責任を負いかねます。
- 本機はお客さまが映像を楽しむことを目的とした商品です。本機に接続したUSBハードディスク以外への録画方法や録画時のトラブルについては、当社サービスのサポート外となりますので、ご了承ください。
- 本機で録画したものは、著作権法上、個人または家庭内などで楽しむ以外には、権利者に無断で使用できません。なお、著作権法違反に基づく民事および刑事上の責任に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。
 - 録画不可の番組
 - J:COMオンデマンド(VOD)のコンテンツ
 - YouTube等のストリーミングサービス全般また、本機でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー/移動することはできません。
- 本機でご利用いただけるUSBハードディスクは、USB3.0規格に対応した電源供給タイプのUSBハードディスクです。
- USBハードディスクを利用して録画できなかった場合、USBハードディスク内部のデータが削除された場合、USBハードディスクが壊れた場合、およびその他USBハードディスクに係るいかなる問題が発生した場合でも、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機にUSBハードディスクを接続してご利用される場合は、はじめに本機にて初期化する必要があります。初期化を実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されるため、必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
- USBハードディスクがパソコンなど他の機器でご利用いただけない状態の場合は、本機を用いて初期化を実行できないことがあります。
- 本機にUSBハードディスクを接続し、初期化を実行する場合は、本機が認識したUSBハードディスクの最大領域が初期化されます。
- 本機で初期化を実行したUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本機専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器に接続した場合は、録画した番組が再生できなくなる可能性があります。また、録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器で利用した場合は、利用後は、録画した番組の再生ができなくなりますのでご注意ください。
- 録画に使用するUSBハードディスクは、必ず本製品背面のUSB(録画用)端子に接続してください。USB(録画用)ではない端子は、録画に対応していません。
- 本機に同時に接続できるUSBハードディスクは、最大4台までです。
- 本機では、暗号化機能、および、認証機能を有したUSBハードディスクはご利用いただけません。これらの機能を停止しても、本機ではご利用いただけないことがあります。
- 本機では、RAID機能を有したUSBハードディスクはご利用できません。また、機能を停止しても、本機ではご利用いただけないことがあります。

USBハードディスクの設定

- 大切な番組を録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。
- 録画中、録画した番組の再生中、または録画予約中に、停電、もしくはACアダプターを電源コンセントから抜くなどにより、本機への通電が断たれると、USBハードディスクに録画した番組が損なわれることがあります。
- 停電などにより、本機への通電が断たれたため生じた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

機器登録する

USBハードディスクを本機に接続して使用するために、機器登録が必要です。

❶ テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す

❷ ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、
決定を押す

❸ ▲▼で「放送設定」の「録画用ハードディスク一覧」を選び、
決定を押す

- 接続されているUSBハードディスクの一覧が表示されます。



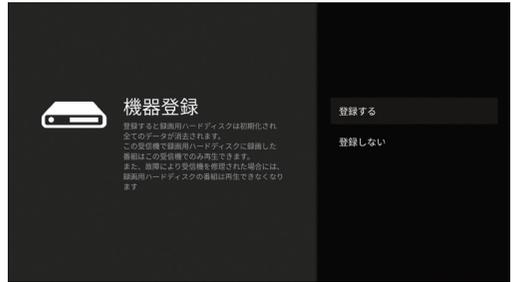
- : 本機に登録が完了しており、録画/再生等の操作が可能な状態です。
- : 録画中やダビング中など、USBハードディスクが使用中の状態です。
- : 本機に未登録の状態です。使用するにはUSBハードディスクの初期化操作が必要です。

❹ ▲▼で未登録のUSBハードディスクを選び、
決定を押す



❺ ▲▼で「機器登録」を選び、
決定を押す

- 「機器登録」画面が表示されます。



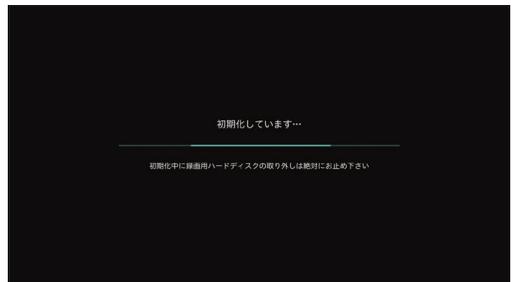
❻ ▲▼で「登録する」を選び、
決定を押す

- ハードディスク初期化の確認画面が表示されます。



❼ ▲▼で「初期化する」を選び、
決定を押す

- USBハードディスクの初期化が始まります。



お知らせ

- 初期化を行うと、USBハードディスク内のすべてのデータが消去されます。
- 初期化中にUSBケーブル、ACアダプターを抜くと故障の原因となりますので、絶対におやめください。

USBハードディスクの設定

- 8 ▲▼で「表示名を変更する」を選び、**決定**を押す



- 9 表示名を入力する
- USBハードディスクの登録が完了します。
 - 文字入力について(※P123)



デフォルト録画先の変更

直前の❖①～❖④の手順参照

- 5 ▲▼で「デフォルト録画先に変更」を選び、**決定**を押す
- 選択したUSBハードディスクが「デフォルト録画先」となります。

USBハードディスクの取り外し

直前の❖①～❖④の手順参照

- 5 ▲▼で「安全な取り外し」を選び、**決定**を押す
- USBハードディスクの取り外しを開始します。



- 「このハードディスクは安全に取り外すことができます」とメッセージが表示されてから取り外してください。

登録済みUSBハードディスクの設定

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 ▲▼で確認したいUSBハードディスクを選び、**決定**を押す
- 選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定用画面が表示されます。

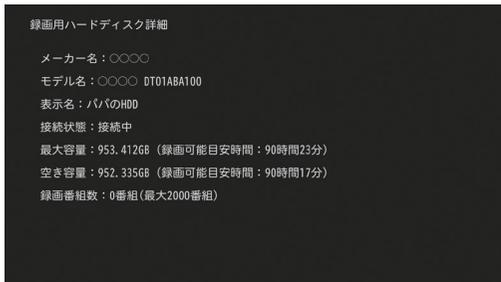


詳細情報の表示

USBハードディスクの詳細情報が表示されます。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で「詳細」を選び、決定を押す



・ 選択したUSBハードディスクの詳細が表示されます。

機器登録の削除

USBハードディスクの機器登録を削除します。

お知らせ

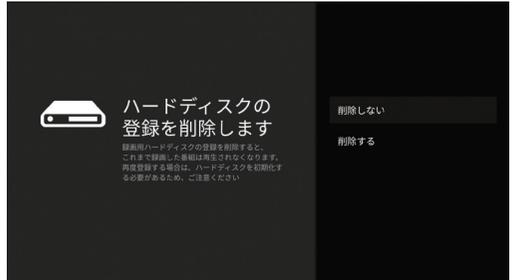
- ・ 登録削除すると、そのUSBハードディスクに録画済みの番組は再生ができなくなります。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で「登録を削除」を選び、決定を押す



⑥ ▲▼で「削除する」を選び、決定を押す



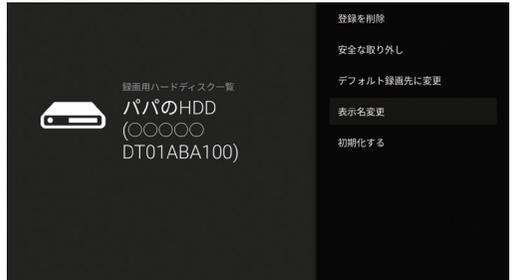
・ 機器登録が削除されます。

表示名の変更

USBハードディスクの表示名を変更します。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で「表示名変更」を選び、決定を押す

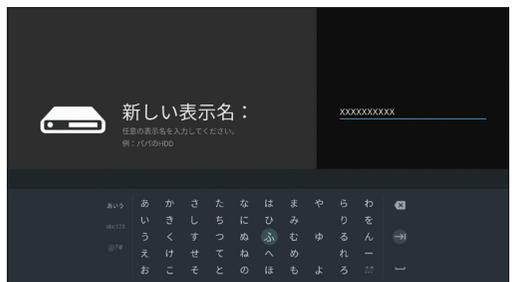


⑥ ▲▼で「表示名を変更する」を選び、決定を押す



⑦ 表示名を入力する

・ 文字入力について (P123)



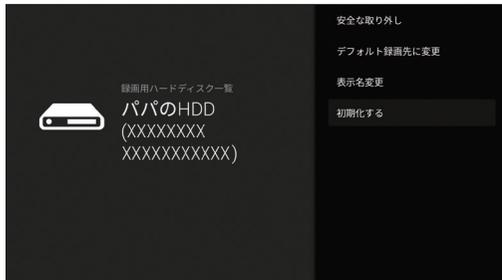
USBハードディスクの設定

USBハードディスクの初期化

USBハードディスクを初期化します。録画された番組など、USBハードディスクに保存されたデータはすべて消去されます。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で「初期化する」を選び、(決定)を押す



⑥ ▲▼で「初期化する」を選び、(決定)を押す

- ・初期化を開始します。



番組を即時録画する

視聴中の番組を録画する

視聴中の番組（テレビ全画面表示中）を即時録画します。

- 1 **録画** を押す
- 2 「番組終了まで」または「最大3時間まで」を選び、「はい」を選び、**決定** を押す
 - 録画を開始します。
※本機前面の録画ランプが赤色点灯します。
 - 録画モードは「デフォルト録画モード」の設定になります。
 - 「デフォルト録画先」(P116) で設定したUSBハードディスクに録画されます。
 - 「録画ボタン設定」(P131) で録画終了時間の設定ができます。
 - 番組終了間近の場合、「番組終了まで」を選択できません。

放送中の2番組を同時に録画する

現在放送中の2つの番組を同時に録画できます。

- 1 録画する番組を選局する（全画面表示）
- 2 **録画** を押す
→録画がスタートし、本機前面の録画ランプが赤色点灯します。
- 3 手順①、②を繰り返して、2つ目の番組を録画する

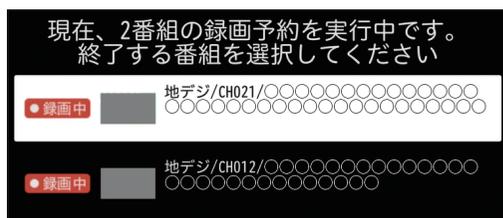
録画を停止する

録画中の番組（テレビ全画面表示中）の録画を停止します。

- 1 **停止** を押す
- 2 **◀▶** で「はい」を選び、**決定** を押す

2番組同時録画中

2番組同時録画実行中は、以下の選択画面が表示されます。



直前の❖①の手順参照

- 2 **▲▼** で録画を停止する番組を選び、**決定** を押す
- 3 **◀▶** で「はい」を選び、**決定** を押す
 - 選択した番組の録画を停止します。

お知らせ

- 電源「切」状態での録画の停止は、本機の電源を「入」にして視聴状態（テレビ全画面表示）に戻してから、「停止」ボタンを押してください。
- 動作状態（再生中など）により、即時録画できない場合があります。
- USBハードディスクに録画中でも、録画済みの番組や録画中の番組を再生することができます。(P63)
- 録画中は本機の電源を「切」にしても録画は継続します。
- USBハードディスクが休止状態の場合は、録画・再生の起動動作に時間がかかります。
- 番組によっては、録画できない番組があります。
- 録画中は他の機能との同時動作に制限が生じる場合があります。(P139)

録画予約する

録画予約時のご注意

- デジタル放送には、著作権保護のために録画を制限している番組があり、録画禁止番組は録画することができません。
- 視聴制限のある番組を録画する時、視聴可能年齢を設定していると、暗証番号を入力する必要があります(※P131)
- LAN録画では複数の番組を同時に録画できません。
- LAN録画を行う場合、外部録画機器がLAN録画に対応している必要があります。対応機器かどうか確認してください。
- LAN録画は、本機とDLNA対応録画機器(※P73)を同じホームネットワークに接続し、両方で設定する必要があります。(※P109)
- 録画予約時に、USBハードディスクに録画可能な時間が残っているか確認してください。録画可能時間が十分でない場合は録画番組一覧画面より不要な録画番組を消去してください。(※P66)
- USBハードディスクへの録画は、一度「標準」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。
- 録画可能時間は目安であり、実際の録画時間は番組内容によって異なります。
- 4K放送は、「標準」録画のみ対応しています。

番組表から録画予約する

番組表を表示する

■ リモコンから

- ①  を押す

番組表で簡単予約する

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼◀▶で録画したい番組にフォーカスを合わせ、 を押す
→録画予約が完了します。

■ 番組詳細画面から

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼◀▶で録画したい番組にフォーカスを合わせ、 を押す
- ③ ◀▶で「簡単予約」を選び、 を押す
→録画予約が完了します。

※簡単予約した番組は、デフォルト録画先に指定したUSBハードディスクに録画されます。(※P116)

※未契約のチャンネルの番組は予約できません。

番組表で録画予約する

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼◀▶で録画したい番組を選び、 を押す
- ③ ◀▶で「録画予約」を選び、 を押す
・録画予約画面が表示されます。
- ④ 設定項目を確認し、「この内容で録画予約」を選び、 を押す
・録画予約が完了します。

録画予約の詳細設定

- ❖ ① **番組表** を押す
- ❖ ② ▲▼◀▶で録画したい番組を選び、**決定** を押す
- ❖ ③ ◀▶で「録画予約」を選び、**決定** を押す
 - ・録画予約画面が表示されます。

繰り返し録画

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「繰り返し録画」を選び、**決定** を押す
 - ・以下、繰り返し録画リストを表示します。
 - しない
 - 毎週X曜日 ※Xは録画番組の放送曜日
 - 毎日
 - 毎週月曜日～金曜日
 - 毎週月曜日～土曜日
 - 毎週火曜日～土曜日
 - 好きな曜日を複数指定する
- ⑤ 以下の方法で、曜日を指定する
 - <「しない」を選んだ場合>
 - 「しない」を選び、**決定** を押す
 - ・繰り返しなしで設定が完了します。
 - <「しない」「好きな曜日を複数指定する」以外を選んだ場合>
 - リストより録画したい曜日を選び、**決定** を押す
 - ・設定が完了します。

<「好きな曜日を複数指定する」を選んだ場合>
a. 「好きな曜日を複数指定する」を選び、

- ④ **決定** を押す
 - ・曜日指定画面が表示されます。



- b. ◀▶で録画予約する曜日を選び、**決定** を押す(複数選択可)
 - ・選択した曜日に「✓」が付きます。

- c. ▲▼で「決定」を選び、**決定** を押す
 - ・設定が完了します。
 - ・繰り返し録画が設定されます。
 - ・設定後、録画時間が自動で設定(同じ時間で毎週録画)されます。
 - ・曜日以外で録画日時を設定する場合は、次の「録画時間を指定する」で録画日時を変更します。

録画機器を変更する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「録画機器」を選び、**決定** を押す
 - ・登録済みのUSBハードディスク/DLNA対応録画機器を一覧で表示します。
- ⑤ ▲▼で録画先の機器を選び、**決定** を押す
 - ・録画する機器が設定されます。
 - ※4K放送は、DLNA視聴(ホームネットワーク)およびLAN録画(ダビング・ムーブ含む)には対応しておりません。

録画時間を指定する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「時間指定」を選ぶ
- ⑤ ◀▶で「する」を選び、**決定** を押す
- ⑥ ▲▼で「録画時間」を選び、**決定** を押す
 - ・時間指定予約画面が表示されます。



- ⑦ ◀▶で「録画開始:」「録画終了:」時刻を選び、時間を変更する(時間の入力はリモコンボタンの 1～10で行います)
- ⑧ ▲▼で「決定」を選び、**決定** を押す
 - ・設定が完了します。

録画予約する

録画モードを変更する

直前の❖①～❖③の手順参照

4 ▲▼で「録画モード(画質)」を選び、**決定**を押す

- 録画モードを選択するリストが表示されます。
 - 標準 そのままの放送画質で録画できます。
 - 長時間1 標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。
 - 長時間2 長時間1より画質が劣りますが、より低容量で録画できます。
- USBハードディスク(2TB)の場合、録画モードを「標準」、持ち出し番組を「作成しない」とした場合、HD番組であれば約139時間録画可能です。4K放送では、録画モードは「標準」、持ち出し番組は「作成しない」となり、約120時間録画可能です。
- ※USBハードディスクへの録画は、一度「標準」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。
- ※4K放送は、「標準」録画のみ対応しています。

5 ▲▼で録画モードを選び、**決定**を押す

- 録画モードが設定されます。

お知らせ

- 一部の番組は録画モードを「標準」から変更できない、または変更できるが反映されない場合があります。反映されたかどうかは録画一覧画面からご確認ください。

持ち出し番組の設定

スマートフォン・タブレットへダビングするデータを、事前に作成することができます。

「録画番組を外に持ち出そう」(P100)

直前の❖①～❖③の手順参照

4 ▲▼で「持ち出し番組」を選び、**決定**を押す

- 持ち出し番組を選択するリストが表示されます。
 - 作成しない 持ち出し番組を作成しません。
 - 高画質 モバイル用の高画質で、持ち出し番組を作成します。
 - 標準画質 高画質より画質は落ちますが、低容量で作成します。

※持ち出し番組作成には録画番組の他に持ち出し用の番組を作成するため、一時的に多くのハードディスク容量が必要になります。

※4K放送や一部の番組は持ち出し番組を作成できません。

5 ▲▼で作成内容を選び、**決定**を押す

録画予約の詳細設定完了後

直前の❖①～❖③の手順参照

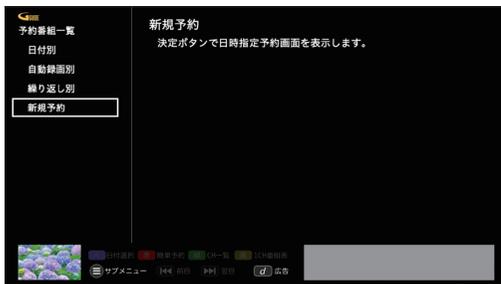
4 ▲▼◀▶で「この内容で変更」を選び、**決定**を押す

- 録画予約が完了します。

日時を指定して予約する

録画したいチャンネル、日時を指定して、録画予約することができます。

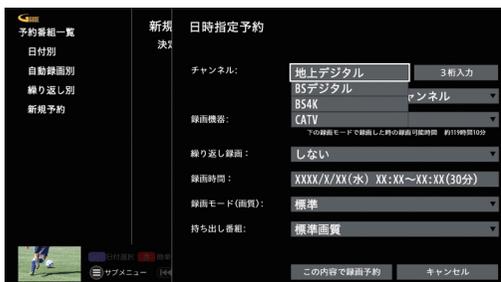
- ❖① **番組表** を押す
- ❖② **サブメニュー** を押す
 - ・サブメニューが表示されます。
- ❖③ **▲▼**で「予約番組一覧」を選び、**決定**を押す
 - ・リモコンの(予約一覧)からも遷移可能です。
- ❖④ **▲▼**で「新規予約」を選び、**決定**を押す



録画するチャンネルを指定する

直前の❖①～❖④の手順参照

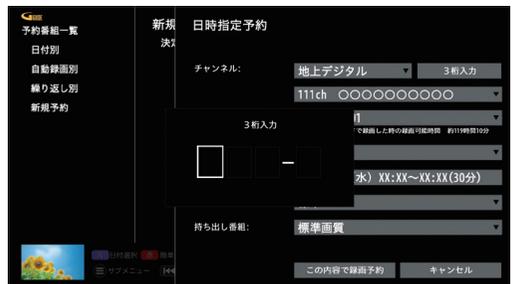
- ❖⑤ **▲▼**で放送種別を選び、**決定**を押す
 - ・放送種別がリストで表示されます。
- ❖⑥ **▲▼**で録画予約したい放送種別を選び、**決定**を押す



3桁入力で指定する

直前の❖①～❖⑥の手順参照

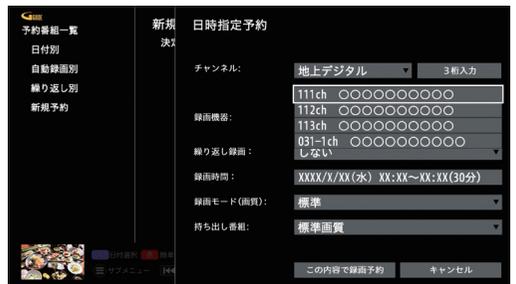
- ❖⑦ **◀▶**で「3桁入力」を選び、**決定**を押す
- ❖⑧ 録画予約したいチャンネルの3桁番号を**1**～**10**で入力する
 - ・入力した3桁番号に該当するチャンネルがある場合、録画するチャンネルが設定されます。



リストからチャンネルを指定する

直前の❖①～❖⑥の手順参照

- ❖⑦ **▲▼◀▶**でチャンネルのリストを選び、**決定**を押す
 - ・手順⑥で指定した放送種別のチャンネルがリストで表示されます。



- ❖⑧ 録画予約したいチャンネルを選び、**決定**を押す

録画機器を変更する

録画機器の変更について(☞P49)

繰り返し録画を指定する

繰り返し録画について(☞P49)

録画予約する

録画日時を指定する

直前の❖①～❖④の手順参照

- ❖⑤ ▲▼で「録画時間」を選び、**決定**を押す

時刻を指定する

直前の❖①～❖⑤の手順参照

- ❖⑥ ◀▶で「録画開始:」「録画終了:」時刻を選び、時間を変更する
(時間の入力はリモコンボタンの **1** ~ **10**₀で行います)

日付を変更する

直前の❖①～❖⑤の手順参照

- ❖⑥ ▲▼で「日付変更」を選び、**決定**を押す
- ❖⑦ ▲▼◀▶で録画する日付を選び、**決定**を押す



- ❖⑧ ▲▼で「決定」を選び、**決定**を押す

録画モードを指定する

録画モードの変更について (P50)

持ち出し番組を指定する

持ち出し番組について (P50)

直前の❖①～❖⑧の手順参照

- ❖⑨ ▲▼で「この内容で録画予約」を選び、**決定**を押す
- ・録画予約が登録されます。

検索して録画予約する

録画したい番組を検索して、録画予約することができます。

- ① **番組表** を押す
- ② **サブメニュー** を押しサブメニューを表示する
- ③ ▲▼で「**番組検索**」を選び、**決定** を押す

番組検索は、さまざまな方法があります。

フリーワード検索

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「**フリーワード検索**」を選び、**決定** を押す
 - ・フリーワード検索画面が表示されます。

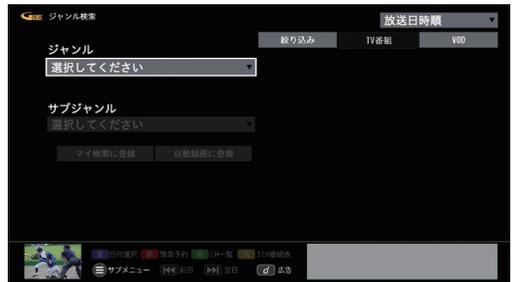


- ⑤ **決定** を押して、検索キーワードを入力する
 - ・文字入力について。(P123)
 - ・検索条件を「マイ検索」(P58)に登録することができます。
 - ・「自動録画予約」について。(P56)
- ※P55の⑦の手順へ

ジャンル検索

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「**ジャンル検索**」を選び、**決定** を押す
 - ・ジャンル検索画面が表示されます。



- ⑤ ▲▼で「**ジャンル**」を選び、**決定** を押す
 - ⑥ ▲▼で検索したいジャンルを選び、**決定** を押す
 - ・検索結果が表示されます。
 - ⑦ さらにジャンルを絞りたい場合は、▲▼で**サブジャンル**を選び、**決定** を押す
 - ・さらに絞りこまれた検索結果を表示します。
 - ・検索条件を「マイ検索」(P58)に登録することができます。
 - ・「自動録画予約」について。(P56)
- ※P55の⑦の手順へ

録画予約する

人物検索

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「人物検索」を選び、**決定**を押す
- ・ 人物検索画面が表示されます。



- ⑤ 文字入力欄(8文字)で**決定**を押し、▲▼◀▶で文字を選び、**決定**を押す
- ・ 検索ワードから検索された人物が検索結果欄に表示されます。



- ⑥ ▲▼◀▶で検索した人物を選び、**決定**を押す
- ・ 検索した人物の出演番組が一覧で表示されます。
 - ・ 検索条件を「マイ検索」(P58)に登録することができます。
 - ・ 「自動録画予約」について。(P56)

※P55の⑦の手順へ

カテゴリー名検索

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「カテゴリー名検索」を選び、**決定**を押す
- ・ カテゴリー名検索画面が表示されます。



- ⑤ 文字入力欄(8文字)で**決定**を押し、▲▼◀▶で文字を選び、**決定**を押す
- ・ 検索ワードから検索されたカテゴリーが検索結果欄に表示されます。



- ⑥ ▲▼で検索結果の中から録画したいカテゴリーを選び、**決定**を押す
- ・ 検索したカテゴリー名の番組が一覧で表示されます。
 - ・ 検索条件を「マイ検索」(P58)に登録することができます。
 - ・ 「自動録画予約」について。(P56)

※P55の⑦の手順へ

カテゴリー検索

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「カテゴリー検索」を選び、決定を押す

- ・カテゴリー検索画面が表示されます。



⑤ ◀▶で検索したいカテゴリーを選び、決定を押す

⑥ 検索結果から▲▼でサブカテゴリーを選び、決定を押す

- ・検索条件を「マイ検索」(P58)に登録することができます。
- ・「自動録画予約」について。(P56)

⑦ ▲▼◀▶で検索結果の中から録画したい番組を選び、決定を押す

- ・番組詳細画面が表示されます。

⑧ ◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す

- ・録画予約画面が表示されます(設定方法:P49)
- ・「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。

検索結果の並び替え(日時／チャンネル)

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」のとき、検索結果を日時順／チャンネル順に並び替えることができます。

① 「フリーワード検索」、「ジャンル検索」の検索結果画面のとき、▲▼◀▶で「放送日時順」を選び、決定を押す

② ▲▼で「チャンネル番号順」を選び、決定を押す

- ・チャンネル番号順に検索結果が切り替わります。

検索結果の絞り込み

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」「カテゴリー検索」のとき、検索結果を放送種別で絞り込むことができます。

① 「フリーワード検索」、「ジャンル検索」、「カテゴリー検索」の検索結果画面のとき、▲▼◀▶で「絞り込み」を選び、決定を押す

② ◀▶で検索対象から外す放送種別を選び、決定を押す

- ・再度押すと検索対象に設定されます。

③ ▲▼◀▶で「絞り込む」を選び、決定を押す

- ・検索対象に設定した放送種別の番組のみが検索結果に表示されます。
- ・他にも「TV番組」「VOD」で絞り込むことができます。

録画予約する

条件指定して自動録画予約する

自動録画予約の登録

「番組名」、「カテゴリー」、「ジャンル」、「人物」などの条件指定を設定し、検索された番組を自動録画予約する機能です。

※通常録画>繰り返し録画>自動録画の優先順位で録画が実行されます。

① P31「番組表で録画予約／視聴予約する」
手順①で番組詳細画面を表示する

② ▲▼◀▶で「各種自動録画予約」を選び、
決定を押す

・各種自動録画予約画面を表示します。

③ 各種自動録画予約画面より、▲▼で、検索
条件を選び、決定を押す

<検索条件>

- ・「番組名」
- ・「カテゴリー」
- ・「ジャンル」
- ・「人物」

・各検索条件で決定を押すと、検索条件画面が表示されます。

<各種自動録画予約画面>



<検索条件画面>



④ 検索結果画面より、▲▼で「自動録画の
登録」を選び、決定を押す

⑤ ◀▶で「この内容で録画予約」を選び、
決定を押す

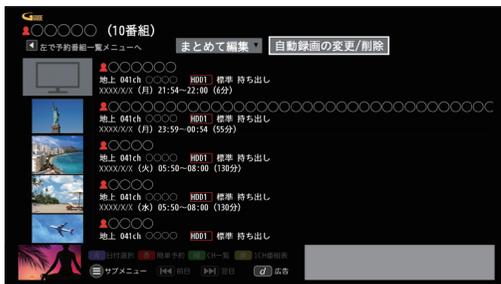
・自動録画予約の登録が完了します。

自動録画予約の削除

- ① P48「番組表を表示する」手順①にて番組表を表示する
- ②  を押してサブメニューを表示する
- ③ ▲▼で「予約番組一覧」を選び、 を押す
・ 予約番組一覧が表示されます。
- ④ ▲▼◀▶で「自動録画別」を選び、 を押す



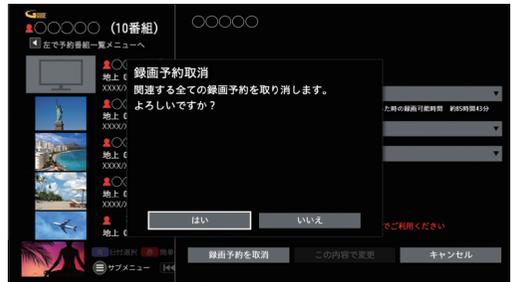
- ⑤ ▲▼で削除する自動録画予約を選び、 を押す



- ⑥ ▲▼◀▶で「自動録画の変更/削除」を選び、 を押す



- ⑦ ◀▶で「録画予約を取消」を選び、 を押す



- ⑧ ◀▶で「はい」を選び、 を押す
・ 録画予約が削除されます。

録画予約する

マイ検索

「検索して録画予約する」(P53～55)で検索した内容(フリーワード、ジャンル、人物、カテゴリー名、カテゴリー)を登録しておくことで、次回より「マイ検索」画面から簡単に検索/自動録画予約(P56)することができます。

「マイ検索」画面の表示

- ❖ ① 番組表を表示中に^{サブメニュー}☰を押す
・サブメニューが表示されます。
- ❖ ② ▲▼で「マイ検索」を選び、(決定)を押す
・マイ検索画面が表示されます。

マイ検索の並び替え

登録済みマイ検索の並び替えをおこないます。

直前の❖①、❖②の手順参照

- ③ ▲▼◀▶で「並び替え」を選び、(決定)を押す
- ④ ▲▼で移動させたいマイ検索を選び、(決定)を押す
- ⑤ ▲▼で移動先へマイ検索を動かし、(決定)を押す
・移動が完了します。

マイ検索の登録解除

直前の❖①、❖②の手順参照

- ③ ▲▼で登録を解除するマイ検索を選び、(決定)を押す
- ④ ▲▼で「マイ検索から削除」を選び、(決定)を押す
・マイ検索の登録を解除します。

録画予約の確認・修正・消去

録画予約を確認する

- ❶ P48「番組表を表示する」手順❶で番組表を表示する
- ❷ を押す
 - ・サブメニューが表示されます。
- ❸ ▲▼で「予約番組一覧」を選び、 を押す
 - ・リモコンの からでも遷移可能です。

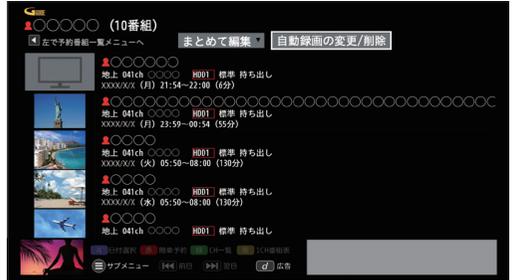


- ❹ ▲▼◀▶で一覧内のフォルダを選び、 を押す
 - ・録画予約が表示されます。

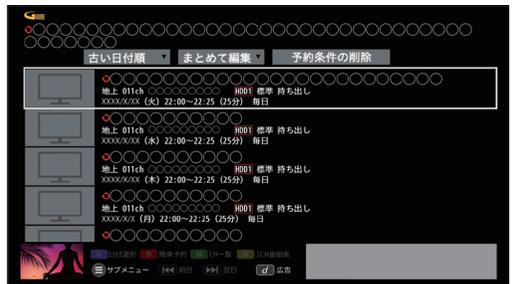
〈日付別〉



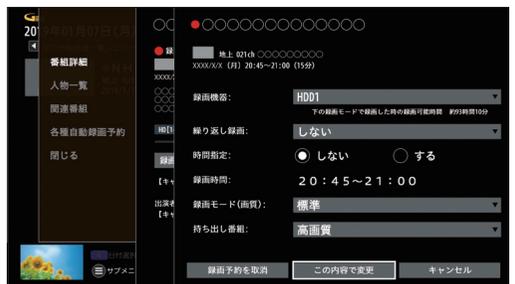
〈自動録画別〉



〈繰り返し別〉



- ❺ 予約番組一覧より、確認したい録画予約を選び、 を押す
 - ・番組詳細画面を開きます。
- ❻ 「録画予約変更／取消」を選び、 を押す
 - ・録画予約画面を開きます。
 - ・各編集手順はP49「録画予約の詳細設定」をご参照ください。



録画予約する

録画予約を修正する

直前の❖①～❖⑥の手順参照

- 修正後、▲▼◀▶で「この内容で変更」を選び、**決定**を押す
・録画予約の修正が完了します。

録画予約を削除する

直前の❖①～❖⑥の手順参照

- ▲▼◀▶で「録画予約を取消」を選び、**決定**を押す
・録画予約が削除されます。

録画予約を選んで削除する

- リモコンの **予約一覧** を押し、予約番組一覧を開く
- 「日付別」で一覧内のフォルダを選び、**決定**を押す



- ▲▼◀▶で「まとめて編集」を選び、**決定**を押す
- ▲▼で「削除/停止する」を選び、**決定**を押す
- ▲▼で削除したい録画予約を選び、**決定**を押す
・選択した録画予約には“✓”が付きます。



- ▲▼◀▶で「削除/停止する」を選び、**決定**を押す
- ◀▶で「削除/停止」を選び、**決定**を押す
・録画予約が削除されます。

録画予約をまとめて削除する

- ① P60「録画予約を選んで削除する」手順③で「まとめて編集」画面を開く
- ② ▲▼◀▶で「まとめて選択(先頭100件)」を選び、**決定**を押す
 - ・先頭100件の録画予約に“✓”が付きます。
- ③ ▲▼◀▶で「削除／停止する」を選び、**決定**を押す
- ④ ◀▶で「削除／停止」を選び、**決定**を押す
 - ・録画予約が削除されます。

繰り返し番組指定予約の削除

- ① リモコンの **番組表** を押し、番組表を表示する
- ② **サブメニュー** を押し、サブメニューを表示する
- ③ ▲▼で「予約番組一覧」を選び、**決定**を押す
 - ・予約番組一覧が表示されます
- ④ ▲▼◀▶で「繰り返し別」を選び、**決定**を押す
- ⑤ ▲▼で削除する繰り返し予約を選び、**決定**を押す
- ⑥ ▲▼◀▶で「予約条件の削除」を選び、**決定**を押す
- ⑦ ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す
 - ・録画予約が削除されます。

録画予約する

音声で番組を予約

- ① P48「番組表を表示する」手順①で番組表を表示する
- ② を押す
・サブメニューが表示されます。
- ③ ▲▼で「音声検索」を選び、を押す
- ④ (受付画面中) マイクに向かい、検索ワード(番組名など)を話す
・検索ワードを元に、検索が実行されます。

音声検索

音声認識中です。
マイクに話して下さい。

- ⑤ ▲▼で「番組を予約します」を選び、を押す
- ⑥ ◀▶で「この内容で録画予約」を選び、を押す

予約失敗履歴

録画予約が失敗した場合、サポート画面の「お知らせ」に通知されます。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組一覧画面では録画した番組の再生(録画中の番組を含む)、消去などを行うことができます。

録画番組を再生する

■リモコンから

- 1 を押す
・右記の手順②へ

■テレビメニューから

- 1 ◀▶で「録画リスト」を選び、を押す
・録画番組一覧画面が表示されます。
- 2 ▲▼でUSBハードディスクを選び、を押す
- 3 ▲▼◀▶で再生したい番組を選び、を押す
・未視聴番組は、最初から再生します。
・一度再生された録画番組は、続きから再生できます。

■一度再生された録画番組を選ぶと、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。

《確認画面より》

(◀▶で選び、を押す)

- ・「はい」を選択：続きから再生します。
- ・「最初から見る」を選択：最初から再生します。

お知らせ

- ・USBハードディスクに録画中の番組も再生することができます。

サブメニューの表示

録画番組再生中にサブメニューを表示し、各操作を行うことができます。

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 録画番組再生中にを押す
・サブメニューが表示されます。
- 5 ▲▼で項目を選び、を押す
・各操作項目が表示されます。

録画番組再生中

録画番組再生中のサブメニュー項目は、以下のとおりです。

停止

- ・再生中の録画番組を停止します。

番組詳細

- ※番組詳細について(☞P25)

信号切換

- ※信号切換について(☞P25)

消去

- ・録画番組を消去します。
◀▶で「はい」を選び、を押すと、消去が完了します。

この録画番組を消去しますか？

はい

いいえ

お知らせ

- ・タイムシフト(☞P105)実行中、録画中の録画番組再生中、また保護された録画番組は消去できません。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組の消去

- ① 録画番組一覧(前ページ手順①)で、
▲▼◀▶で消去したい録画番組を選び、
黄を押す
- ② ◀▶で「はい」を選び、決定を押す
 - ・ 録画番組が消去されます。
 - ・ 録画中、DLNA対応機器での再生中(※P75)、ダビング中の録画番組や保護された録画番組は消去できません。

フォルダ表示

録画番組一覧の表示を、フォルダ表示に切り換えることができます。

フォルダ表示を切り換える

- ❖ ① 録画一覧画面で画面表示を押す
 - ・ 押すごとにフォルダ表示が以下の順で切り替わります。
 - 通常
フォルダと番組で表示します
 - 番組
すべて番組で表示します
 - 日付別
日付別にフォルダで表示します
 - チャンネル別
チャンネル別にフォルダで表示します



フォルダ表示

フォルダ内の番組を再生する

直前の❖①の手順参照

- ② ▲▼でフォルダ()を選び、決定を押す
 - ・ フォルダ内の録画番組が一覧表示されます。
- ③ ▲▼で見たい録画番組を選び、決定を押す
 - ・ 再生を開始します。



フォルダ展開時

再生中のリモコン操作について



操作内容	操作ボタン
一時停止	<small>再生/一時停止</small> または <ul style="list-style-type: none"> 再生を一時停止します。 再度押すと再生を再開します。
停止	または <small>戻る</small> <ul style="list-style-type: none"> 再生を停止します。 再生を停止し、録画再生画面を閉じます。
早送り	<small>早送り</small> <small>(再生中に)</small> または <ul style="list-style-type: none"> 押すたびに、再生速度が速くなります。 を押すと通常の再生速度に戻ります。
早戻し	<small>早戻し</small> <small>(再生中に)</small> または <ul style="list-style-type: none"> 押すたびに、早戻し速度が速くなります。 を押すと通常の再生速度に戻ります。
スキップ再生	<small>(再生中または一時停止中に)</small> <ul style="list-style-type: none"> チャプターがある場合、1つ前または次のチャプターへ移動します。
スロー再生	<small>(一時停止中に)</small> <small>早送り</small> <ul style="list-style-type: none"> スローで再生します。
タイムシフト	<small>(再生中に)</small> <ul style="list-style-type: none"> 録画番組の時間内で飛び越える時間を任意に指定できます。 で再生開始位置(タイムジャンプ)を設定し、 を押してください。設定した位置から再生を開始します。 を押すとタイムジャンプが終了します。 を長押しすると5分単位で切り換わりします。
30秒送り	または <ul style="list-style-type: none"> 1回押すごとに、約30秒先に飛んで再生します。
10秒戻し	<ul style="list-style-type: none"> 約10秒戻って再生します。
サブメニュー	<small>サブメニュー</small> <ul style="list-style-type: none"> 視聴メニューを表示します。 ▲▼で項目を選び、 を押す。 <ul style="list-style-type: none"> 「停止」: 録画番組の再生を停止します。 「番組詳細」: (P25) 「信号切換」: (P25) 「消去」: (P63)

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組詳細

- ❖ ① テレビメニューより「録画リスト」を選び、

決定 を押し、サブメニュー を押す

- ❖ ② ▲▼で「録画番組詳細」を選び、決定 を押す
・ 録画番組の詳細メニューが表示されます。



録画番組を再生する(最初から／続きから)

直前の❖①、❖②の手順参照

- ❖ ③ ▲▼で「続きを見る」または「最初から見る」を選び、決定 を押す

録画番組を消去する

直前の❖①、❖②の手順参照

- ❖ ③ ▲▼で「消去」を選び、決定 を押す

- ❖ ④ ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す
・ 録画番組が消去されます。

録画番組をダビングする

録画番組をDLNA対応録画機器へダビングします。

- ・ 録画機器との接続について (P79)
- ・ ダビング方法について (P81)
- ・ ダビングの履歴について (P83)
- ・ 一部の番組はダビングできません。

録画番組の詳細情報を表示する

直前の❖①、❖②の手順参照

- ❖ ③ ▲▼で「番組詳細」を選び、決定 を押す
・ 録画番組の詳細情報が表示されます。
・ ▲▼で詳細情報の表示をスクロールできます。

録画モードを変更する

録画番組の録画モードを後から変更します。

※「標準」から「長時間1」または「長時間2」への変更のみ可能です。

直前の❖①、❖②の手順参照

- ❖ ③ ▲▼で「録画モード変更」を選び、決定 を押す
・ 録画モード選択画面が表示されます。



- ❖ ④ ▲▼で録画モードを選び、決定 を押す

- ❖ ⑤ ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す
・ 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。
・ 録画モードについて (P50)
・ 4K放送は、「標準」録画のみ対応しています。

録画番組を保護する

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「保護」を選び、決定を押す
 - 保護に設定すると、プレビュー画面の下にある日付の横に「」アイコンが表示され、録画番組の消去が不可になります。

録画番組を保護解除する

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「保護解除」を選び、決定を押す
- ▲▼で「はい」を選び、決定を押す
 - 保護を解除すると「」アイコンが消え、消去可能になります。

タイトルを変更する

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「タイトル変更」を選び、決定を押す
- 新しいタイトルを入力し、「決定」を選んで決定を押す
 - 文字入力について (P123)

録画番組表示設定

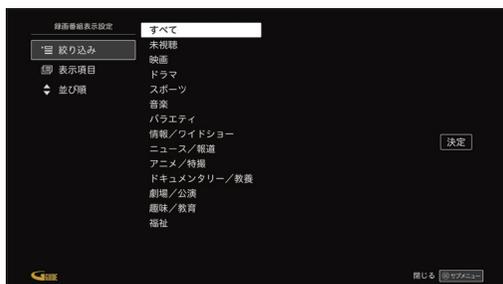
- テレビメニューより「録画リスト」を選び、決定を押し、サブメニューの決定を押す
- ▲▼で「録画番組表示設定」を選び、決定を押す
 - 録画番組の表示設定メニューが表示されます。



絞り込み

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「絞り込み」を選び、決定を押す



- ▲▼で絞り込みを行うジャンルを選び、決定を押す
- ▲▼で絞り込みを行うサブジャンルを選び、決定を押す
- ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
 - 録画番組一覧に選択したジャンルの録画番組が表示されます。
※ジャンルの絞り込みを解除する場合は、手順④でジャンル「すべて」を選んでください。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

フォルダを編集する

録画番組のフォルダ編集(作成・消去・保護・ダビングなど)を行えます。

- ① テレビメニューより「録画リスト」を選び、
決定を押す、サブメニューを押す
- ② ▲▼で「録画番組一括操作」を選び、
決定を押す
- ③ ▲▼で「フォルダ編集」を選び、決定を押す
・ 録画番組のフォルダ編集メニューが表示されます。



フォルダを新規作成する

直前の❖①～❖③の手順参照

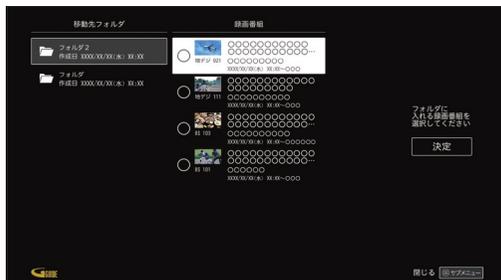
- ④ ▲▼で「新規作成」を選び、決定を押す
・ フォルダ名入力画面が表示されます。
- ⑤ フォルダ名を入力し、「決定」を選んで
決定を押す
・ 文字入力について(※P123)
- ⑥ ▲▼で作成するフォルダへ移動したい録画番組を選び、決定を押す
・ 選択した録画番組には“✓”が表示されます。
- ⑦ ◀▶で「登録」を選び、決定を押す
・ 新規フォルダが作成されます。

※USBハードディスクに録画番組がない場合は、フォルダを作成することができません。

録画番組をフォルダに移動する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「録画番組をフォルダに移動」を選び、決定を押す
・ フォルダ選択画面が表示されます。
- ⑤ ▲▼で移動先のフォルダを選び、決定を押す
・ 録画選択画面が表示されます。



- ⑥ ▲▼でフォルダに移動したい録画番組を選び、決定を押す
・ 選択した録画番組には“✓”が表示されます。
- ⑦ ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
・ 選択した録画番組がフォルダに移動します。

録画番組をフォルダから出す

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「録画番組をフォルダから出す」を選び、決定を押す
・ フォルダ選択画面が表示されます。
- ⑤ ▲▼で移動元のフォルダを選び、決定を押す
・ 録画選択画面が表示されます。
- ⑥ ▲▼でフォルダから出したい録画番組を選び、決定を押す
・ 選択した録画番組には“✓”が表示されます。
- ⑦ ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
・ 選択した録画番組がフォルダから取り出されます。

フォルダを保護する

直前の❖①～❖③の手順参照

❖④ ▲▼で「保護」を選び、決定を押す



保護する

直前の❖①～❖④の手順参照

❖⑤ ▲▼で保護したいフォルダを選び、決定を押す

- 保護を設定すると、フォルダの消去が不可になり、「」アイコンが表示されます。

保護を解除する

直前の❖①～❖④の手順参照

❖⑤ ▲▼で保護を解除したいフォルダを選び、決定を押す

❖⑥ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- 保護を解除すると、フォルダの消去が可能になり、「」アイコンが消えます。

フォルダを消去する

直前の❖①～❖③の手順参照

❖④ ▲▼で「消去」を選び、決定を押す



❖⑤ ▲▼で消去したいフォルダを選び、決定を押す

❖⑥ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- フォルダとフォルダ内の録画番組が消去されます。
- 保護されたフォルダは消去の対象にできません。
- 保護された録画番組は消去されません。

フォルダ内の録画番組をまとめてダビングする

直前の❖①～❖③の手順参照

❖④ ▲▼で「ダビング」を選び、決定を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。

❖⑤ ▲▼でダビングしたいフォルダを選び、決定を押す

- ダビング先選択画面が表示されます。



❖⑥ ▲▼でダビング先を選び、決定を押す

❖⑦ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- ダビングを開始します。
- 録画機器との接続について (P79)
- ダビング方法について (P81)
- 一部の番組はダビングできません。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

フォルダ名を変更する

フォルダのタイトルを変更します。

直前の❖①～❖③の手順参照

- ▲▼で「フォルダ名変更」を選び、決定を押す
- フォルダ名を変更し、「決定」を選び、決定を押す
・文字入力について(※P123)

表示項目

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「表示項目」を選び、決定を押す
・表示項目メニューが表示されます。
- ▲▼で設定する表示項目を選び、決定を押す
- ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
・録画番組一覧をフォルダ表示に変更できます。
・録画番組一覧で「画面表示」を押しても、変更できます。
(※P64)

並び順

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「並び順」を選び、決定を押す
・並び順メニューが表示されます。

日付順(新しいもの順)に並べる

直前の❖①～❖③の手順参照

- ▲▼で「日付順(新しいもの順)」を選び、決定を押す
- ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
・録画番組の一覧が新しい日付順に並び替わります。

日付順(古いもの順)に並べる

直前の❖①～❖③の手順参照

- ▲▼で「日付順(古いもの順)」を選び、決定を押す
- ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
・録画番組の一覧が古い日付順に並び替わります。

タイトル順に並べる

直前の❖①～❖③の手順参照

- ▲▼で「タイトル順」を選び、決定を押す
- ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
・録画番組の一覧がタイトル順に並び替わります。

複数の録画番組を操作する

- テレビメニューより「録画リスト」を選び、決定を押す、サブメニューを押す
- ▲▼で「録画番組一括操作」を選び、決定を押す
・録画番組の一括操作メニューが表示されます。

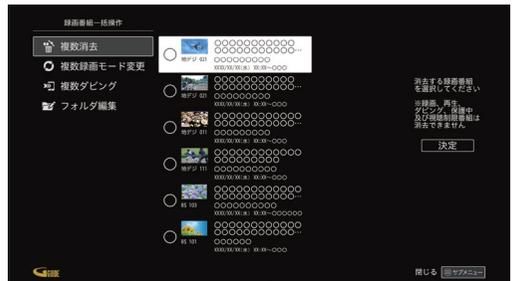


複数消去

複数の録画番組をまとめて消去できます。

直前の❖①、❖②の手順参照

- ▲▼で「複数消去」を選び、決定を押す



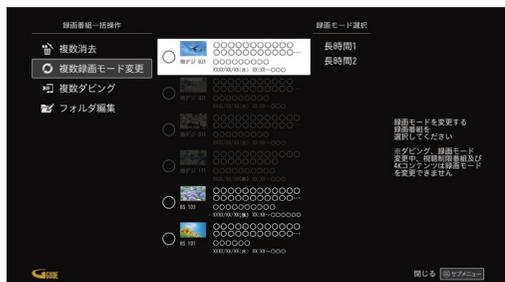
- ▲▼で消去したい録画番組を選び、決定を押す
・選択した録画番組には「✓」が表示されます。
- ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
- ◀▶で「はい」を選び、決定を押す
・録画番組が消去されます。

複数録画モード変更

複数の録画番組をまとめて録画モード変更できません。

直前の❖①、❖②の手順参照

- ③ ▲▼で「複数録画モード変更」を選び、**決定**を押す



- ④ ▲▼で録画モードを変更したい録画番組を選び、**決定**を押す

・ 選択した録画番組には“✓”が表示されます。

- ⑤ ▲▼◀▶で録画モードを選び、**決定**を押す

- ⑥ ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

- ・ 録画モードが変更されます。
- ・ 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。
- ・ 録画モードについて(※P50)
- ・ 「標準」から「長時間1」または「長時間2」への変更のみ可能です。
- ・ 4K放送は、「標準」録画のみ対応しています。

お知らせ

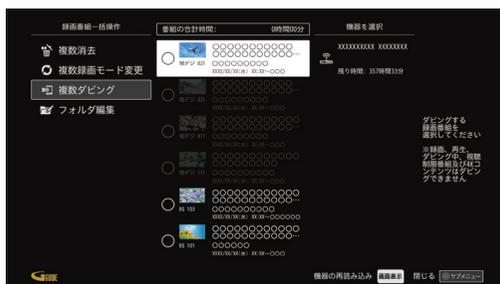
- ・ 録画モード変更を行う録画番組の数、録画時間により完了に時間がかかる場合があります。

複数ダビング

複数の録画番組をまとめてダビングできます。

直前の❖①、❖②の手順参照

- ③ ▲▼で「複数ダビング」を選び、**決定**を押す



- ④ ▲▼でダビングしたい録画番組を選び、**決定**を押す

- ・ 選択した録画番組には“✓”が表示されます。

- ⑤ ▲▼◀▶でダビング先の機器を選び、**決定**を押す

- ⑥ ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

- ・ 録画番組がダビングされます。

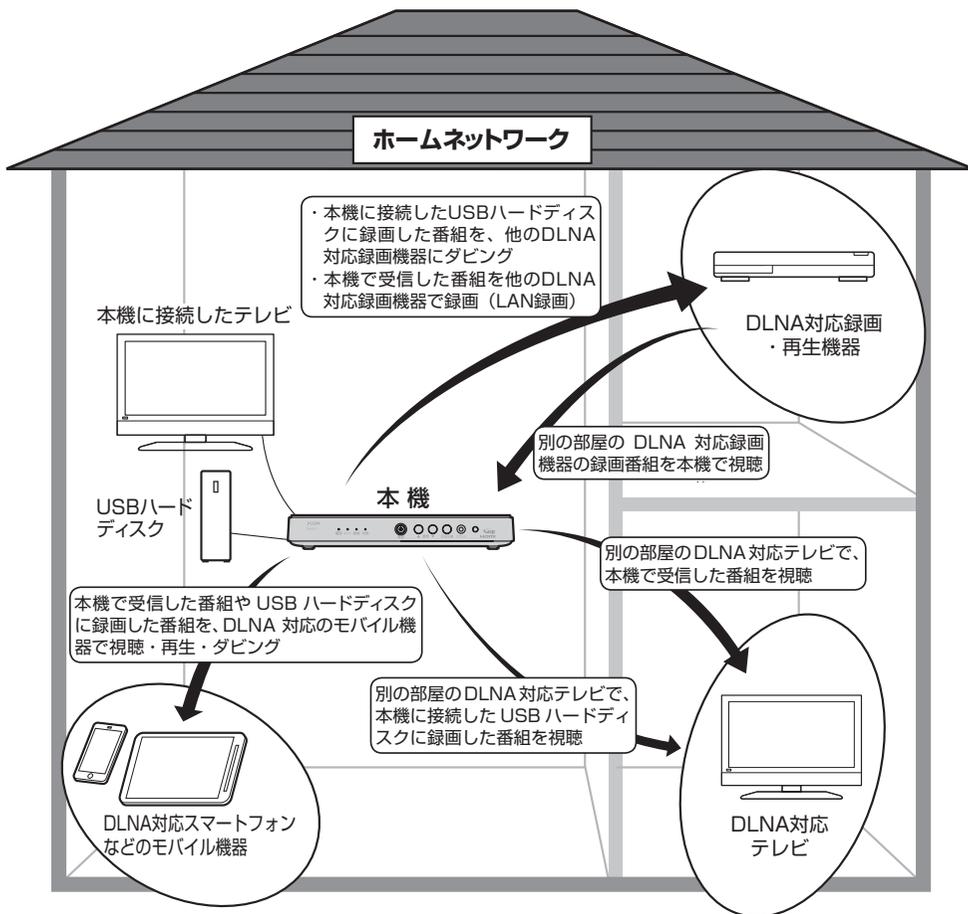
録画時のエラーメッセージ表示一覧

本機では状況に応じてメッセージをお伝えします。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
録画失敗時のメッセージ(予約失敗履歴)	
録画用ハードディスクが接続されていないか、登録されていません。接続または設定を確認してから再度お試しください。	録画用ハードディスクが接続されていない状態として扱われています。本機とUSBハードディスクの接続状態をご確認ください。
チャンネルが契約されていません。チャンネルが視聴できるかご確認ください。	番組を視聴するために契約が必要な場合は、このメッセージが表示されます。視聴できるようにするためには、J:COMカスタマーセンターへお問い合わせください。
録画用ハードディスクの空き容量が不足しました。他の録画を削除するか、別のハードディスクに交換してから再度お試しください。	録画用ハードディスクの容量が一杯で新たに予約できない状況です。新たに番組を録画するためには、録画物を削除してください。
録画用ハードディスクの最大録画件数を超過しました。他の録画を削除するか、別のハードディスクに交換してから再度お試しください。	録画物が最大数(2000件)までUSBハードディスクに登録されているため、新たに録画できない状況です。新たに録画するには、不要な録画物を削除してから録画してください。
録画予約時のメッセージ	
このチャンネルは未契約につき、録画/視聴が許可されていない番組です。他のチャンネルを選択してください。	契約が必要なチャンネルです。視聴/予約する場合には、J:COMカスタマーセンターへお問い合わせください。
予約番組数が上限に達したため予約登録できません。	これ以上予約できない状態となっています。予約が実行されるか、予約を削除してから再度予約を実行してください。なお、繰り返し番組指定予約と自動録画予約の合計で40件が上限となります。

DLNA (ホームネットワーク)の準備

ご家庭内のホームネットワークに本機を接続することにより、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器に対して、下記のような操作ができます。



• DLNAとは?

DLNAとは、ホームネットワーク上でメーカーが異なるテレビやDLNA対応録画機器、パソコン、モバイル機器などをつないで映像や音楽などのデータをやり取りできるようにするためのガイドラインです。以下の機能があります。

- DMS (デジタルメディアサーバー) : 録画番組や受信した番組をDMRやDMPに配信します。
 - DMP (デジタルメディアプレイヤー) : DMSに保存されている録画番組や番組を再生します。
 - DMC (デジタルメディアコントローラー) : DMSに保存されている録画番組や番組を選び、DMRへ配信させます。
 - DMR (デジタルメディアレンドラ) : DMCからの操作に従って、録画番組や番組を再生します。
- スマートフォンなどのモバイル機器はアプリケーションのインストール (モバイル機器) および設定 (本機) することで、ホームネットワーク外から本機の録画／視聴ができます。

※「家の外から番組を予約しよう」(P101)

DLNA (ホームネットワーク)の準備

本機で利用できるDLNA対応機器や機能

• DLNA対応テレビやDLNA対応録画・再生機器

※本機とDLNA対応録画機器を同一のホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応録画・再生機器をそれぞれ設定する必要があります。

- DLNA対応録画機器への配信と再生

「ダビング」(P79)

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組をDLNA対応録画機器へダビングすることができます。

「LAN録画」(P48～57、109)

本機で予約した番組をDLNA対応録画機器で録画(LAN録画)できます。

「DMP機能」(P77)

DLNA対応録画機器で保存／放送中の番組を本機で再生できます。

- DLNA対応テレビ／録画・再生機器への配信(DMS機能)(P75)

DLNA対応テレビ／録画・再生機器で、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。

- DLNA対応モバイル機器やパソコンからの操作による再生(DMR機能)(P76)

スマートフォンなどのモバイル機器やパソコンからの操作で、同一のホームネットワーク内のDLNA対応録画機器やパソコン(DMS)などに録画した番組／放送中の番組を本機で再生できます。

• モバイル機器への配信(DMS機能)(P75、98)

本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を、スマートフォンなどのモバイル機器で視聴や再生、ダビング(持ち出し)することができます。

※モバイル機器を本機と同じホームネットワーク内の無線LAN(Wi-Fi)に接続する必要があります。

お知らせ

- 本機と連携して使用するDLNA対応機器は、あらかじめ本機に登録する必要があります(最大20台まで)。
- 本機でのDLNA設定のほか、ネットワーク機器側でも設定が必要な場合があります。詳しくはネットワーク機器の取扱説明書をご確認ください。
- DLNAに対応しているネットワーク機器でも、機種や番組(コンテンツ)によっては本機と連携して使用できない場合があります。あらかじめ、ネットワーク機器の取扱説明書をご確認ください。
- DLNA機能動作中にネットワーク設定を変更すると、配信や再生が中断、LAN録画やダビングが正常に行えない場合がありますのでご注意ください。

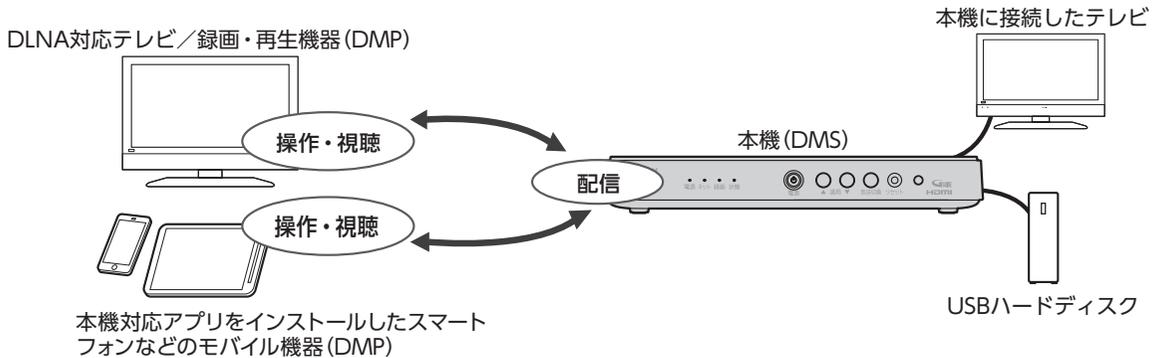
同じホームネットワークに接続したDLNA対応機器を操作して、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。

※設定・操作方法はDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。

本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する(DMS機能)

同じホームネットワークに接続したDLNA対応テレビやスマートフォンなどのモバイル機器で、本機で受信した番組や本機に接続したUSBハードディスク内の録画番組を再生することができます。

※モバイル機器には対応アプリをインストールする必要があります。



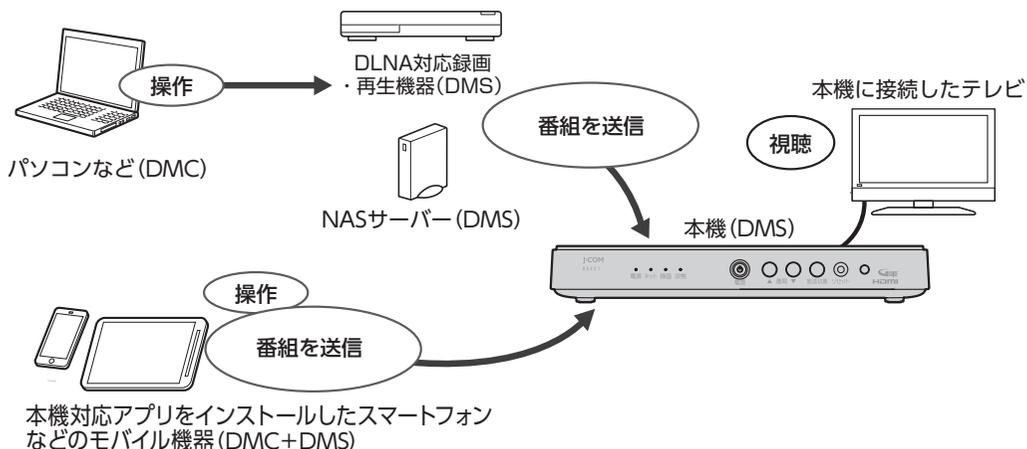
お知らせ

- 本機のDMS機能を使用するには、「サーバー (DMS) 機能設定」を「オン」に設定してください。(P119)
- DMS機能使用中は、本機にある状態ランプが緑色点灯します。
- 本機の電源を「切」にしても、DMS機能は動作状態のままとなります。
- 操作はDLNA対応機器側で行います。詳しくはDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。
- ご加入のサービス内容や、ネットワーク機器の仕様によっては、DMS機能をご利用できない場合があります。
- 本機側で通信できるDLNA対応機器を制限することができます。(P119)

DLNA (ホームネットワーク) の準備

パソコンなどのDMC機器からの操作で、他の機器の番組を再生する (DMR機能)

本機のDMR機能を使い、パソコンやスマートフォンなどのモバイル機器 (DMC機器) からの操作で同じホームネットワーク上のDLNA対応録画・再生機器 (DMS) の番組を、本機で再生することができます。



お知らせ

- 本機のレンダラー (DMR) 機能を使用するには、「レンダラー (DMR) 機能設定」を「オン」に設定してください。(P119)
- 本機の電源を「切」にすると、DMR機能は使用できません。
- DMCの設定・操作方法に関しては、パソコン、モバイル機器 (DMC機器、またはアプリケーション) の取扱説明書をご確認ください。

DLNA (ホームネットワーク) について

お客さまのご契約プランまたはご利用環境等により、お使いいただけない場合がございます。

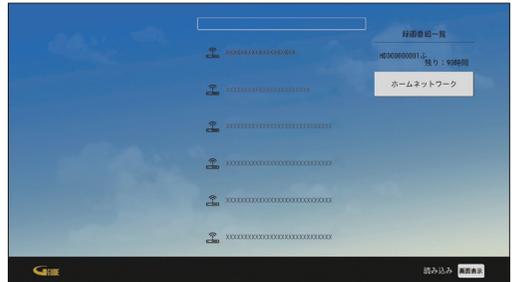
DLNA対応機器の番組を本機で再生する (DMP機能)

本機とDLNA対応録画機器を同じホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応機器をそれぞれ設定する必要があります。本機の設定は (P118、119)

- DLNA対応機器の仕様によっては、DMP機能をご利用できない場合があります。

- を押す
 - 録画番組一覧画面が表示されます。
- ▲▼で「ホームネットワーク」を選び、を押す
- DLNA対応機器を選び、を押す
- ▲▼で見たい録画番組または番組を選び、を押す

- 一度再生された録画番組は、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。
※機種によっては、途中から再生する機能がない場合があります。
- 再生中のリモコン操作方法は、65ページをご参照ください。
- 放送番組の場合は、早送り等の操作や途中からの再生は行えません。



録画・再生

DLNA (ホームネットワーク) について

DLNA対応機器の録画番組の消去

録画保存先にDLNA対応機器が選択されている場合、サーバから録画番組を削除することができない場合があります。

- ① P77「DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)」手順④で、消去したい録画番組を選び、**黄**を押す



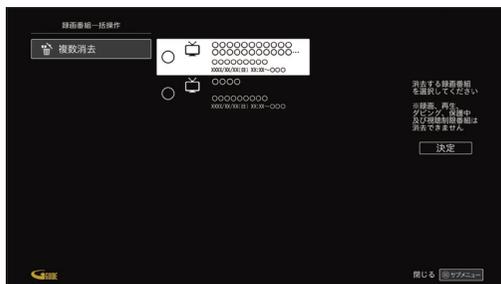
- ② ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す
・録画番組が消去されます。

DLNA対応機器の録画番組の複数消去

- ① P77「DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)」手順④で、

決定の代わりに^{サブメニュー}☰を押す

- ・DLNA対応機器の録画番組複数消去メニューが表示されます。



- ② 「複数消去」を選び、**決定**を押す

- ③ ▲▼で消去したい録画番組を選び、**決定**を押す

- ・選択した録画番組には「✓」が表示されます。

- ④ ◀▶で「決定」を選び、**決定**を押す

- ⑤ ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

- ・録画番組が消去されます。

お知らせ

- ・接続しているDLNA対応機器(ネットワーク機器)によっては録画番組を消去できない場合があります。その場合、ネットワーク機器側を操作して番組を削除してください。

ダビングする

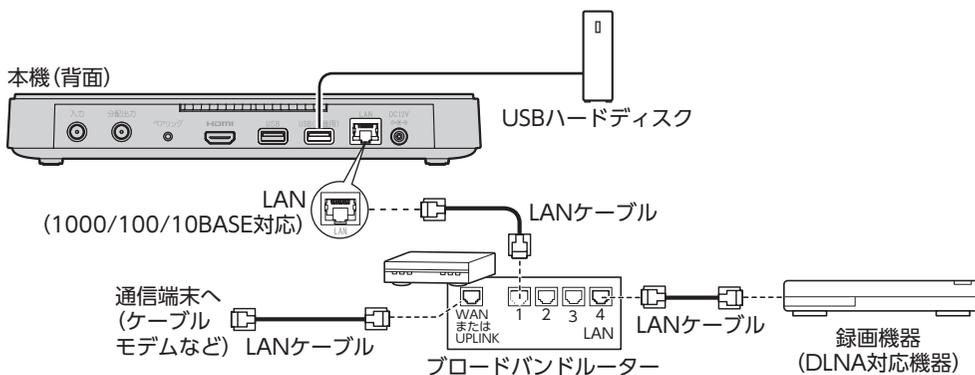
本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器にダビングすることができます。(コピー制限についてP82)

ダビングをするためには、本機と録画機器側のそれぞれの設定が必要になります。

※本機の設定は「ネットワーク関連の設定」P118、119、録画機器側の設定はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機と録画機器の接続

本機とDLNA対応録画機器を、ブロードバンドルーターを経由して接続する方法です。



ダビングする

ダビングした内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常にダビングができなかった場合の内容の補償、ダビングした内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

お願い

- ブロードバンドルーターやケーブルモデムはLAN端子が100BASE-TX以上のものをご使用ください。
- 本機に接続するLANケーブルは「カテゴリ5e」以上をご使用ください。
- ダビング中は、本機および録画機器の電源を切らないでください。録画番組のデータが破損するおそれがあります。
- LANケーブルの抜き差しは、本機および録画機器の電源を切った状態でおこなってください。
- ご利用のネットワーク環境により、ダビングが正常に実行されない場合があります。

お知らせ

- 本機とDLNA対応録画機器の接続状態は、ホームネットワーク（DLNA）設定のサーバー機器一覧（[P118](#)）で確認できます。対象の録画機器が一覧に表示されていない場合は本機と録画機器の設定や接続を確認してください。（本機の設定は、「ネットワーク関連の設定」[P118](#)、[119](#)、録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- ブロードバンドルーターのDHCP機能は「有効」（IPアドレスを自動で割り当てる）に設定することを推奨します。（本機の設定は通常、「有効」に設定されています。ブロードバンドルーターのDHCP機能を「無効」に設定している場合は、本機側も固定IPアドレスを設定してください。）
- DLNA対応録画機器へのダビングは、ホームネットワークのトラフィック状況により正常に行えない場合があります。正常に行えない場合は、ホームネットワーク上の他の機器で大容量のファイルを転送などしていないかご確認ください。
- DLNA対応録画機器はJLabs SPEC-020に準拠した機器をご使用ください。録画機器の仕様によってはダビングできない場合もあります。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

ダビングする

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器へダビングします。

① **録画一覧**を押す

- 録画番組一覧が表示されます。

〈録画番組一覧〉

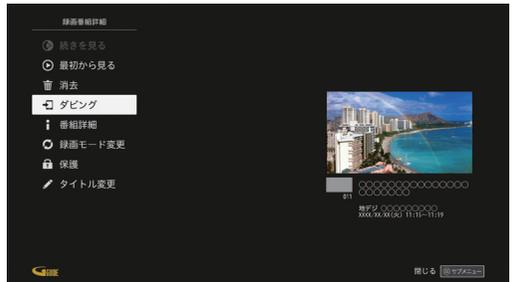


② ▲▼◀▶でダビングしたい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す

③ ▲▼で「録画番組詳細」を選び、**決定**を押す

- 録画番組の詳細メニューが表示されます。

〈録画番組の詳細メニュー〉



④ ▲▼で「ダビング」を選び、**決定**を押す

- ダビング先選択画面が表示されます。

⑤ ▲▼でダビング先の機器名を選び、**決定**を押す

- ダビング実行確認ダイアログが表示されます。

⑥ ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

- ダビングが実行されます。
- 画質について (P66)

〈ダビング先選択画面〉



お知らせ

- 録画中の番組はダビングできません。
- 一部の番組はダビングできません。
- ダビング中はDLNA対応録画機器を操作したり、電源を切ったりしないでください。ダビングが失敗または中断する場合があります。
- ダビングにはJLabs SPEC-020に準拠したDLNA対応録画機器をご使用ください。
最新情報は、日本ケーブルラボホームページまたはJ:COMホームページでご確認ください。
- ダビング残り回数が1回の録画番組は、ダビングが正常に終了するとUSBハードディスク内より元の番組は削除されます(※保護設定 (P67) をしている場合は、保護設定を解除してからダビングしてください)。
- ダビング速度はネットワークの接続状況、録画番組の録画時間や録画モードにより変わります。
- ダビングが正常に終了したかを確認するには、「ダビングの履歴を見る」 (P83) でご確認ください。

ダビングする

ダビングを中止する

P81「ダビングする」手順③で録画番組の詳細メニューを表示します

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「ダビング中止」を選び、(決定)を押す

- ・ダビング中は、録画番組の詳細メニューに「ダビング中止」が表示されます。



⑤ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- ・ダビングを中止します。
- ・ダビング履歴について (※P83)



コピー制限(コピー／ムーブ)について

USBハードディスク内の録画番組を他のDLNA対応録画機器へダビングする際、放送される番組に付加されているコピー制御情報によってダビング残り回数が制限されます。

(録画番組がコピーフリーの場合、ダビング残り回数は無制限です。)

ダビング残り回数によってダビングがコピーまたはムーブになります。

(コピー)

ダビング残り回数が2回以上の録画番組をダビングした場合、ダビング先に録画番組を複製(コピー)します。

- ・ダビングが成功した場合、USBハードディスク内の録画番組はダビング残り回数が1つ減ります。

(ムーブ)

ダビング残り回数が1回の録画番組をダビングした場合、ダビング先に録画番組を移動(ムーブ)します。

- ・ダビングが失敗した場合、録画番組はUSBハードディスク内に残ります。

ダビングの履歴を見る

本機からネットワーク接続でダビングした履歴を見ることができます。ダビングの成功・失敗、詳細内容を確認できます。

① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す

② ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す

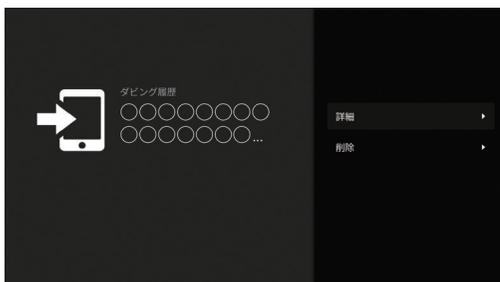
③ ▲▼で「ホームネットワーク関連設定」の「ダビング設定」を選び、**決定**を押す
・ダビング設定メニューが表示されます。



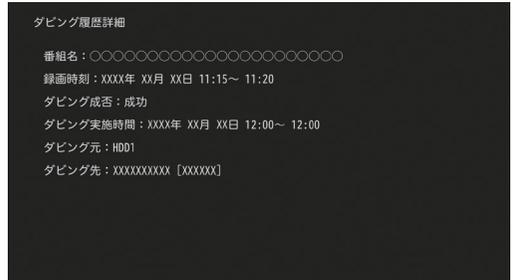
④ ▲▼で「ダビング履歴」を選び、**決定**を押す
・ダビング履歴が表示されます。



⑤ ▲▼で確認したい録画番組の履歴を選び、**決定**を押す



⑥ ▲▼で「詳細」を選び、**決定**を押す
・履歴の詳細が表示されます。
・「削除」を選ぶことで履歴を削除できます。



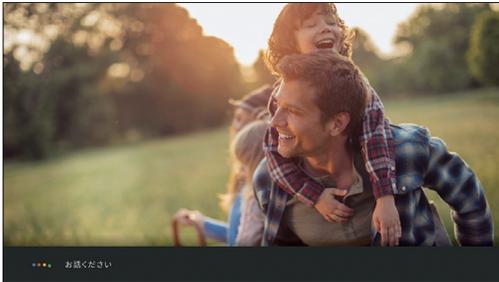
音声検索・操作

本機では、音声やソフトウェアキーボードを使い、放送／録画番組・J:COMオンデマンド・YouTube等のコンテンツを、一括で検索できます。

音声検索

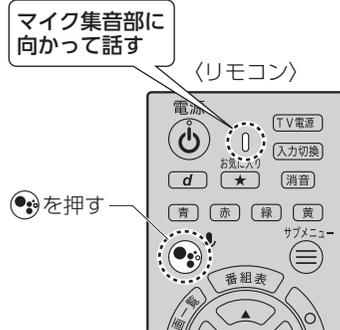
リモコンのマイクを使って音声検索を行います。

- 1 を押す
・マイク受付画面が表示されます



- 2 が表示されている間に、マイクに向かって検索ワードを話します。
※ 音声を認識すると の横に、認識した言葉が表示されます。

- 3 検索結果が表示されます。
※ 検索を行う画面によって、表示される検索対象の表示順が変わります。
例) 放送番組視聴中は、放送／録画番組の検索結果を優先して表示します。



お知らせ

- を押すと、Googleアカウントでのログインをもとめられる場合があります。ログインをスキップ後、再度 を押すと、Googleアカウントでログインせずに「音声検索」が行えます。
- Googleアカウントでログインする場合は、P96「Googleアカウントでログインする」手順よりログインしてください。

ソフトウェアキーボード検索

ソフトウェアキーボードを使って検索を行います。

ソフトウェアキーボードによる検索は本操作からのみ行うことができます。

①  を押す

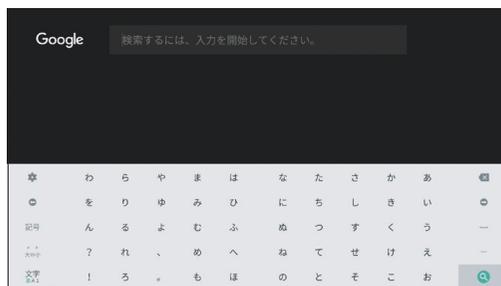
- Android TVホーム画面が表示されます

② 画面上の  を押す



③ ソフトウェアキーボードが表示されます。

- P123「ソフトウェアキーボードを使って文字入力する」手順より文字を入力し、 を押してください。



④ 検索結果が表示されます。

検索対象一覧

- 放送番組
- J:COMオンデマンド
- YouTube
- Abema TV
- Google Play ムービー&TV

お知らせ

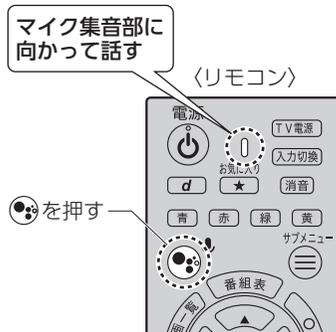
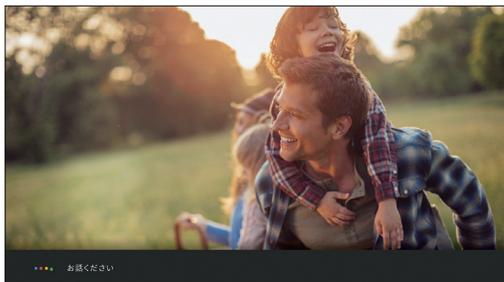
- 各アプリ内での検索操作は各アプリの仕様によって異なります。
- お客様ご自身でインストールしたアプリが、検索対象に含まれる場合があります。

音声検索・操作

音声操作

リモコンのマイクを使って音声操作を行います。

- 1 を押す
・マイク受付画面が表示されます



- 2 が表示されている間に、マイクに向かって以下、発話します。
※ 音声を認識すると の横に、認識した言葉が表示されます。

音声操作発話例

操作したいこと		発話内容
テレビが見たい	チャンネル番号がわかる	○チャンネルにして (○にはリモコンの数字キーの番号や3桁のチャンネル番号が入ります)
	放送局名がわかる	○○○にして (○○○には放送局名が入ります)
	放送波がわかる	○○○にして (○○○には放送波名が入ります。例:地デジ, BS, BS4K, CATV) ※最後に視聴していたチャンネルが表示されます
	放送波とチャンネル番号がわかる	○○○の△△△にして (○○○には放送NWが入り, △△△には数字が入ります。) 例 地デジの4チャンネルにして, BSの1チャンネルにして
番組を知りたい	出演者,番組名がわかる	○○○を探して (○○○には出演者,番組名等が入ります)
	ジャンルがわかる	○○○を探して (○○○にはジャンルが入ります。) 例 アニメを探して, ドラマを探して, 映画を探して
	目当ての番組がない	おすすめが見たい
録画予約したい	出演者,番組名がわかる	○○○を予約/録画して (○○○には出演者,番組名等が入ります)
	ジャンルがわかる	○○○を予約/録画して (○○○にはジャンルが入ります。) 例 アニメを予約/録画して, ドラマを予約/録画して, パラエディを予約/録画して
	繰り返し予約がしたい	○○○を毎週予約/録画, ○○○を平日予約/録画, ○○○を毎日予約/録画 (○○○には出演者,番組名が入ります)
	自動予約がしたい	○○○を自動予約/録画 (○○○には出演者,番組名,ジャンルが入ります)
視聴予約したい	出演者,番組名がわかる	○○○を視聴予約して (○○○には出演者,番組名等が入ります)
	ジャンルがわかる	○○○を視聴予約して (○○○にはジャンルが入ります。) 例 アニメを視聴予約して, ドラマを視聴予約して, パラエディを視聴予約して
	繰り返し視聴予約がしたい	○○○を毎週視聴予約, ○○○を平日視聴予約, ○○○を毎日視聴予約 (○○○には出演者,番組名が入ります)
テレビ/録画番組を 視聴中に リモコン操作を音声で したい	(テレビ視聴中) 録画したい	録画して
	(テレビ視聴中,録画視聴中) 一時停止したい	一時停止して (※テレビ視聴中はタイムシフト動作)
	(録画視聴中,タイムシフト,早送り中) 再生したい	再生して (リモコンの場合:再開して)
	(録画視聴中,タイムシフト中) 早送りしたい	早送り,○倍速早送り (○には0.5,1.5,4,8,32,128の数字が入ります。例:1.5倍速早送り) ※リモコンで早送りとだけ発話した場合は30秒送り
	(録画視聴中,タイムシフト中) 巻き戻したい	早戻し,○倍速早戻し (○には4,8,32,128の数字が入ります。例:4倍速巻き戻し)
	(録画視聴中,タイムシフト中) 指定秒後にしたい	○○後にして (○○には時間が入ります。例:45秒後にして,10分後にして)
	(録画視聴中,タイムシフト中) 指定秒前にしたい	○○前にして (○○には時間が入ります。例:20秒前にして,1時間前にして)
	(テレビ視聴中) チャンネルを変えたい	チャンネルを変えて,チャンネルダウン,チャンネルアップ
	(録画視聴中) チャプターを変えたい	チャプタースキップ,チャプター戻して
	テレビの電源を切りたい	テレビを消して
特定の画面を起動したい	録画一覧にして,予約一覧にして,テレビメニューにして, YouTubeにして,J:COMオンデマンドにして	
録画番組の中から探したい		録画の○○○,録画番組の○○○ (○○○には番組名,出演者等が入ります)
複数候補の中から 選びたい	検索して○番目の番組を選びたい	【検索後】○番目を再生する (○には数字が入ります) ※テレビ番組の結果のみ実行可能。YouTube等の検索結果は実行できません。

※発話パターンは順次拡大予定です。

※発話内容によっては予告なく動作が変わる可能性があります。

※発話する内容、キーワードによっては音声検索・操作が行えない場合があります。

J:COMオンデマンド(VOD)を使う

ビデオをレンタルショップで借りるように、自宅に居ながらにして見たいビデオ作品を楽しむことができるのがJ:COMオンデマンドサービスです。作品には無料のものから1作品ごとに購入するもの、月額利用料金の中で見放題のものがあります。利用料金は毎月のJ:COM TVの利用料金と合わせて請求されます。

※お客さまのご契約内容やご利用状況によってはJ:COMオンデマンドサービスがご利用いただけない場合があります。

※VOD作品は録画できません。

※定額見放題サービスは別途ご契約が必要な場合があります。

※VODメニューの「4K」を選択すると4K対応のVOD作品をお楽しみいただけます。4K対応の作品を視聴するには、HDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4Kテレビが必要です。

※HDR(High Dynamic Range)対応のVOD作品をHDR画質で視聴するには、HDR対応の4Kテレビが必要です。

※Dolby Atmos/Dolby Audi対応作品でDolby音声をお楽しみいただくには、Dolby Atmos/Dolby Audio対応TV、または、別途、対応の外付けAVアンプやサウンドバーなどのオーディオ機器をご用意いただく必要があります。

※Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

J:COMオンデマンド起動方法

- ① リモコンの **(VOD)** を押す。または、テレビメニューより **◀▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**(決定)** を押す



— VOD ボタンを押す



J:COMオンデマンドを見る

J:COMオンデマンドメニューから選ぶ場合

- ① リモコンの **(VOD)** を押す。または、テレビメニューより **◀▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**(決定)** を押す
- ② リモコンでJ:COMオンデマンドの「トップ」を選び、**(決定)** または **▶** を押す
- ③ **◀▶** で作品のジャンルを選び、**(決定)** または **▼** を押す



※「アイドル・R18」や「アダルト」を選択する場合は本機のSTB暗証番号の入力が必要です。

- ④ **▲▼◀▶** で作品一覧画面から作品を選び、**(決定)** を押す

※シリーズ作品のタイトルを選んだ場合にさらに作品のリストが表示された場合は、再生したいVOD作品を選択してください。

- ⑤ 「●●円～ 購入する」または「●●円～ レンタルする」を選び、**決定**を押す
 ※無料作品や購入済みなどの作品の場合は、[視聴する]を選択すると再生が開始されます。



- ⑥ 作品の料金・画質・吹替または字幕が表示。購入したい作品を選び、**決定**を押す
- ⑦ レンタル／購入確認の画面が表示されるため「はい」を押す
 ※「戻る」を選び、**決定**を押すと前画面に戻ります。
- ⑧ STB暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力
 ※暗証番号の初期値は「0000」の4桁です。
- ⑨ 購入完了。「はい」を押す
- ⑩ 「視聴する」ボタンを選択すると映像がスタート

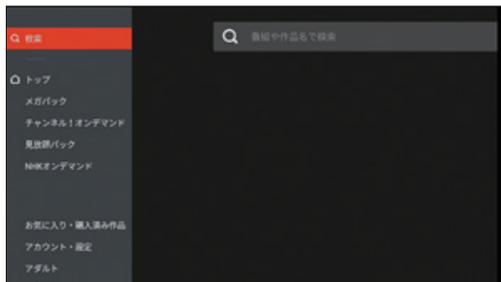
検索結果から選ぶ場合

J:COMオンデマンド作品を検索して再生することができます。

※画面は、J:COMオンデマンドトップから検索した場合を例に説明します。

- ① リモコンの**VOD**を押す。または、テレビメニューより◀▶で「J:COMオンデマンド」を選び、**決定**を押す

- ② J:COMオンデマンドトップで「検索」を選び、ジャンルや出演者名、キーワード、作品番号などを入力



※作品番号は「ジェイコム マガジン」などで確認できません。

- ③ ▲▼◀▶で再生したい作品を選び、**決定**を押す
 ※シリーズ作品のタイトルを選んだ場合、さらに作品のリストが表示された場合は、再生したいVOD作品を選択してください。
- ④ 「●●円～ 購入する」または「●●円～ レンタルする」を選び、**決定**を押す
 ※無料作品や購入済みなどの作品の場合は、[視聴する]を選択すると再生が開始されます。



- ⑤ 作品の料金・画質・吹替または字幕が表示。購入したい作品を選び、**決定**を押す
- ⑥ レンタル／購入確認の画面が表示されるため「はい」を押す
 ※「戻る」を選び、**決定**を押すと前画面に戻ります。
- ⑦ STB暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力
 ※暗証番号の初期値は「0000」の4桁です。
- ⑧ 購入完了。「はい」を押す
- ⑨ 「視聴する」ボタンを選択すると映像がスタート

お知らせ

・音声で検索することもできます。(P84)

J:COMオンデマンド(VOD)を使う

お気に入り・購入済み作品から選ぶ場合

購入したVOD作品は視聴期間が終わるまで何度でも再生することができます。

- ① リモコンの(VOD)を押す。または、テレビメニューより◀▶で「J:COMオンデマンド」を選び、(決定)を押す
- ② ▲▼で「お気に入り・購入済み作品」を選び、(決定)または▶を押す
- ③ ◀▶で「お気に入り」または「購入済み作品」を選ぶと、「お気に入り」または「購入済み作品」が表示
- ④ ▲▼で視聴したい作品を選び、(決定)を押す

お知らせ

- 本機を複数台ご利用の場合、購入した作品はどの端末でも視聴が可能です。
- 作品の詳細画面では、再生時間・キャスト・あらすじなどを確認できます。
- 作品を購入する前に「予告編」を選択すると、作品の一部分を無料で視聴することができます。
- アダルト作品の視聴履歴を確認するときは、J:COMオンデマンドのトップメニューで「アダルト」を選び（本機のSTB暗証番号の入力が必要です）、「お気に入り・購入済み作品」を選択してください。
- 視聴期間が終了した作品は「購入済み作品」のリストから自動的に消去されます。
- 作品の詳細画面では、再生時間・キャスト・あらすじなどを確認できます。

見逃し視聴番組を見る

見逃したテレビ番組をVODメニューから選んで放送終了後に視聴することができます（見逃し視聴）。詳しくはP31「見逃し視聴番組を見る」

※見逃し視聴はJ:COMオンデマンドのサービスです。

※見逃し視聴対応番組には、番組表で「見」と表示されています。

※見逃し視聴に対応していないチャンネルもあります。

※J:COM TVセレクトほか一部サービスではご利用いただけません。

J:COMオンデマンド作品を「お気に入り」リストに登録する

気になった作品を「お気に入り」に追加することができます。

- ① リモコンの(VOD)を押す。または、テレビメニューより◀▶で「J:COMオンデマンド」を選び、(決定)を押す
- ② J:COMオンデマンドの「トップ」または「検索」などから気になった作品を選び、(決定)を押す
- ③ ◀▶で「☆お気に入りに追加」を選び、(決定)を押す
※「お気に入り」に追加した作品を選び、「☆お気に入りに削除」を選ぶと「お気に入り」から削除することができます。

J:COMオンデマンド作品の「購入明細」を確認する

- ① リモコンの **(VOD)** を押す。または、テレビメニューより **◀▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** で「アカウント・設定」を選び、**(決定)** または **▶** を押す
- ③ **◀▶** で「アカウント」を選び、**▼** を押す
- ④ **◀▶** で「購入明細」を選び、**(決定)** を押すと過去に購入した作品の一覧が表示

J:COMオンデマンド作品の「設定」を変更する

「購入制限設定」を変更する

VOD作品を購入する際、STB暗証番号入力画面が表示されないように設定を変更することができます。

※ 初期設定ではVOD作品の購入時にSTB暗証番号入力画面が表示されます。

- ① リモコンの **(VOD)** を押す。または、テレビメニューより **◀▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** で「アカウント・設定」を選び、**(決定)** または **▶** を押す
- ③ **◀▶** で「設定」を選び、**▼** を押す
- ④ **◀▶** で「設定」を選び、**(決定)** を押す
- ⑤ **▲▼** で「購入制限」項目の「OFF」を選び、**(決定)** を押す
- ⑥ STB暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力すると、「購入制限」が「OFF」に変更される

※ 暗証番号の初期値は「0000」の4桁です。

※ 同様の手順で「OFF」から「ON」へ変更することも可能です。

「アダルト表示制限」を変更する

J:COMオンデマンドのメニュー上に「アダルト」が表示されないよう設定を変更することができます。

※ 初期設定ではJ:COMオンデマンドのメニュー上に「アダルト」が表示されます。

※ J:COMオンデマンドのメニュー上に「アダルト」が表示される場合でも、コンテンツを表示するためにはSTB暗証番号の入力が必要です。

- ① リモコンの **(VOD)** を押す。または、テレビメニューより **◀▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** で「アカウント・設定」を選び、**(決定)** または **▶** を押す
- ③ **◀▶** で「設定」を選び、**▼** を押す
- ④ **◀▶** で「設定」を選び、**(決定)** を押す
- ⑤ **▲▼** で「アダルト表示制限」項目の「表示しない」を選び、**(決定)** を押す
- ⑥ STB暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力すると、「アダルト表示制限」が「表示しない」に変更される

お知らせ

- J:COMオンデマンドの4K作品のご視聴・ご購入には、本機のご利用とHDMI2.0/ HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビが必要です。
- J:COMオンデマンドサービスはスマートフォン／タブレット／パソコンでもご利用いただけます。詳しくはJ:COMホームページでご確認ください。

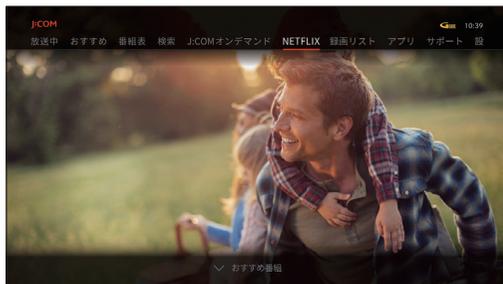
NETFLIXを見よう

※有料サービスです。別途登録が必要です。

NETFLIX起動方法

- 1 テレビメニューより◀▶で「NETFLIX」を選び、**決定**を押す。

・NETFLIXが表示されます。



NETFLIXを閲覧する

直前の❖①の手順参照

- 2 ▲▼◀▶でNETFLIXコンテンツを選び、**決定**を押す

・コンテンツが再生されます。



YouTubeを見よう

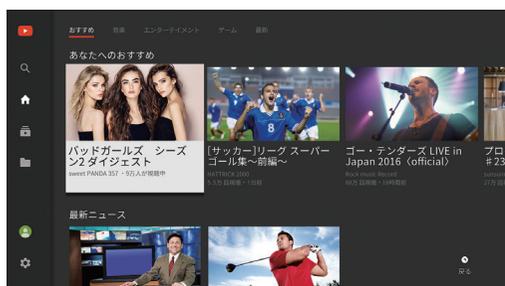
YouTube起動方法

❖① を押す

- Android TVホーム画面が表示されます。
- ※ リモコンの  でも起動できます。

❖② ▲▼◀▶で「YouTube」アイコンを選び、 決定を押す

- YouTubeが表示されます。
- ※ 画面はバージョンにより、異なる場合があります。



YouTube動画を閲覧する

直前の❖①、❖②の手順参照

③ ▲▼◀▶で視聴したい動画を選び、決定を押す

- 動画が再生されます。

Android TVホーム

Android TVホーム画面を表示するには

- テレビメニューより◀▶で「アプリ」を選び、(決定)を押します。

※リモコンの  でも起動できます。

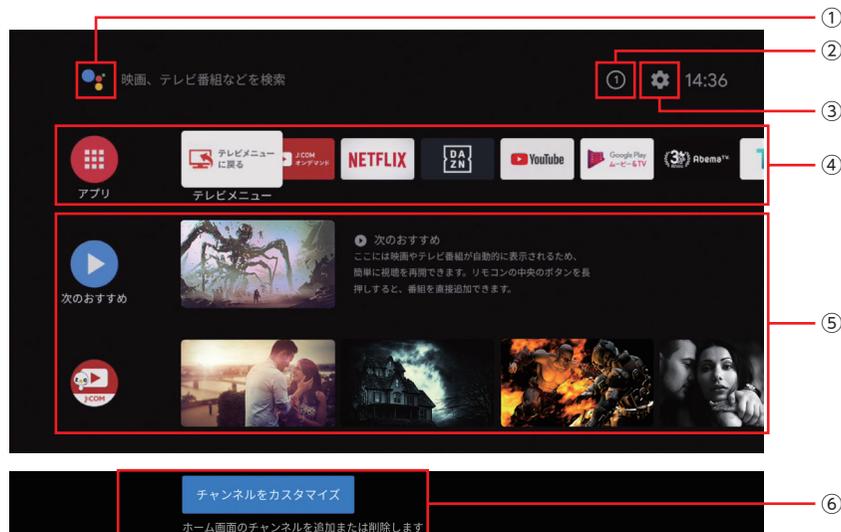


テレビメニュー内
「アプリ」を選んで (決定) を
押すか、
リモコンの  を押します。



Android TVホーム画面

Android TVホーム画面にはさまざまなアプリケーションが登録されています。



①	Google アシスタント	音声による操作、検索を行います。(※P84)
②	通知	Android TVの通知を確認できます。
③	設定	各種設定を行います。(※P20)
④	アプリ(お気に入りのアプリ)	お気に入りのアプリを登録できます。
⑤	チャンネル(各種アプリのおすすめなど)	各アプリのおすすめなどを表示します。
⑥	チャンネルをカスタマイズ	「次のおすすめ」の表示内容や、各チャンネルの表示/非表示をカスタマイズできます。

アプリを移動する

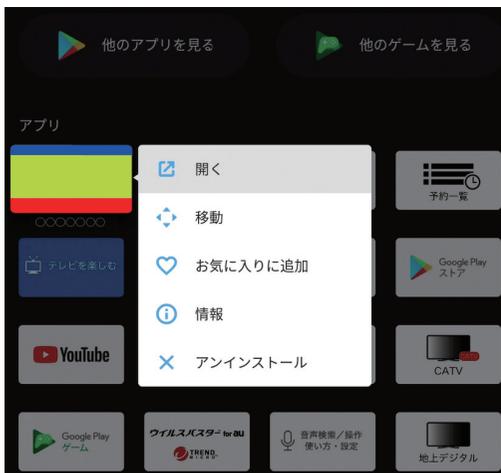
- ① ▲▼◀▶で「アプリ」のアイコンを選び、**決定**を押す



- ② ▲▼◀▶で移動したいアプリのアイコンを選び、**決定**を長押しする

- ③ ▲▼で「移動」を選び、**決定**を押す

※アプリの起動やアンインストールもここから選択できます。



- ④ ▲▼◀▶でアプリのアイコンを移動し、**決定**を押す

- ⑤ 戻るを押す

アプリ(お気に入りのアプリ)にアプリケーションを追加する

- ① ▲▼◀▶で「アプリ」の「+」を選び、**決定**を押す



- ② ▲▼で「アプリ」に追加したいアプリを選び、**決定**を押す

チャンネルの位置を移動する

- ① ▲▼◀▶で位置を移動したい「チャンネル」のアイコンを選び、◀を押す

- ② **決定**を押す



- ③ ▲▼で変更したい位置に移動し、**決定**を押す
・チャンネルの位置が移動します。

チャンネルを非表示にする

- ① ▲▼◀▶で非表示にしたい「チャンネル」のアイコンを選び、左端まで◀を押す



- ② **決定**を押す

・チャンネルが非表示になります。
※「チャンネルをカスタマイズ」からもチャンネルの表示/非表示を設定できます。

チャンネルをカスタマイズする

- ① 画面下まで▼を押して「チャンネルをカスタマイズ」のアイコンを選び、**決定**を押す

・「次のおすすめ」に表示する内容を変更できます。
・チャンネルの表示/非表示を選択できます。

アプリケーションを追加する

・Google Playストアからアプリケーションをダウンロードできます。(P97)

※Googleアカウントでログインする必要があります。

Googleアカウント

Googleアカウントで本機にログインすると、Google Playストアからさまざまなアプリをダウンロードできます。

また一部のアプリが、自動で最新の状態にアップデートされます。

本機を快適にご使用いただくためにも、Googleアカウントでのログインを推奨します。

Googleアカウントでログインする

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- ② ▲▼で「全般設定」の「アカウントと
ログイン」を選び、決定を押す



- ③ Googleアカウントでログインする
※ Googleアカウントをお持ちでない方は、「アカウントを作成」からGoogleアカウントを作成してください。または、パソコンやスマートフォンにて、Googleのホームページ (<https://www.google.co.jp/>) からアカウントを作成してください。

本機からログアウトする

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- ② ▲▼で「全般設定」の「アカウントと
ログイン」を選び、決定を押す
- ③ ログインしているGoogleアカウントを
▲▼で選び、決定を押す
- ④ ▲▼で「アカウントの削除」を選び、
決定を押す
- ⑤ ▲▼で「OK」を選び、決定を押す
・ ログアウトされます。
※ Googleアカウント自体は削除されません。
※ ログアウトすると、Google Playストアからアプリをダウンロードできなくなります。アプリをダウンロードしたい場合は、再度Googleアカウントでログインしてください。

お知らせ

- アプリのダウンロード、アップデート時は本機の動作が遅くなる場合があります。
- アプリによっては動作しない場合があります。また、予告なく内容の変更や、配信が停止／終了する場合があります。アプリの提供事業者にお問い合わせください。

アプリをダウンロードしよう

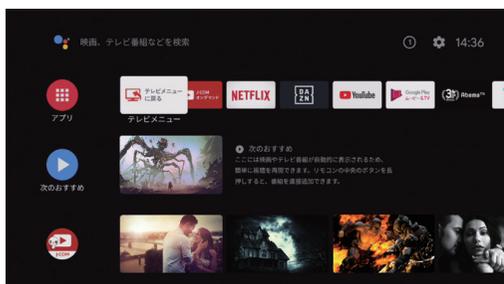
本機ではさまざまなAndroid TVアプリを利用することができます。
新しいアプリは、ストア(Google Playストア)からダウンロードできます。

アプリのダウンロード方法

(例)「Google Playストア」からアプリをダウンロードする

- 1  を押す

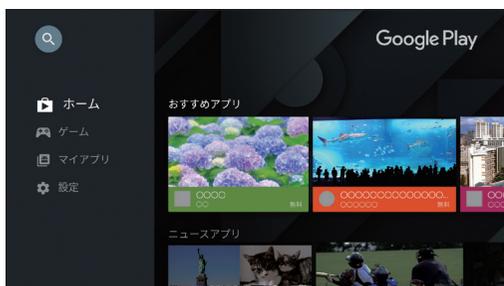
・ Android TVホーム画面を表示します。



- 2  で「アプリ」を選び、 を押す

- 3  で「Google Playストア」を選び、 を押す

・ Google Playストア画面を表示します。



- 4  でインストールしたいアプリを選び、 を押す

- 5  「インストール」を選び、 を押す

・ インストールを開始します。

アプリの起動方法

- 1 Android TVホーム画面より、 で「アプリ」を選び、 を押す
- 2  でインストールしたアプリを選び、 を押す

・ アプリが起動します。

アプリのアンインストール

インストールしたアプリを削除(アンインストール)します。

「本体設定」より

- 1 テレビメニューより で「設定」を選び、 を押す
- 2  で「全般設定」の「アプリ」を選び、 を押す
- 3  で削除したいアプリを選び、 を押す
- 4  で「アンインストール」を選び、 を押す
- 5  で「OK」を選び、 を押す

・ アプリがアンインストールされます。

Android TVホーム画面より

- 1 Android TVホーム画面より、 で「アプリ」を選び、 を押す
- 2  でアンインストールしたいアプリを選び、 を長押しする
- 3  で「アンインストール」を選び、 を押す
- 4  で「OK」を選び、 を押す

・ アプリがアンインストールされます。

お知らせ

- ・ アプリには有料のものがあります。
- ・ Google Playストアを使用するには、Googleアカウントでログインしてください。(P96)
- ・ アプリをインストールするには、本機のストレージ容量にご注意ください。
※ ストレージ容量は、本体設定メニューの「端末」→「ストレージとリセット」→「内部共有ストレージ」で「使用可能」な合計容量を確認できます。
- ・ アプリによっては動作しない場合があります。また、予告なく内容の変更や、配信が停止/終了する場合があります。アプリの提供事業者にお問い合わせください。

スマートフォン・タブレットとの連携

お客さまのご契約プランまたはご利用環境等により、お使いいただけない場合がございます。

スマートフォン・タブレットでできること

「J:COM LINK (XA401)」アプリ(以下「J:COM LINK」アプリ)といます) や「DiXiM Play for J:COM」アプリを使い、お手元のスマートフォンやタブレットと本機を連携することで、本機をより便利にお使いいただけます。

〈「J:COM LINK」アプリでできること〉

- 放送中の番組を視聴する
- 番組を録画・再生する
- 録画番組をダビングする
- 外出先から番組を録画予約する

〈「DiXiM Play for J:COM」アプリでできること〉

- 外出先から放送中の番組を視聴する
- 外出先から録画番組を視聴する

必要となるアプリケーションについて

ダウンロード方法

以下のQRコードを読み取り、アプリのダウンロードを行ってください。

「J:COM LINK」アプリ

<Android/iOS>



「DiXiM Play for J:COM」アプリ

<Android/iOS>



[J:COM LINK]アプリの設定

スマートフォン・タブレットで操作するための設定を行います。

本機の設定

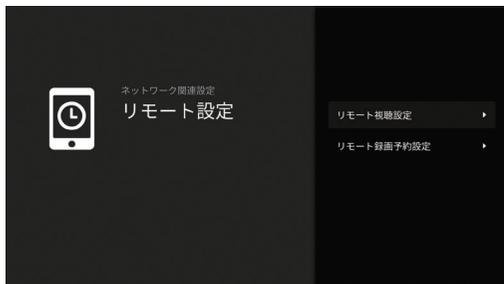
スマートフォン・タブレットとの連携設定

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を
選び、決定を押す
- 3 ▲▼で「Connect PlayのON/OFF」を
選び、決定を押す
- 4 「オン」を選び、決定を押す

リモート録画予約設定

スマートフォン／タブレットでリモート録画予約を行うための設定を本機にて行います。

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」行の「デバイス設定」を
選び、決定を押す
- 3 ▲▼で「ホームネットワーク関連設定」行の
「リモート設定」を選び、決定を押す



- 4 ▲▼で「リモート録画予約設定」を選び、
決定を押す
- 5 ▲▼で「リモート録画予約機能」を選び、
決定を押す
- 6 ▲▼で「オン」を選び、決定を押す
・ リモート録画予約機能の設定が完了します。

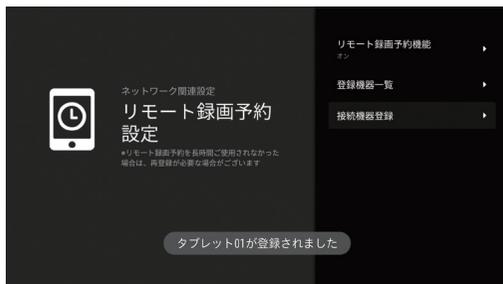
リモート録画予約を行うスマートフォン／タブレットを本機に登録します。

- 7 ▲▼で「接続機器登録」を選び、決定を押す
・ 登録コードが表示されます。



- 8 スマートフォン／タブレットにインストール
した「J:COM LINK」アプリのホーム画面
から、「設定」→「リモート録画予約設定」へ
遷移し、表示された登録コードを入力する
・ 登録コードの入力は、この画面が表示されている間
に行ってください。

- 9 「登録されました」と表示され、登録が完了
する



お知らせ

- ・ 本機とスマートフォンおよびタブレット端末を同じWi-Fiアクセスポイントに接続してください。

録画番組を外に持ち出そう（「J:COM LINK」アプリ）

本機からスマートフォン／タブレットへ録画番組をダビングします。

・スマートフォン、タブレット側で操作します。

お客さまのご契約プランまたはご利用環境等により、お使いいただけない場合がございます。

スマートフォン／タブレットに録画番組をダビングする

ダビングする

- ① 「J:COM LINK」アプリのホーム画面にて、録画一覧アイコン「

ダビングした番組を再生する

- ① 持ち出し番組アイコン「

お願い

- ・ダビングを行うには、事前に持ち出し番組の作成が必要です。ダビングをする予定の番組については、録画予約時に持ち出し番組の作成を設定ください。「録画予約する（

お知らせ

- ・一部の番組はダビングできません。
- ・ダビング所要時間について、1時間番組を標準画質でダビングする場合の目安は約90秒です。
 - － 本機とモバイル機器間のネットワークスループットが40Mbpsの場合の想定時間です。
 - － ネットワークスループットはネットワークの接続状況や時間、場所によって変化します。モバイル機器が接続しているWi-Fi APの近くでダビングを実行することで、ネットワークスループットが改善する場合があります。

家の外から番組を予約しよう（「J:COM LINK」アプリ）

本機に接続機器登録したスマートフォン／タブレットで、外出先から番組予約します。

- スマートフォン、タブレット側で操作します。
- この機能を使う前に、本機との設定（P99）が必要です。
- インターネットに接続できる環境が必要です。

お客さまのご契約プランまたはご利用環境等により、お使いいただけない場合がございます。

外出先から録画予約する

番組表からの予約

- ① 番組表アイコン「」を選択する
- ② 予約したい番組を選択する
- ③ 「録画予約」または「詳細予約」を選択する

検索結果からの予約

- ① ホーム画面の「検索ボックス」を選択する
- ② キーワードを入力する
- ③ 「放送」タブから予約したい番組を選択する
- ④ 「録画予約」または「詳細予約」を選択する

予約済みの番組を確認する

予約済み番組を確認する

- ① 予約一覧アイコン「」を選択する
- ② 番組を選択する

番組の予約を取り消す

- ① 「予約一覧」画面右下の「メニュー」を選択する
- ② 「選択して削除」を選択する
- ③ 予約を取り消したい番組を選択し、右上のゴミ箱アイコン「」を選択する
- ④ 「はい」を選択する

お願い

- 予約登録後、本機へ予約の登録完了までに数分間掛かる場合があります。
- 予約登録中の番組は削除できません。

好きな番組を外で見よう(「DiXiM Play for J:COM」アプリ)

「DiXiM Play for J:COM」アプリを使い、外出先から放送中または録画した番組をスマートフォン/タブレットで再生します。

・スマートフォン、タブレット側で操作します。

お客さまのご契約プランまたはご利用環境等により、お使いいただけない場合がございます。

外出先から放送中番組を見る

本機側の設定

スマートフォン/タブレットでリモート視聴を行うための設定を本機にて行います。

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「ホームネットワーク関連設定」の「リモート設定」を選び、**決定**を押す



- 4 ▲▼で「リモート視聴設定」を選び、**決定**を押す



- 5 ▲▼で「リモート視聴機能」を選び、**決定**を押す

- 6 ▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す
 - ・リモート視聴機能の設定が完了します。
 - ※この設定を「オン」にすると、サーバー (DMS) 機器設定をオンにします。

お知らせ

- ・スマートフォン・タブレット側の設定は「DiXiM Play for J:COM」アプリの説明に従ってください。

アプリ側の設定

スマートフォン/タブレットでリモート視聴を行うための設定(ペアリング登録)を「DiXiM Play for J:COM」アプリにて行います。

- 1 お使いのスマートフォン/タブレットにインストールした「DiXiM Play for J:COM」アプリを起動し、メニューボタンを選択する



- ② 「サーバー」メニューより本機の横に表示されている「イマーク」を選択する



- ・お使いのスマートフォン/タブレットと本機を同一のホームネットワークに接続しておく必要があります。

- ③ 利用規約を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックを入れ「登録」を選択する



- ② 「リモートサーバー」メニューより登録済み本機を選択する



- ③ 「地上デジタル」「BSデジタル」「CATV」のいずれかを選び、視聴したいチャンネルを選択する



※「録画一覧」より本機で録画した番組を視聴することも可能です

放送中番組を見る

- ① 「DiXiM Play for J:COM」アプリにて、メニューボタンを選択する。



お知らせ

- ・一部のチャンネルや4K放送の放送中番組・録画番組の再生はできません。
- ・お客さまのご契約プランまたは接続端末・接続環境によりお使いになれない場合があります。
- ・利用にかかる通信環境（インターネット接続環境および無線LAN接続環境）・通信費はお客さまご負担にてご用意いただきます。
- ・[DiXiM Play for J:COM] アプリと本機のペアリング登録後、同一ホームネットワーク内で90日間利用しなかった場合、再度ペアリング登録が必要になります。

キャスト機能

お客さまのご契約プランまたはご利用環境等により、お使いいただけない場合がございます。

キャストとは

キャスト機能を使うと、スマートフォンやタブレットなどの画面で普段表示している映像や画像を、本機を通じてテレビ画面に表示することができます。

※スマートフォンやタブレットにキャストに対応したアプリケーションがインストールされている必要があります。また、スマートフォンやタブレットが本機と同じネットワークに接続されている必要があります。

操作例

- ① スマートフォンのWi-Fiを有効にして、本機と同じネットワークにつなぐ
- ② スマートフォンのYouTubeアプリを起動し、任意の映像を視聴する



- ③ 画面右上の  を押して、キャスト先に“XA401”を選択する
- ④ 本機の画面が切り替わり、スマートフォンで表示していた映像がテレビ画面で表示される

お知らせ

- 使い方がYouTubeでも公開されています。
https://www.youtube.com/watch?v=mKSe7ot_Oa0
- キャスト先に表示する名前は、本体設定メニューの「端末」⇒「端末情報」⇒「端末名」から変更できます。

タイムシフト

タイムシフトとは

一時的に番組を録画する機能です。リモコンの **タイムシフト** を押すと、視聴中の番組を一時停止させ、一時停止した時点から時間を遅らせて(=タイムシフト)番組視聴ができます。

※デフォルト録画先に設定した録画用ハードディスクを接続していない場合はタイムシフトを使用できません。

※録画用ハードディスクの残容量が3時間未満の場合はタイムシフトを使用できません。

※タイムシフトした番組は、録画番組としては残りません。

※タイムシフトで視聴できるのは **タイムシフト** を押してから最長3時間以内の番組です。

※3時間以内に同時間帯の録画/視聴予約が2つ設定されている場合には、どちらかの録画/視聴予約を削除しないと、タイムシフトを使用できません。

タイムシフトの使い方

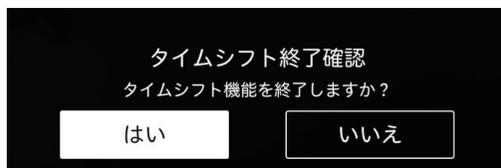
- 1 **テレビ全画面表示中に **タイムシフト** を押す**
 - ・タイムシフトを開始します。
 - ・番組視聴が一時停止されます。
- 2 **一時停止中に **再生/一時停止** を押す**
 - ・停止した所から視聴を再開します

タイムシフト中の動作

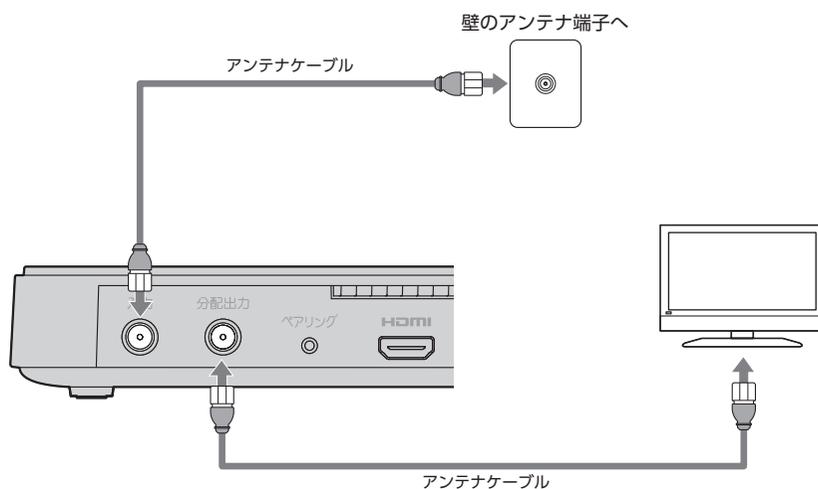
- **一時停止/再生**
再生/一時停止
▶|| または **決定**
- **早送り/早戻し**
早戻し **◀◀** 早送り **▶▶** または **◀▶**
- **スキップ**
30秒送り 約30秒飛び越して再生します。

タイムシフトを終了する

- 1 **■停止 を押す**
- 2 **◀▶で「はい」を選び、**決定** を押す**
 - ・タイムシフトを終了し、通常視聴に戻ります。



本機とアンテナケーブルの接続



※ 接続図は一例です。

お願い

- ケーブル入力端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、適度に締めつけてください。
(締めつけ過ぎると本機が破損する場合がありますのでご注意ください。)
- ケーブル入力端子・分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルは接続しないでください。
- アンテナケーブルの接続は本機の電源を完全に切った (ACアダプターを抜いている) 状態で行ってください。

本機とテレビの接続

準備するもの

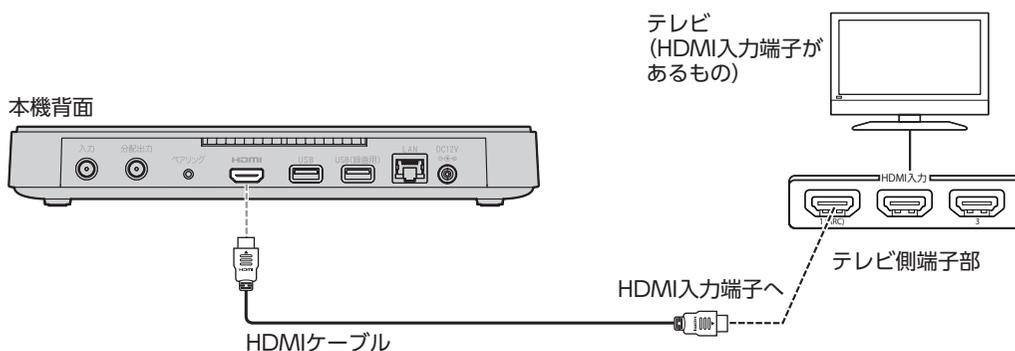
HDMIケーブル



お願い

- HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。
(4Kテレビの接続について(☞P28))

本機とテレビの接続方法



お願い

- HDMIケーブルの接続は本機および接続するテレビの電源を完全に切った (電源ランプが消灯している) 状態で行ってください。
- テレビとの接続後、テレビに合わせて「HDMI出力解像度の設定」(☞P114)を行ってください。
- 本機とオーディオ機器を接続する場合は、ARC対応のHDMI端子に接続してください。

本機とテレビの接続

HDMI端子の出力設定

HDMIケーブルで接続したときの映像や音声の設定をします。
設定内容は以下のとおりです。

HDMI出力解像度・優先HDRフォーマットの設定内容

- 設定方法について (P114)

設定項目	設定内容		初期状態
HDMI出力 解像度	自動	自動的に解像度を調整します。	自動
	480p	有効走査線数480本の順次走査(プログレッシブ)	
	1080i	有効走査線数1080本の飛び越し走査(インターレース)	
	1080p	有効走査線数1080本の順次走査(プログレッシブ)	
	4k 30p	有効走査線数2160本の順次走査(プログレッシブ)、秒間30コマを表示	
4k 60p	有効走査線数2160本の順次走査(プログレッシブ)、秒間60コマを表示		
優先HDR フォーマット	HDR10	HDR10に対応しているテレビに接続する場合に設定します。	HDR10
	HLG	HLGに対応しているテレビに接続する場合に設定します。	

サウンドの設定内容

- 設定方法について (P115)

設定項目	設定内容		初期状態
サウンド	OFF (PCM固定)	AAC、Dolby Digital、Dolby Digital Plusに対応していないTVやオーディオ機器を接続する場合に設定します。	優先設定: 使用する 形式を選択 する
	優先設定: 使用する 形式を選択 する	AAC、Dolby Digital、Dolby Digital Plusに対応しているTVやオーディオ機器を接続する場合に設定します。 各形式の有効/無効をそれぞれ設定することで、使用する形式を選択できます。 ※ 優先設定を選択した場合、接続したTVやオーディオ機器によっては音声が正しく出力されなかったり、切り替え操作等が行えない場合があります。	
	Dolby Audio出力	Dolby Digital、Dolby Digital Plusに対応しているTVやオーディオ機器を接続する場合に設定します。	

※ AACとは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の1つです。

AACは、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。

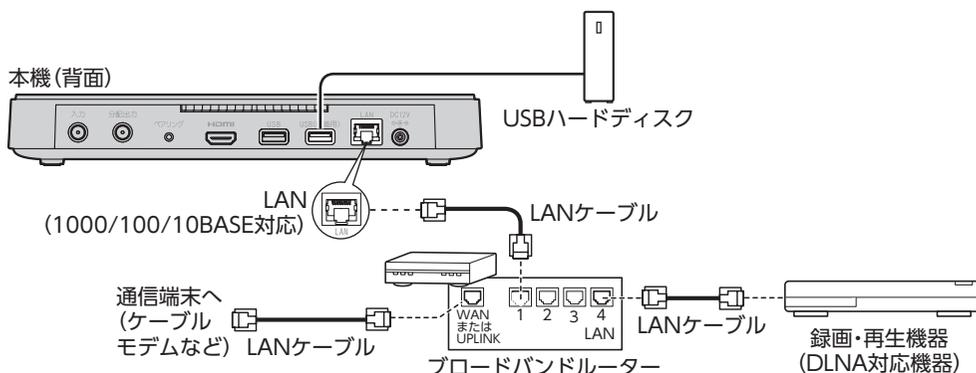
また、5.1ch、7.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

※ Dolby Digital、Dolby Digital Plusとは、映画やコンサート会場などの臨場感をお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。

※ PCMとは、Pulse Code Modulationの略称です。CDなどで使われている2chのデジタル信号です。

本機とネットワーク機器との接続

ネットワーク機器 (DLNA対応機器など) との接続



- DLNA機能を実行するには、本機とDLNA対応機器を同じホームネットワークに接続し、各機器の設定をしてください (DLNA対応機器の設定・操作に関しては、DLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください)。また、本機をインターネットに接続していることを確認してください。
- ケーブル接続後、ネットワーク設定を行ってください (「ネットワーク関連の設定」 (P118))

お願い

- 本機でLAN録画 (P48) を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続を推奨します。

お知らせ

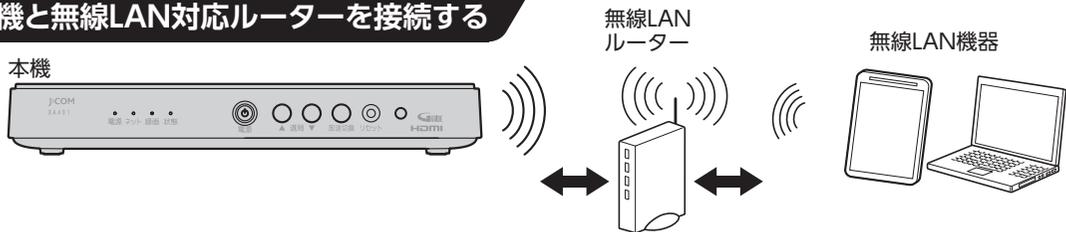
- 本機では通信端末 (光回線終端装置など) の設定はできません。通信端末の設定に関しては、通信端末の取扱説明書をご参照ください。
- 本機に接続したブロードバンドルーターがDHCPでIPアドレスを割り当てている場合、本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。

本機とネットワーク機器との接続

本機と無線LAN (Wi-Fi) との接続

本機は無線LAN (Wi-Fi) を内蔵しています。本機を無線LANルーターのネットワークに接続することができます。

本機と無線LAN対応ルーターを接続する



お知らせ

- 本機はIEEE802.11a/n/ac (5GHz)、IEEE802.11n/g/b (2.4GHz)の無線LANに対応しています。無線LANルーターがIEEE802.11a/n/ac (5GHz)に対応している場合は、IEEE802.11a/n/ac (5GHz)での設定を推奨いたします。
- 本機は有線LANまたは無線LANを同時に使用することはできません。無線LAN接続していても、有線LAN端子に機器接続すると有線LANで動作し、無線LANが切断されます。このため無線LAN接続している状態で、DLNA対応の録画機器を直接、有線LANで接続してしまうとインターネット接続ができませんのでご注意ください。

接続可能なネットワークに接続する

「利用可能なネットワーク」の下には、本機でスキャンすることができた無線LAN (Wi-Fi) のネットワークが表示されています。

- ❖ **① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す**
- ❖ **② ▲▼で「ネットワークとインターネット」を選び、
決定を押す**
- ③ ▲▼で接続したいネットワークを選び、
決定を押す**
 - 接続したいネットワークの無線LAN (Wi-Fi) 設定がオフの場合、「利用可能なネットワーク」に表示されませんので、ご注意ください。
- ④ パスワードを入力する**
 - 入力するパスワードについては、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
※ ネットワークに設定されている暗号化方式により、入力するパスワードが異なりますので、ご注意ください。
 - 接続に成功すると「接続しました」と表示され、設定が完了します。

ネットワークを追加する

直前の❖①、❖②の手順参照

- ③ ▲▼で「新しいネットワークを追加」を選び、
決定を押す**
 - 接続する無線LANルーターのネットワークの名前 (SSID)、セキュリティのタイプ (暗号化方式)、パスワードを入力してください。入力内容が無線LANルーターと違う場合は、接続できません。
※ 「パスワード」は、機器によっては「パスフレーズ」「暗号化キー」と表示されていることがあります。
 - 接続に成功すると「接続しました」と表示され、設定が完了します。

設定

設置設定

本機の設定状況に合わせて、必要な設定項目を表示します。

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- ② ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を
選び、決定を押す
- ③ ▲▼で「放送設定」の「設置設定」を選び、
決定を押す



チャンネル設定

チャンネル設定より、番組のチャンネル番号の設定をお好みに合わせて変更することもできます。

- よくご覧になるチャンネルを、リモコンの数字ボタンに登録しておく便利です。

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

チャンネル入換

リモコンの数字ボタンに割り当てるチャンネルを設定できます。

直前の❖①～❖④の手順参照

- ⑤ ▲▼で設定する放送を選び、決定を押す
- ⑥ ▲▼で「チャンネル入換」を選び、決定を押す



現在の設定が表示されます。

- ⑦ ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、
決定を押す



- 受信している放送のみ表示されます。
ご加入のサービス内容により表示が異なる場合があります。

- ⑧ ▲▼で設定するチャンネルを選び、
決定を押す

設定

設定チャンネル

リモコンのチャンネルアップダウンの対象チャンネルを設定できます。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で設定する放送を選び、**決定**を押す

⑥ ▲▼で「設定チャンネル」を選び、**決定**を押す

リモコン	チャンネル	チャンネル名	設定
1	BS 101	○○○○○	
2	BS 102	○○○○○	
3	BS 103	○○○○○○○○○	
	BS 104	○○○○○○○○○	
4	BS 141	○○○○○	
	BS 142	○○○○○	
	BS 143	○○○○○	
5	BS 151	○○○○○	
	BS 152	○○○○○	
	BS 153	○○○○○	
6	BS 161	○○○○○	
	BS 162	○○○○○	

- ・現在の設定が表示されます。
- ・受信している放送のみ表示されます。
ご加入のサービス内容により表示が異なる場合があります。

⑦ ▲▼で変更したい放送を選び、**決定**を押す

- ・選局/非選局の設定が変更されます。

リモコン	チャンネル	チャンネル名	設定
1	BS 101	○○○○○	非選局
2	BS 102	○○○○○	
3	BS 103	○○○○○○○○○	
	BS 104	○○○○○○○○○	
4	BS 141	○○○○○	
	BS 142	○○○○○	
	BS 143	○○○○○	
5	BS 151	○○○○○	
	BS 152	○○○○○	
	BS 153	○○○○○	
6	BS 161	○○○○○	
	BS 162	○○○○○	

⑧ 戻る
←を押す

※「選局対象を設定する」(P128)を「設定チャンネル」にすると、手順⑥で設定したチャンネルを順送りで選局します。

地上デジタルの初期スキャン

これまでの地上デジタルチャンネル設定を削除し、改めて自動で地上デジタル放送の受信チャンネルを設定できます。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で「地上デジタル」を選び、**決定**を押す



⑥ ▲▼で「初期スキャン」を選び、**決定**を押す

⑦ 「地域設定」画面より、▲▼でお住まいの地域を選び、**決定**を押す



⑧ 「地上デジタル受信方式」画面より、▲▼でチャンネル受信方式を選び、(決定)を押す



- ・「初期スキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。
※ スキャン中は映像と音声は出ません。
- ・スキャンが完了すると「チャンネル入換」画面が表示されます。

⑨ 「チャンネル入換」画面が表示されたことを確認し、(戻る)を押す

■チャンネル入換を修正したいとき
→P111「チャンネル入換」の手順④へ

地上デジタルの再スキャン

地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加できます。

直前の❖①～❖④の手順参照

⑤ ▲▼で「地上デジタル」を選び、(決定)を押す

⑥ ▲▼で「再スキャン」を選び、(決定)を押す

- ・「再スキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。
- ・スキャンが完了すると「チャンネル入換」画面が表示されます。

⑦ 「チャンネル入換」画面が表示されたことを確認し、(戻る)を押す

■チャンネル入換を修正したいとき
→P111「チャンネル入換」の手順⑤へ

地域設定

地域設定する

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「地域設定」を選び、(決定)を押す



⑤ ▲▼で「郵便番号」を選び、(決定)を押す



⑥ ①～⑩で郵便番号を入力する

■入力を間違えたとき

- ◀で間違えた個所にフォーカスを移動し、正しい数字を入力する

⑦ ▲▼で「県域設定」を選び、(決定)を押す

⑧ ▲▼でお住まいの地域を選び、(決定)を押す

- ・手順④で郵便番号を設定すると、郵便番号から県域設定が自動で変更されます。



接続・設定

設定

OS起動時の表示画面

本機の電源「入」時に表示する画面を設定します。

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「OS起動時の表示画面」を選び、**決定**を押す
▲▼で表示する画面を選び、**決定**を押す



テレビメニュー

テレビメニューが表示されます。

テレビ番組視聴

テレビメニューが表示されず、テレビが全画面で表示されます。

Android TVホーム

Android TVホーム画面が表示されます。

※リセット後は、設定に関わらずAndroid TVホーム画面が表示されます。

チャンネルマスキング

※個別で番組表の表示やチャンネル選局を設定したい場合はP131「視聴可能なチャンネルを制限する」で設定できます。

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「チャンネルマスキング設定」を選び、**決定**を押す



- ⑤ ▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す
・チャンネルマスキング設定を元に戻すには、「オフ」を選びます。

HDMI出力解像度の設定

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
② ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
③ ▲▼で「システム設定」の「HDMI設定」を選び、**決定**を押す
④ ▲▼で「HDMI出力解像度」を選び、**決定**を押す



- ⑤ ▲▼で設定(自動または任意の解像度)を選び、**決定**を押す
・出力解像度が設定されます。

優先HDRフォーマットの設定

直前の❖①～❖③の手順参照

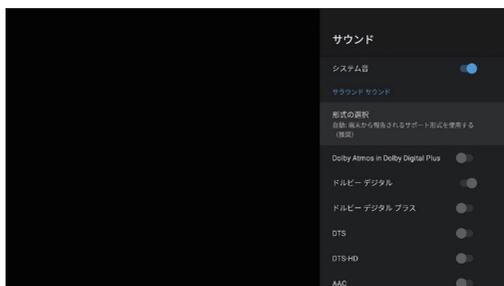
- ④ ▲▼で「優先HDRフォーマット」を選び、**決定**を押す



- ⑤ ▲▼で設定(HDR10またはHLG)を選び、**決定**を押す
・優先HDRフォーマットが設定されます。

サウンドの設定

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「システム設定」の「サウンド」を選び、**決定**を押す
- 4 「サラウンドサウンド」の「形式の選択」を選び、**決定**を押す



- 5 ▲▼で以下の設定を選び、**決定**を押す
 - OFF (PCM固定)
 - 優先設定:使用する形式を選択する
 - Dolby Audio出力
 - ・「優先設定:使用する形式を選択する」を選んだ場合、「サラウンドサウンド」内の設定したい形式を選び**決定**を押すことで設定できます。

緊急警報放送受信設定

本設定を有効にすると、緊急警報放送を本機の電源「切」状態で受信することができます。また、受信する場合の放送種別とチャンネルを指定することができます。電源「切」状態で緊急警報放送を受信すると、自動で本機の電源が入り、指定した放送種別とチャンネルが映ります。

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「放送設定」の「緊急警報放送設定」を選び、**決定**を押す



待機設定

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 ▲▼で「待機設定」を選び、**決定**を押す
▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す
 - ・ 初期設定では「オフ」になっております。
 - ・ 緊急警報放送を受信する場合の「放送種別」と「チャンネル」を設定してください。



設定

受信する放送種別／チャンネルの設定

放送種別

直前の❖①～❖③の手順参照

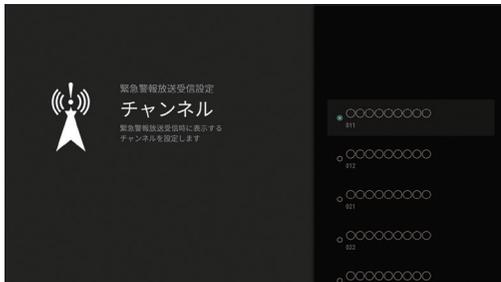
- ④ ▲▼で「放送種別」を選び、**決定**を押す
▲▼で緊急放送を受信する放送種別を選び、**決定**を押す



チャンネル

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「チャンネル」を選び、**決定**を押す
▲▼で緊急放送を受信するチャンネルを選び、**決定**を押す



- 放送種別で設定されたネットワークのチャンネルの一覧が表示されます。

録画機能設定

録画時のデフォルト録画先と録画モードを設定します。

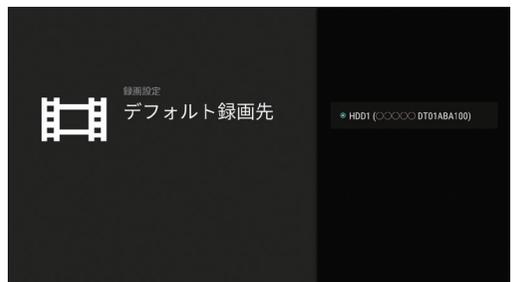
- ❖① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
❖② ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
❖③ ▲▼で「放送設定」の「録画機能設定」を選び、**決定**を押す
❖④ ▲▼で「録画設定」を選び、**決定**を押す



デフォルト録画先

直前の❖①～❖④の手順参照

- ⑤ ▲▼で「デフォルト録画先」を選び、**決定**を押す



- USBハードディスクの機器一覧が表示されます。

- ⑥ ▲▼で機器を選び、**決定**を押す

デフォルト録画モード

直前の❖①～❖④の手順参照

- 5 ▲▼で「デフォルト録画モード」を選び、
決定を押す
▲▼で録画モードを選び、決定を押す



- 録画モードは、「標準」、「長時間1」、「長時間2」の3つから選べます。

お知らせ

- 録画モードの画質について
標準モード：そのままの放送画質で録画できます。
長時間1：標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。
長時間2：長時間1より低画質ですが、より低容量で録画できます。
- 4K放送は、「標準」録画のみ対応しています。
- USBハードディスクへの録画は、(録画モードの設定にかかわらず)一度「標準」の録画モードで録画されます(録画完了後、指定の録画モードへ変換されます)。
「標準」以外の録画モードを設定した場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、USBハードディスクの空き容量にご注意ください。
- 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。
(※P50「録画モードを変更する」)

ネットワーク関連の設定

本機をインターネット、ホームネットワークに接続するための設定です。

ホームネットワーク(DLNA)設定

本機からホームネットワーク上のDLNA対応機器の録画番組を再生する設定や、DLNA対応機器から本機で録画した録画番組を再生する設定を行います。

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「ホームネットワーク関連設定」の「ホームネットワーク設定」を選び、**決定**を押す



機器名称を変更する

ホームネットワーク上で表示される本機の機器名を変更することができます。

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 ▲▼で「機器名称」を選び、**決定**を押す
候補より▲▼で機器名を選び、**決定**を押す



DLNA対応機器(サーバー)を一覧表示する

ホームネットワークに接続しているDLNA対応機器を一覧表示します。
接続している機器がLAN録画、ダビングに対応しているか確認できます。

直前の❖①～❖③の手順参照

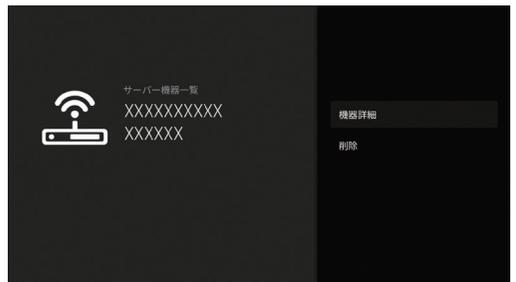
- 4 ▲▼で「サーバー機器一覧」を選び、**決定**を押す



- 5 ▲▼でサーバー機器を選び、**決定**を押す



- 6 ▲▼で「機器詳細」を選び、**決定**を押す



- ・「LAN録画機能」が「可」：LAN録画が可能です。
 - ・「ダビング機能」が「可」：ダビングが可能です。
- ※手順④で「削除」を選び**決定**を押すとサーバー機器一覧から削除することができます。

サーバー (DMS) 機能を設定する

本機で受信や録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応機器で視聴させる機能 (DMS機能) の設定を行います。

直前の❖①～❖③の手順参照

- ❖④ ▲▼で「サーバー (DMS) 機能設定」を選び、
決定を押す



サーバー機能を「オン」にする

直前の❖①～❖④の手順参照

- ❖⑤ ▲▼で「サーバー機能」を選び、決定を押す
- ❖⑥ ▲▼で「オン」を選び、決定を押す

機器の接続許可方式を設定する

直前の❖①～❖⑥の手順参照

- ❖⑦ ▲▼で「視聴許可方式」を選び、決定を押す
- ❖⑧ ▲▼で「自動許可」「手動許可」を選び、
決定を押す

自動許可 接続されたDLNA対応機器の視聴はすべて「許可」されます。

手動許可 初回接続されたDLNA対応機器の視聴はすべて「拒否」されます。手動で許可/拒否を変更できます。

機器の視聴許可設定を変更する

直前の❖①～❖⑧の手順参照

- ⑨ ▲▼で「視聴機器一覧」を選び、決定を押す
- ⑩ ▲▼でDLNA対応機器を選び、決定を押す
- ⑪ ▲▼で「許可」「拒否」を選び、決定を押す
- ・接続が許可/拒否されます。
 - ・接続許可方式を「自動許可」にしている場合は、設定を「許可」から変更できません。
 - ・最大20件まで登録可能です。
 - ・接続機器の機器名が表示されない場合は、お使いのDLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

レンダラー (DMR) 機能を設定する

レンダラー (DMR) 機能を設定します。



直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「レンダラー (DMR) 機能設定」を選び、決定を押す
- ⑤ ▲▼で「オン」を選び、決定を押す

ケーブルモデム接続状況

ケーブルモデムの接続状況を確認できます。

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- ② ▲▼で「システム設定」の「ケーブルモデム」を選び、
決定を押す

外部機器との接続(HDMI/Bluetooth)

本機と接続しているテレビがHDMI連携機能に対応している場合、設定により、テレビに連動して本機の電源「入」「切」などの操作を行うことができます。

HDMI機器制御設定

本機とテレビを連動させるためには、「HDMI機器制御」設定を行います。

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を
選び、決定を押す
- 3 ▲▼で「システム設定」の「HDMI設定」を
選び、決定を押す



- 4 ▲▼で「HDMI機器制御」を選び、決定を押す

- 5 ▲▼で「オン」を選び、決定を押す

お知らせ

- 「HDMI機器制御」を「オン」にした場合、リモコンの「番組表」などのボタンを押すだけで、すぐに本機の画面が表示されます。

本機とテレビの電源を連動する

本機とテレビの電源操作を連動させることができます。

- テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「電源オフ連動」を選び、**決定**を押す

⑤ ▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す



「HDMI機器制御」の項目を「オン」に設定している場合に「オン」設定が有効になります。

オン 本機の電源を「入」「切」するとテレビの電源も「入」「切」になる

オフ 電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- HDMI連携機能に対応したテレビをご使用頂く必要があります。
- テレビ側も連携機能の設定を行う必要があります。テレビ側の設定方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- 本機とテレビの接続は、HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください。
- ご使用のテレビにより、電源オフ連動しない、または一部のみ(電源「切」のみなど)連動する場合があります。

テレビのリモコンで本機を操作する

テレビのリモコンで本機を操作することができます。

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「TVリモコンで操作」を選び、**決定**を押す

⑤ ▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す



「HDMI機器制御」の項目を「オン」に設定している場合に「オン」設定が有効になります。

オン テレビのリモコンで本機の操作を可能にする

オフ テレビのリモコンでの操作を無効にする

お知らせ

- 設定完了後は、テレビ側もHDMIの設定を行ってください。
- 操作方法については、テレビの取扱説明書をご確認ください。

外部機器との接続 (HDMI / Bluetooth)

Bluetooth対応機器を本機にペアリング (登録) する

- キーボードやゲームコントローラなどのBluetooth対応機器を本機で使用することができます。
- Bluetooth対応機器の操作については、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- 付属リモコンのペアリング方法については「本機とリモコンをペアリング (登録) する (Bluetooth)」(P14)をご参照ください。

① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す

② ▲▼で「全般設定」の「リモコンと
アクセサリ」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「アクセサリを追加」を選び、
決定を押す



④ Bluetooth対応機器をペア設定モードに
する

- ペア設定モードの設定方法は、Bluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。

⑤ 画面にBluetooth対応機器が表示されたら、
▲▼で機器を選び、決定を押す

- 本機とBluetooth対応機器がペア設定されます。

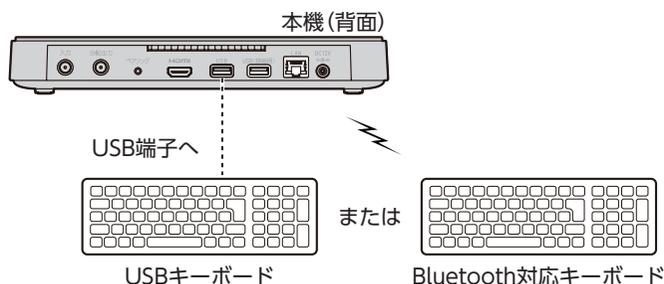
文字入力について

文字を入力する方法は「市販のキーボードを使う」方法と「ソフトウェアキーボードを使う」方法の2種類があります。

キーボードを使って文字を入力する

市販のUSBキーボードや、Bluetooth対応キーボードを本機に接続すれば、一般的なキーボードの操作方法で文字が入力できます。

■接続方法



- 本機のUSB端子 (USB、USB (録画用) どちらでも可)、またはUSBハブにUSBキーボードを接続してください。
※USBハブは推奨品をお使いください。
- Bluetooth対応機器の接続方法について(※P122)

■文字の入力方法

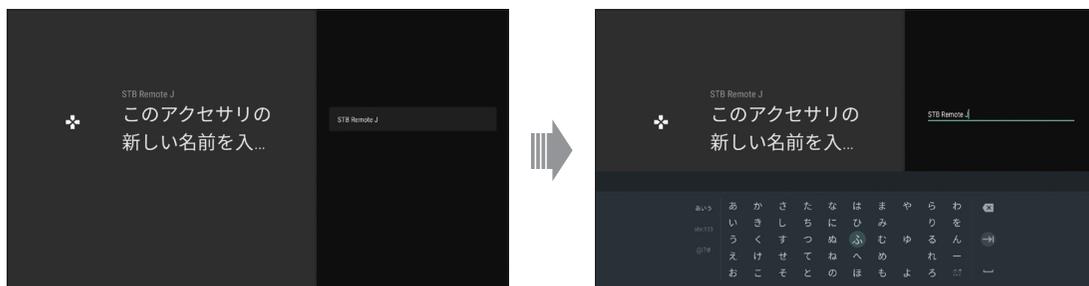
- 一般的なキーボードの操作方法で文字が入力できます。
- 日本語入りに切り替える場合:「Shiftキー+空白(Space)キー」で日本語入りに切り替わります。

ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する

ソフトウェアキーボードとは、画面に表示されたキーボードを使い文字入力を行う機能です。リモコンを使って文字入力を行います。

■表示方法

ソフトウェアキーボードの表示方法: 各文字入力欄で(決定)を押す



- ソフトウェアキーボードが表示されます。

文字入力について

文字入力方法

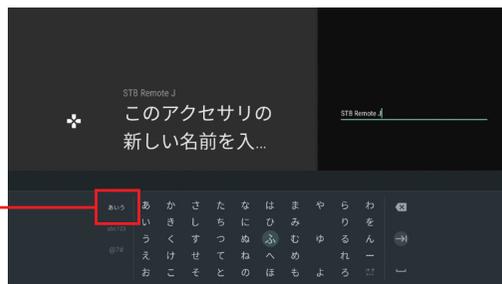
キーボードの入力モードを切り替える

- ▲▼◀▶で、画面左の「あいう」を選ぶとひらがなに切り替わります。
- ▲▼◀▶で、画面左の「abc123」を選ぶと数字とローマ字に切り替わります。
- ▲▼◀▶で、画面左の「@?#」を選ぶと記号に切り替わります。

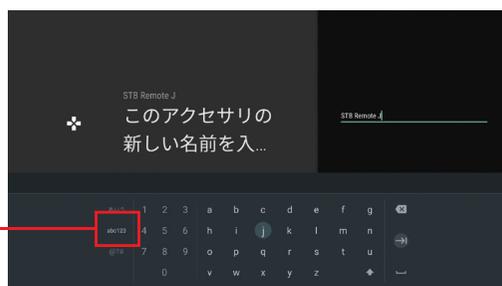
文字の入力

- ① ▲▼◀▶で、画面左の「あいう」「abc123」「@?#」で、入力モードを切り替える
- ② ▲▼◀▶で入力する文字を選び、**決定**を押す
 - 入力欄に選んだ文字が入力されます。
 - 小文字は「大⇄小」で切り替わります。
 - 入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力することで、目的の変換に近づきます。
- ③ 変換したい候補が表示されたら、▲▼◀▶で選び、**決定**を押す
 - 文字が変換されます
- ④ 入力完了後、▲▼◀▶で画面右下のマークを選び、**決定**を押す
 - 入力欄に入力した文字が反映されます。

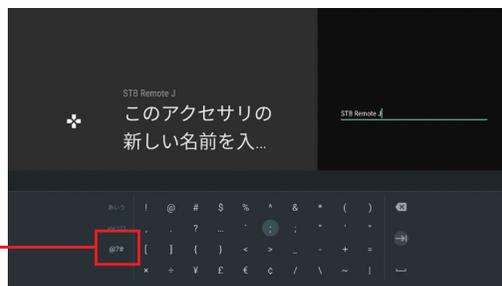
ひらがな (あいう の表示)



ローマ字と数字 (abc123 の表示)



記号 (@?# の表示)



文字切り替え

最新の状態にする

システムアップデート

新しいソフトウェアの更新方法を選ぶことができます。

ソフトウェアの更新について

本機の制御プログラムを最新のものを書き換え、本機を最新の状態にします。

自動更新

電源「切」時に自動的にソフトウェアの更新を実行します。

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- ② ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- ③ ▲▼で「システム設定」の「情報表示」を選び、**決定**を押す
- ④ ▲▼で「システムアップデート」を選び、**決定**を押す



- ⑤ ▲▼で「自動更新」を選び、**決定**を押し、
▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す
・ ネットワークを利用してソフトウェアを更新します。
- ⑥ ▲▼で「ソフトウェア更新 (ネットワーク)」を選び、**決定**を押す



- ⑦ ▲▼で「最新ソフトウェア」を選び、**決定**を押す



- ・ 本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます (ソフトウェアの更新にはネットワーク接続が必要です)。更新する場合は、画面の案内に従ってください。

お知らせ

- ・ 更新中は本機前面の状態ランプが橙点滅します。
- ・ 更新中はメッセージが表示され、一定時間本機がご利用いただけなくなります。
- ・ 更新中にリモコン操作を行うとソフトウェア更新が中断します。
- ・ 更新中は故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
 - 本機の電源を切る
 - ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

最新の状態にする

アプリアップデート

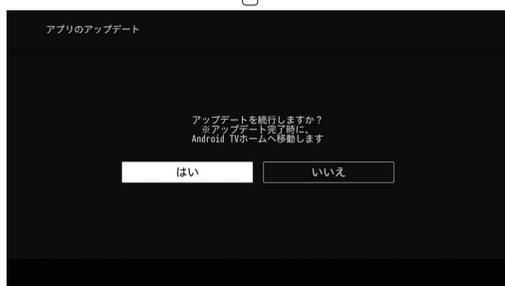
テレビメニューなどのシステムアプリケーションや、J:COMが提供するアプリケーションを最新の状態に更新します。

更新方法

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「ユーザー設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「アプリアップデート」を選び、**決定**を押す
- 4 メッセージの内容を確認し、「はい」を押す
・最新のシステムアップデートが無い場合でも表示されるメッセージは変わりません。



- 5 ◀▶で「いいえ」を選び、**決定**を押して、設定画面に戻る
・アップデートに5~10分程度かかる場合があります。
・途中で中断するには、を押してください。



リモコンアップデート

付属リモコンの制御プログラムを最新のものに書き換え、リモコンを最新の状態にします。

更新方法

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「リモコンとアクセサリ」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「リモコンアップデート」を選び、**決定**を押す



- 4 ▲▼で「アップデート」を選び、**決定**を押す



- ・「リモコンアップデートに成功しました」と表示され、アップデートが完了します。
- ・付属リモコンの制御プログラムが最新の場合は、「アップデート」を選択できません。

お知らせ

- ・更新中は故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
 - 本機の電源を切る
 - ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く
 - リモコンの電池を抜く

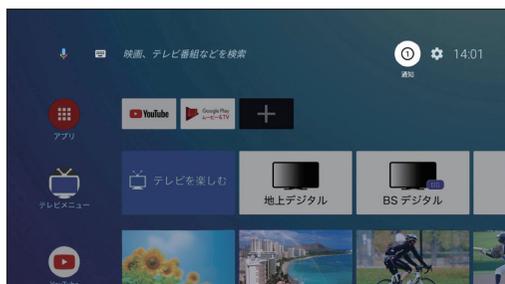
リモコンアップデート通知を確認する

① を押す

- Android TVホーム画面を表示します。

② ▲▼◀▶で画面右上の通知アイコンを選び、 を押す

- 通知がない場合や、リモコンアップデート以外の通知の場合があります。
- 「リモコンをアップデートできます」で  を押すと、リモコンアップデート画面に移動します。



便利な設定(テレビ)

順送りできるチャンネルを設定する

選局対象を設定する



リモコンのチャンネルアップ/ダウンキーを押して選局できる対象を設定します。
・マイチャンネル選局モード(☞P36)中は、マイチャンネルに登録しているチャンネルのみの選局になります。

- ① テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- ② ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- ③ ▲▼で「放送設定」の「視聴設定」を選び、**決定**を押す
- ④ ▲▼で「選局対象」を選び、**決定**を押す



- ⑤ ▲▼で設定項目を選び、**決定**を押す
- | | |
|---------|---------------------------------|
| 設定チャンネル | チャンネル設定(☞P111)で選局対象に設定したチャンネルのみ |
| テレビ | テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ |
| すべて | 現在受信可能なすべてのチャンネル |

ネットワーク/シームレスを設定する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「チャンネルアップダウン」を選び、**決定**を押す
 - ⑤ ▲▼で以下を設定し、**決定**を押す
- | | |
|--------|--|
| ネットワーク | 地上デジタル、BSデジタル、BS4K、CATV放送などの各放送内で選局する |
| シームレス | 地上デジタル、BSデジタル、BS4K、CATV放送などの各放送をまたいで選局する |

チャンネルの入力方式を設定する

チャンネル選局の方式を、数字ボタンに割り当てられたチャンネルで選局するか、3桁のチャンネル番号を入力して選局するか設定します。

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「選局入力方式」を選び、**決定**を押す



- ⑤ ▲▼で設定項目を選び、**決定**を押す
- | | |
|---------|-------------------------------------|
| ワンタッチ選局 | 「チャンネル設定」(☞P111)で設定した数字ボタンでチャンネルを選局 |
| 3桁入力 | 数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選局 |
- ・「ワンタッチ選局」に設定したときのチャンネルの選びかたは、21ページをご覧ください。
 - ・「3桁入力」に設定したときのチャンネル番号の入力のしかたは、21ページをご覧ください。

文字スーパーを設定する

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「文字スーパー設定」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で以下を設定し、(決定)を押す
第一言語 文字スーパーを第一言語で表示する
第二言語 文字スーパーを第二言語で表示する
オフ 文字スーパーを表示しない

字幕を設定する

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「字幕設定」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で以下を設定し、(決定)を押す
オフ 字幕を表示しない
第一言語 字幕を第一言語で表示する
第二言語 字幕を第二言語で表示する
・字幕「オン」「オフ」の切り換えは(字幕切換)でもできます。

二重音声

直前の❖①～❖③の手順参照

④ ▲▼で「二重音声設定」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で以下を設定し、(決定)を押す
主 主音声をお楽しみいただけます。
副 副音声をお楽しみいただけます。
主+副 主音声と副音声を同時にお楽しみいただけます。
・二重音声の切り換えは(音声切換)でもできます。

便利な設定 (リモコン)

本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する

本機のリモコンを設定することで、お手持ちのテレビの基本的な操作(電源の「入」「切」、入力切換、音量調整)ができます。

■設定方法

テレビ
TV電源^o ボタンを押したまま、以下の対応表からお手持ちのテレビのメーカーに対応する数字ボタンを順番に押す。(※初期設定では「パナソニック 1」に設定)

例：パナソニック2

テレビ
TV電源^o (押したまま) [10] (押す) → [2] (押す)

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック 1	[10]と[1]	三菱 4	[4]と[4]	アイワ	[9]と[7]
パナソニック 2	[10]と[2]	日立 1	[5 ^o]と[1]	Samsung	[9]と[8]
パナソニック 3	[10]と[3]	日立 2	[5 ^o]と[2]	フナイ 4K	[9]と[9]
パナソニック 4	[10]と[4]	日立 3	[5 ^o]と[3]	ユニデン	[6]と[2]
パナソニック 旧	[10]と[5 ^o]	日立 4	[5 ^o]と[4]	DXアンテナ	[6]と[3]
Sony 1	[1]と[1]	LG	[6]と[1]	オリオン	[6]と[4]
Sony 2	[1]と[2]	ビクター	[7]と[1]	ハイセンス	[6]と[5 ^o]
シャープ 1	[2]と[1]	パイオニア	[8]と[1]	ユニテク	[6]と[6]
シャープ 2	[2]と[2]	三洋 1	[9]と[1]	ピクセラ	[6]と[7]
シャープ 3	[2]と[3]	三洋 2	[9]と[2]	Philips	[6]と[8]
東芝	[3]と[1]	三洋 3	[9]と[3]	NEC	[6]と[9]
三菱 1	[4]と[1]	三洋 4	[9]と[4]	Byd:sign	[6]と[10]
三菱 2	[4]と[2]	フナイ	[9]と[5 ^o]	Dynaconnective	[7]と[2]
三菱 3	[4]と[3]	富士通ゼネラル	[9]と[6]		

お知らせ

- 上記の対応表にないメーカーのテレビは設定できません。
- 上記の対応表で対応しているメーカーでも、動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 同じメーカーで設定が2種類以上ある場合は、それぞれお試しのうえ、動作する設定をご使用ください。

使い方に合わせて利用する

録画時の設定を変更する

録画時の設定を変更することができます。

録画機能設定

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「放送設定」の「録画機能設定」を選び、**決定**を押す

録画ボタン設定

即時録画時の録画終了時間を設定します。

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 ▲▼で「録画ボタン設定」を選び、**決定**を押す
・録画ボタン設定画面が表示されます。
- 5 ▲▼で以下を設定し、**決定**を押す
番組終了まで 録画番組の終了時に録画を停止します。
3時間録画 録画開始から3時間後に録画を停止します。

録画番組自動消去

USBハードディスクが録画番組で一杯になったとき、自動録画予約で録画した番組(※P56)を自動で消去するか設定します。

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 ▲▼で「録画番組自動消去」を選び、**決定**を押す
・録画番組自動消去画面が表示されます。
- 5 ▲▼で以下を設定し、**決定**を押す
自動消去しない 自動消去を行いません。
自動消去する(視聴済み番組優先) 視聴済みの録画番組から優先して自動消去を行います。
自動消去する(古い録画番組優先) 古い録画番組から優先して自動消去を行います。
※保護されている録画番組は自動消去されません。

視聴可能年齢制限を設定する

- ・視聴可能年齢を設定します。
 - ・設定した制限を超える番組の視聴時は暗証番号の入力が必要となります。
 - ・視聴可能年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」で表示されます。
- ※一部のチャンネルでは視聴年齢制限設定が適用されない場合があります。

暗証番号の入力

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 ▲▼で「放送設定」の「制限項目設定」を選び、**決定**を押す
・暗証番号入力画面が表示されます。
- 4 画面の案内に従って ~ で4桁の暗証番号を入力する
・初回設定時は暗証番号「0000」を入力するとロックを解除できます。
・登録した暗証番号は、忘れないようにメモしてください。
・暗証番号を忘れた場合は、J:COMカスタマーセンターにご連絡ください。



視聴可能なチャンネルを制限する

直前の❖①～❖③の手順参照

- 4 ▲▼で「チャンネルスキップ設定」を選び、**決定**を押す
- 5 ▲▼で「スキップを有効にする」を選び、**決定**を押す
- 6 ▲▼で「オン」を選び、**決定**を押す

使い方に合わせて利用する

- ⑦ ▲▼で「スキップ設定」を選び、(決定)を押す
- ・「スキップを有効にする」設定をオンにする必要があります。

スキップ設定

ブロードキャスト番組の視聴がオンをオフにすると、チャンネル名もスキップする場合があります。スキップ設定したチャンネルは、リモコンのチャンネルアップダウンで表示されなくなります。

チャンネル	チャンネル名	設定
地上D 011	○○○○○○○○	スキップ
地上D 012	○○○○○○○○	
地上D 021	○○○○○○○○	
地上D 022	○○○○○○○○	
地上D 023	○○○○○○○○	
地上D 041	○○○○	
地上D 042	○○○○	
地上D 061	○○○○	
地上D 062	○○○○	
地上D 081	○○○○	
地上D 082	○○○○	
地上D 083	○○○○	

- ⑧ ▲▼で制限するチャンネルを選び、(決定)を押す

- ⑨ (戻る)を押す
- ・スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示されません)
 - ・スキップ設定したチャンネルを選び(決定)を押すと、スキップ設定が解除されます。
 - ・チャンネルスキップを無効にしても、有効時に設定した制限するチャンネルは設定が引き継がれます。再度、チャンネルスキップを有効にすると、前回設定した制限するチャンネルが設定されます。

視聴可能な年齢を制限する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「視聴可能年齢」を選び、(決定)を押す
- ⑤ ▲▼で視聴可能とする年齢の下限を選び、(決定)を押す
- ・設定できる年齢は「4歳」～「19歳」(1歳単位)、「無制限」です。
 - ・視聴年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」で表示されます。

制限解除の期限を設定する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「視聴制限解除有効期限」を選び、(決定)を押す
- ⑤ ▲▼で「電源オフまで」「選局まで」のどちらかを選び、(決定)を押す
- 電源オフまで
制限を一度解除した時点から電源をオフにするまで暗証番号入力が必要になります
- 選局まで
制限を一度解除した時点からチャンネルを変えるまで暗証番号入力が必要になります

暗証番号を変更する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「暗証番号変更」を選び、(決定)を押す
- ⑤ [1]～[10]で、新しい4桁の暗証番号を入力する
- ⑥ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしてください。

暗証番号を削除する

直前の❖①～❖③の手順参照

- ④ ▲▼で「暗証番号削除」を選び、(決定)を押す



- ⑤ ▲▼で「削除する」を選び、(決定)を押す
- ・削除後は暗証番号の再登録を行ってください。

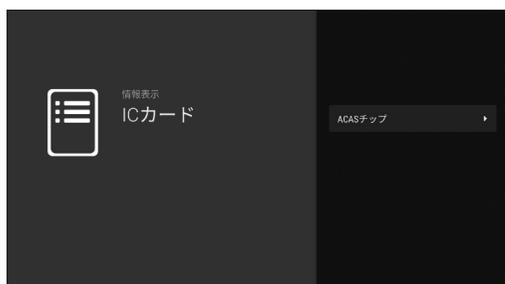
本機のいろいろな情報を確認する

ACAS ID (ACAS番号) などを見る

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を
選び、決定を押す
- 3 ▲▼で「システム設定」の「情報表示」を
選び、決定を押す



- 4 ▲▼で「ICカード」を選び、決定を押す



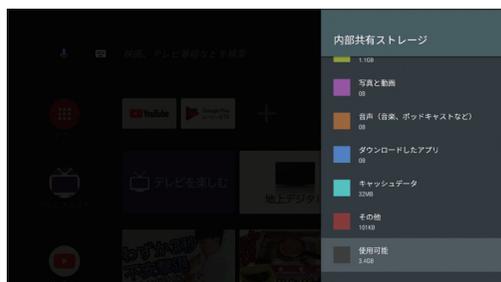
ACASチップ ACASチップの詳細情報表示とチップテストの実施画面に遷移します。

お知らせ

- ACAS ID (ACAS番号) は、本機の裏面にも記載されています。

ストレージの残容量を確認する

- 1 テレビメニューより◀▶で「設定」を選び、
決定を押す
- 2 ▲▼で「全般設定」の「デバイス設定」を
選び、決定を押す
- 3 ▲▼で「システム設定」の「ストレージ」を選
び、決定を押す
- 4 ▲▼で「内部共有ストレージ」を選び、
決定を押す
- 5 ▲▼で「使用可能」の項目の合計容量を
確認する



本体設定メニュー

本体設定メニューの表示

設定項目	設定内容
全般設定	
ネットワークとインターネット	Wi-Fi (利用可能なネットワーク) すべて表示 (その他のオプション) 新しいネットワークを追加 常にスキャン (イーサネット) 接続状況 プロキシ設定 IP設定
アカウントとログイン	アカウントの追加
アプリ	(最近開いたアプリ) アプリをすべて表示 (権限) アプリの権限 特別なアプリアクセス 電気使用量の最適化 使用状況へのアクセス 通知へのアクセス 他のアプリの上に重ねて表示 システム設定の変更 ピクチャー イン ピクチャー ディレクトリへのアクセス

設定項目	設定内容
デバイス設定 (放送設定)	視聴設定 文字スーパー設定 字幕設定 二重音声設定 チャンネルアップダウン 選局対象 選局入力方式
	録画機能設定 録画設定 録画ボタン設定 録画番組自動消去
	録画用ハードディスク一覧 機器登録 詳細 登録を削除 安全な取り外し デフォルト録画先に変更 表示名変更 初期化する
	制御項目設定 視聴可能年齢 視聴制限解除有効期限 チャンネルスキップ設定 暗証番号変更 暗証番号削除
	設置設定 チャンネル設定 地域設定 OS起動時の表示画面 チャンネルマスキング設定
	緊急警報放送設定 待機設定 放送種別 チャンネル
	ハイブリッドキャスト設定 コンパニオンアプリケーション連携

設定項目	設定内容
デバイス設定 (ホームネットワーク関連設定)	ネットワーク接続状態(有線LANの場合) IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ DNS(プライマリ) DNS(セカンダリ) IPv6 アドレス IPv6 サブネットマスク IPv6 デフォルトゲートウェイ IPv6/IPv4優先設定 MACアドレス(有線LAN) 接続状況 接続テスト
	ネットワーク接続状態(無線LANの場合) IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ DNS(プライマリ) DNS(セカンダリ) IPv6 アドレス IPv6 サブネットマスク IPv6 デフォルトゲートウェイ IPv6/IPv4優先設定 MACアドレス(Wi-Fi) 電波強度 接続状況 接続テスト
	ホームネットワーク設定 機器名称 サーバー機器一覧 サーバー(DMS)機能設定 レンダーラー(DMR)機能設定
	ダビング設定 持ち出し番組事前作成 ダビング画質 ダビング履歴
	GoogleHome連携設定
	スマホ・タブレット連携
	リモート設定 リモート視聴設定 リモート録画予約設定

設定項目	設定内容
デバイス設定 (システム設定)	HDMI設定 HDMI出力解像度 電源オフ連動 TVリモコンで操作 HDMI機器制御 優先HDRフォーマット
	ケーブルモデム ステータス MACアドレス
	情報表示 ICカード システムアップデート Dolbyライセンス シリアル番号 端末ビルド UIビルド STB-ID 事業者コード 事業者サブコード Netflix Device ESN
	端末情報 端末名 再起動 ステータス 法的情報 モデル バージョン Androidセキュリティパッチレベル カーネルバージョン ビルド
	日付と時刻 日付と時刻の自動設定 日付の設定 時刻の設定 タイムゾーンの設定 24時間表示の使用
	言語 日本語 English

本体設定メニュー

設定項目	設定内容
デバイス設定 (システム 設定)	キーボード 現在のキーボード Gboardの設定 iWnn IMEの設定 キーボードの管理
	サウンド システム音 (サラウンドサウンド) 形式の選択
	ストレージ (端末のストレージ) 内部共有ストレージ
	ホーム画面 (チャンネル) チャンネルのカスタマイズ 動画のプレビューを有効にする 音声のプレビューを有効にする (アプリ) アプリを並べ替え ゲームを並べ替え (オープンソースライセンス) Android TV ホーム Android TV Core Services
	Google アシスタント アカウント 権限の表示 検索対象のアプリ セーフサーチ 不適切な語句のブロック オープンソースライセンス
	chromecast built-in
	スクリーンセーバー スクリーンセーバー 起動までの時間 端末をスリープ状態にする 今すぐ起動
	位置情報 現在地のステータス (最近の位置情報リクエスト)
	使用状況と診断
	セキュリティと制限 提供元不明のアプリ アプリの確認

設定項目	設定内容
デバイス設定 (システム 設定)	ユーザー補助 字幕 高コントラストテキスト テキスト読み上げ ユーザー補助のショートカット (サービス) Talk Back スイッチアクセス
	リセット キャンセル リセット
リモコンと アクセサリ	リモコンアップデート
	アクセサリを追加
ユーザー設定	アプリアップデート
	ログ関連機能利用設定

アイコン一覧

• 本機は下記のアイコン(機能表示のシンボルマーク)により、表示画面の情報をお知らせします。

	画像	意味
番組表	 (赤)	録画予約
	 (緑)	視聴予約
	 (赤)	日時指定録画予約
	 (緑)	日時指定視聴予約
	 (赤)	繰り返し録画予約
	 (緑)	繰り返し視聴予約
	 (赤)	繰り返し日時指定録画予約
	 (緑)	繰り返し日時指定視聴予約
		番組名で自動録画予約
		カテゴリーで自動録画予約
		ジャンルで自動録画予約
		人物で自動録画予約
		フリーワードで自動録画予約
	 (赤)	一時停止(録画)
	 (緑)	一時停止(視聴)
		録画予約失敗
		カテゴリーマイ検索登録済 ※カテゴリー名検索にて、「マイ検索に登録」した場合
		マイチャンネル番組表登録済 ※「★マイチャンネル番組表に登録」した場合

アイコン一覧

	画像	意味
録画番組一覧		録画実行中
		録画番組(未視聴)
		フォルダ ※自動録画予約フォルダの場合、予約した内容によりアイコンが変わります。
		録画番組・保護
		録画モード変更実行中・待機中
		持ち出し番組作成済・作成中・作成待機中
		ダビング実行中・待機中
		繰り返し録画予約
		繰り返し日時指定録画予約
		番組名で自動録画予約
		カテゴリーで自動録画予約
		ジャンルで自動録画予約
		人物で自動録画予約
		フリーワードで自動録画予約
	ホームネットワーク	
テレビ全画面視聴		マイチャンネル登録済み

同時動作と優先動作について

本機は、本機による録画や再生を含む動作を最大4つまで同時に行うことができます。

また、USBハードディスクへの録画や再生中でも、ホームネットワーク内のDLNA対応録画機器への録画(LAN録画)や録画番組のダビング、録画番組の配信(DMS録画配信)、放送中の番組の配信(DMS放送配信)を行うことができます。

新たな動作 実行中の動作	TV 視聴中	ネット 動画 視聴中 ※1	USBハードディスク				DLNA対応機器								
			即時 録画	録画 予約	再生	録画 モード 変更 ※2	録画 (LAN 録画)	再生 (DMP、 DMR)	ダビング	他機器 からの ダビング ※3	DMS配信 (宅内)		DMS配信 (宅外)		
											録画 配信	放送 配信	録画 配信	放送 配信	
TV視聴中	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	
ネット動画視聴中※1	—	—	—	○	—	○	○	—	△※4	△※4	○※4	○※4	○※4	○※4	
USB ハード ディスク	1番組を録画中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2番組を録画中	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	再生中	—	—	—	○	—	○	—	○	○	○	○	○	○	
	録画モード 変更中※2	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	1番組を録画中 +再生中	—	—	○	○	—	○	—	○	○	○	○	○	○	
2番組を録画中 +再生中	—	—	×	×	—	×	×	—	○	○	○	○	○		
DLNA 対応 機器	録画中 (LAN録画)	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	
	再生中 (DMP、DMR)	—	—	—	○	—	○	—	○	○	○	○	○	○	
	ダビング中	○	△※5	○	○	○	○	△※6	○	×	×	○	○	○	
	他機器からの ダビング※3	○	△※5	○	○	△※7	△※6、 7	△※6	○	×	×	○	○	○	
	DMS 録画 配信 中 (宅内)	録画 配信中	○	△※5	○	○	○	△※7	○	○	△※7	△※7	△※8	△※8	△※8
		放送 配信中	○	△※5	○	○	○	○	○	○	○	○	△※8	△※8	△※8
	DMS 録画 配信 中 (宅外)	録画 配信中	○	△※5	○	○	○	△※7	○	○	△※7	△※7	△※8	△※8	×
放送 配信中		○	△※5	○	○	○	○	○	○	○	○	△※8	△※8	×	

ただし、同時動作には以下の制限があります。

- 2番組同時録画+番組視聴は録画をUSBハードディスクで行った場合に限り(LAN録画のみによる2番組同時録画はできません)。
- 本機を利用した放送番組の視聴は、本機に接続したテレビと、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器(DMP)を合わせて同時に3つまで行えます。
- DLNA機能は、DMS配信、ダビング、LAN録画を合わせて同時に最大2つ(ネット動画視聴中は1つ)まで行えます。
- LAN録画とダビング(他機種からのダビング含む)は同時に行うことはできません。
※ 同時に行った場合、LAN録画が優先されます(ダビング中、LAN録画の予約開始時間になり録画が開始された場合、LAN録画が優先となりダビングは中止されます)。
- 2番組録画(W録画)中、録画モード変換や持ち出し番組作成はできません。
- DMS配信中は、録画モード変換や持ち出し番組作成ができない場合があります。

※1 YouTube等、アプリ内での動画再生

※2 持ち出し番組作成を含む

※3 スマートフォン/タブレットを操作して、本機に録画されている番組をダビングする操作

※4 「新たな動作」の動作が遅くなる場合があります。

※5 「実行中の動作」の動作が遅くなる場合があります。

※6 「実行中の動作」が停止し、「新たな動作」が優先されます。

※7 「実行中の動作」と同じコンテンツに対しては、「新たな動作」を実行できません。

同時動作と優先動作について

- ※8 ネットワーク機器によって、DMS配信ではコンテンツを変換しながら配信する場合があります。変換処理は同時に最大1つの制限があるため、「実行中の動作」と「新たな動作」で変換処理が必要な場合、「新たな動作」のDMS配信は実行できません。
- ※ 4K放送のLAN録画、録画モード変更、ダビング、DMS配信は行えません。
- ※ 本機は8K放送に対応していません。
- ※ ご加入のサービスの運用により、CATV放送の配信、録画モード変更、ダビングを行えない場合があります。
- ※ ご加入のサービスの運用により、同時動作が制限される場合があります。
- ※ ご加入のサービスの運用により、DMS配信(宅外)で放送配信できない場合があります。

本機の表示ランプについて

	色	状態	本機の状態
電源ランプ	—	消灯	本機の電源を完全に落とした状態
	赤	点灯	電源「切」状態
		点滅	緊急警報放送受信時
	緑	点灯	電源「入」状態
		点滅	電源「入」の処理中
ネットワークランプ	—	消灯	ネットワーク接続なし／電源「切」状態
	赤	点灯	—
		点滅	—
	緑	点灯	ネットワーク接続中
		点滅	ネットワーク接続準備中
		ゆっくり点滅	ケーブルモデム利用時のリンクアップ動作
録画ランプ	—	消灯	—
	赤	点灯	録画中
		点滅	録画準備中
	緑	点灯	録画モード変換中／持ち出し番組作成中
		点滅	—
状態ランプ	—	消灯	正常状態
	赤	点灯	サービス未契約状態
		点滅	セキュリティ異常
	緑	点灯	OSの起動/シャットダウンの処理中/ホームネットワーク機能実行中
		点滅	リモコンがペアリングされていない
		ゆっくり点滅	メンテナンス機能実行中

故障かな!?!とと思ったら

本機が動作しないなどでお困りのときは、まず次の点を確認してください。

現象	原因	対処	参照先
まったく動作しない	本機に主電源が供給されていません。	本機とACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。	P10
		本機の前面にある電源ボタンが、オンになっていることを確認してください。	P9
		ACアダプターが、本機のものであることを確認してください。	P10
	本機が壊れています。	本機が故障している可能性があります。J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。	—
画面が表示されない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P106、107
		接続している端子が正しいか確認してください。	P106、107
		本機の状態ランプを確認し、異常がある場合にはJ:COMカスタマーセンターにご連絡ください。	—
	電源がオンになっていません。	電源ボタンをオンにしてください。 電源ランプが橙色または赤色に点灯している場合、本機の電源がオンになっていません。 電源スイッチを押して、電源をオンにしてください。	P9 P141
画面が暗い	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P106、107
		接続している端子が正しいか確認してください。	P106、107
リモコンから操作できない	リモコンの電池が消耗しています。	電池を交換してください。	P14
	リモコンの電池の極性が正しくありません。	電池を正しく入れ直してください。	P14
	リモコンの送信範囲外で操作しています。	送信範囲内で操作してください。	—
	リモコンとのペアリングが外れています。	本機とリモコンを再ペアリングしてください。	P14
リモコンでの操作が効かない	本機で異常が発生しています。	本機の前面にある電源ボタンで主電源をオフにして、再度オンにしてください。	P9
		本機のリセットボタン(☞P9)を押し、本機をリセットしてください。	P9
日本語と英語が同時に聞こえる／英語しか聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	設定が正しいか確認してください。	P23

現象	原因	対処	参照先
音声が聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	[消音]が押されていないか確認してください	P11
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P106、107
		接続している端子が正しいか確認してください。	P106、107
「入力された暗証番号が正しくありません。再度入力してください。」と表示される	暗証番号を確認してください。	暗証番号を忘れた場合は、J:COMカスタマーセンターにご連絡ください。	P131
視聴時に何も表示されない/視聴時の画像や音声が乱れる	ご利用の環境や回線の状況によっては、まれに画像が乱れる場合があります。	故障ではありません。	—
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P106、107
		接続している端子が正しいか確認してください。	P106、107
映像が映らない/正常な映像が映らない	本機の主電源をオンにする前に、テレビの電源をオンにしています。	テレビの電源をオフにして、再度オンにしてください。	—
	本機の主電源をオンにした状態で、HDMI端子ケーブルを抜き差ししています。	主電源をオフにしてHDMI端子ケーブルを接続し直し、主電源をオンにしてください。	P106、107
	スクリーンセーバーが表示されています。	リモコンのいずれかのボタンを押してください。直前に操作していた画面が表示されます。	—
映像も音声も出ない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P106、107
		接続している端子が正しいか確認してください。	P106、107
USBハードディスクが認識されない	本機とUSBハードディスクが正しく接続されていません。	本機とUSBハードディスク間のケーブルが正しく接続されていることを確認してください。	P40
	USBハードディスクの電源が入っていません。	USBハードディスクの電源が入っていることを確認してください。	—
	USBハードディスクが本機に対応していません。	本機でご利用いただけるUSBハードディスクは、当社が動作確認を行った、USB3.0規格に対応した電源供給タイプのUSBハードディスクです。	P40
	本機のUSB端子にハードディスクが認識されています。	録画用のUSBハードディスク、USBハブは必ず本機背面のUSB端子(録画用)に接続してください。	P40

故障かな!?!と思ったら

現象	原因	対処	参照先
YouTubeが視聴できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	P109、110
		ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	—
	本機の設定日付/時刻が、実際の日付/時刻とずれています。	本機の日付/時刻の設定にずれがないか確認してください。日付/時刻がずれているようであれば「全体設定>日付と時刻」>「日付と時刻の自動設定」を確認してください。設定が“オフ”であれば、“オン”に変更してください。	—
番組表が取得できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	P109、110
	本機の設定日付/時刻が、実際の日付/時刻とずれています。	本機の日付/時刻の設定にずれがないか確認してください。日付/時刻がずれているようであれば「全体設定>日付と時刻」>「日付と時刻の自動設定」を確認してください。設定が“オフ”であれば、“オン”に変更してください。	—
動作がおかしい	本機のソフトウェアが古いです。	本機のソフトウェアを最新にアップデートしてください。	P125
	テレビメニューなどのアプリが古いです。	テレビメニューなどを最新にアップデートしてください。	P126
	付属リモコンの制御プログラムが古いです。	リモコンの制御プログラムを最新にアップデートしてください。	P126
	AndroidTVに搭載されているアプリが古いです。	Googleアカウントでログインしてください。一部のアプリが自動で最新の状態にアップデートされます。	P96

設置するときのご注意

⚠ 注 意

設置するときのご注意

- 本製品をテレビチューナー、DVDプレーヤー、ハードディスクレコーダー、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。
故障や火災の原因となることがあります。
- 本製品に、電源供給タイプではないUSBハードディスクを接続しないでください。USBハードディスクが故障する恐れがあります。
- 周囲に10cm以上の間隔をあけて設置してください。
換気が悪くなると本製品内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- 上にものをのせないでください。また本製品を、ものの上に立てて置かないでください。
変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本製品内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- 縦置きしないでください。故障の原因となることがあります。
- 屋外には設置しないでください。
屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 温度5℃～40℃・湿度85%以下で結露しない場所に設置してください。
温度や湿度がこの範囲を超えると、故障の原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ほこりや小さな金属片の多い場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 衝撃のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。
ケーブルを踏むと、感電や故障の原因となることがあります。
- 梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。
本製品内部の温度が上がり、本体の変形、故障、発火の原因となることがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 天地を逆さまに設置しないでください。無線性能が劣化することがあります。

使用上のご注意

⚠ 警告

使用上のご注意

- 本製品、リモコンやACアダプターの内部に、異物を混入しないでください。
開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり異物を入れると、ショートや発火の原因となることがあります。
- 不安定な場所に設置しないでください。
傾いた場所や狭い場所などに置くと、落ちたり倒れたりして、破損やけがの原因となることがあります。
- 本製品を水や油など液体のかかる場所へ設置しないでください。漏電による火災や感電の原因となります。
- 電源コンセントはタコ足配線をしないでください。
タコ足配線は発火の原因となったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ちたりし、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
- 濡れた手で触れないでください。また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。
- 電源コードを電源コンセントに抜き差しするときは、電源コードを持たずにプラグを持って抜き差ししてください。そのとき、プラグにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。感電やショートによる発火の原因となることがありますので、ぐらぐらする電源コンセントは使用しないでください。また、プラグを抜く際、電源コンセント面に対して真直ぐに抜かないと電源コンセント内の刃受けばねの接触が弱くなり、やがて接触不良となり、発熱の原因となることがあります。
- ACアダプターは、必ず付属のものを使用してください。
付属品以外のもを使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 付属のACアダプターを、本製品以外に使用しないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- 半年から1年に1回は電源コードを電源コンセントから抜いて、点検、清掃を行ってください。プラグにほこりがたまっているときは、すぐに電源コンセントからプラグを抜いて点検、清掃を行ってください。
プラグ部分にほこりがたまると、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源コードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねるなど、しないでください。また、重いものをのせる、踏みつける、挟みこむ、薬品類をかけるなど、しないでください。
電源コードや接続ケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- 使用する電圧を間違えないでください。
定められた電源電圧以外では使用しないでください。感電、発火の原因となることがあります。
- 異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止し、電源コードを抜いてください。
そのまま使用すると、感電、発火の原因となることがあります。
- 本体を開けて、分解、修理、改造をしないでください。
感電、やけど、発火の原因となることがあります。また、本体を開けた場合は、保証の対象外となります。
- 電池をショートさせないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を火に投下しないでください。
破裂、発火の原因となることがあります。
- 電池を濡らさないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を小さなお子さまの手の届く所に置かないでください。
誤飲による窒息などのおそれがあります。

⚠ 警告

使用上のご注意

- 電池内部の液体が皮膚や目に入ったときは、大量のきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。失明や傷害の原因となることがあります。
- 電池を火のそばやストーブのそばなど高熱の場所での使用、放置をしないでください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
- 本製品には小さな部品が含まれています。小さなお子さまが飲み込んだりしないようにしてください。
- 本製品を梱包するビニール袋を小さなお子さまの手が届く所に置かないでください。小さなお子さまがかぶると窒息する恐れがあります。
- 本製品、リモコンおよびACアダプターを電子カーペットの上やこたつの中では使用しないでください。肌が触れる部分が低温やけどなどになる恐れがあります。
- 本製品、およびACアダプターが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は電源コードを電源コンセントから抜いて使用を中止してください。リモコンが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は、リモコンから電池を抜いて使用を中止してください。火災・感電の原因となることがあります。
- 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。ごくまれに筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こされる方がいます。そのような経験のある方は事前に医師と相談してください。
- 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- 本製品、リモコンおよびACアダプターを、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどの誤動作の原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 底面および背面の吸排気口をふさがないでください。内部に熱がこもると、火災の原因となることがあります。
- 吸排気口にほこりがたまっている場合は清掃してください。清掃の際は電源を切って、ACアダプターを外した状態で実施してください。
- エアダスターなどの清掃用スプレー（可燃性の物質を含む）を使用しないでください。
- 本製品の内部にほこりがたまっている場合は、本体の電源を切り、ACアダプターを外した状態で掃除機などを用いて吸い出してください。その際、本体を分解しないでください。

使用上のご注意

⚠ 注 意

使用上のご注意

- 湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。
感電の原因となることがあります。
- 温度差の大きい場所へ移動した場合は、すぐには使用しないでください。
本製品を寒い所から急に暖かい所に移動させたときは、本製品内部に結露が発生し、故障の原因となります。
万一結露した場合は、ACアダプターを抜いた状態で放置し、完全に自然乾燥させてからACアダプターを接続してください。
- 火気に近づけないでください。
本体の変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。
- 使用中に電源コードを外さないでください。
また、電源コードに足など引っ掛けしないでください。使用中に電源コードが抜けると、設定中の情報を失うことがあります。
- 近くで雷が発生したときは、電源コードを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
近くで雷が落ちた場合は、火災・感電の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、電源コードを電源コンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となることがあります。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の(+) (-)を間違わないでください。
液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 電池は新品で使用期限に十分余裕のある電池を使用してください。
次のような電池を使用した場合は、リモコンの操作ができない可能性があります。
- 消耗した電池
- 充電式電池
- 電池を交換する際は、古い電池と混合せずに 2本とも交換してください。
また、異なる種類の電池を混用しないでください。
液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、液漏れ防止のため、リモコンから電池を抜いてください。
- リモコンを保管する際、小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
- テレビの画面に近づきすぎたり、長時間の視聴を行わないでください。
視力の低下につながる恐れがあります。
- 映像は、部屋を明るくして視聴してください。
暗所で視聴すると、視力の低下につながる恐れがあります。また、てんかんなどを引き起こす恐れがあります。
- 電池を一般のごみとして廃棄しないでください。
お住まいの地域の、自治体の条例に従って破棄してください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。
落雷による感電の原因となります。
- 運用中、本製品は発熱しますので、本製品には長時間触れないでください。
低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品背面のケーブル入力端子、ケーブル出力端子は運用中、高熱になる場合がありますので、長時間触れないでください。

お願い(その他)

お願い

その他

- 本製品をお手入れする際は、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。
本製品の变色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- 本製品やリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。
変形、变色の原因となることがあります。
- 次のようなときは、本製品のSTB電源をOFFにしたり、電源コードを電源コンセントから抜いたりしないでください。
故障の原因となることがあります。
 - 本製品の起動中
 - 本製品のファームウェア更新中
 - リモコンのファームウェア更新中
 - アプリケーション操作中および操作直後
- 本製品、またはACアダプターを樹脂製のものやビニールでコーティングされたもの、熱に弱いものの近くに設置しないでください。
本製品やACアダプター・近くに設置したものが変形・变色・損傷する可能性があります。
- 携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの充電として、本製品のUSB端子を使用しないでください。
- USB対応のヒーター、扇風機、ライトなどの電源として、本製品のUSB端子を使用しないでください。

仕様

本体

品名	J:COM LINK	
型名	XA401	
電源	ACアダプター 入力：AC100V 50Hz～60Hz 出力：DC12V 3.5A	
消費電力	※電源オン 22W 電源オフ時 19W	
デジタル放送	256QAM	受信周波数帯域：90MHz～1000MHz 入力レベル：55～81dB μ V(平均値)
	64QAM	受信周波数帯域：90MHz～1000MHz 入力レベル：49～81dB μ V(平均値)
	OFDM	受信周波数帯域：90MHz～770MHz 入力レベル：47～81dB μ V(平均値)
接続端子	<ul style="list-style-type: none">• 入力端子：F型/75Ω不平衡• 分配出力端子：F型/75Ω不平衡• 映像音声出力：HDMI出力端子• USB : USB2.0 タイプA ×1 ※録画非対応• USB(録画用)：USB3.0 タイプA ×1 ※録画用• LAN：RJ-45コネクタ(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)	
無線	<ul style="list-style-type: none">• Wireless LAN：IEEE802.11a/n/ac(5GHz) IEEE802.11b/g/n(2.4GHz) 2×2(2.4G/5GHz)• Bluetooth：4.2(BR/EDR/BLE)	
外形寸法	幅255mm 高さ35mm 奥行き165mm(突起物含まず)	
質量	約600g \pm 45g	
環境条件	温度：5 $^{\circ}$ C～40 $^{\circ}$ C、湿度：5%～85%(結露なきこと)	

Android

OS	Android 9.0.0(Android TV)
----	---------------------------

リモコン

使用電源	DC3V(単3型乾電池2個使用)
操作距離	約10m以内 Bluetooth Low Energy [RF 到達距離：10m]
質量	約100g \pm 5g

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- ※本機を使用できるのは、日本国内のご契約されているJ:COMサービスエリア内のみです。
- 外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

GPL・LGPLについて

本機に格納されているプログラムには、GNU General Public License (GPL) (またはGNU Lesser Public License (LGPL))にもとづきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

本機に格納されているプログラムで上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードはご要望に応じて媒体提供いたします。ただし下記の点をあらかじめご了承ください。

ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。

提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。

媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。

ソースコードの提供期間は本機の生産打ち切り後、概ね3年とさせていただきます。

媒体提供を希望される場合は下記までお問い合わせください。

gpl-1908-41@info.sei.co.jp

住友電気工業株式会社

GPL関連窓口

登録商標について

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。Gガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。Gガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Ethernet®は米国XEROX社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLCの商標または登録商標です。
- Google、Android、Android ロゴ、Android TV、Google Play、YouTubeおよびその他の関連するマークとロゴはGoogle LLCの商標です。
- 本機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- DigiOn、DiXiMIは、株式会社デジオンの登録商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび表記については本文中に明記しません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

電波に関する注意事項

本製品およびリモコンは、技術基準適合認証を受けた無線機器を内蔵しています。本製品およびリモコンをご使用する際に、無線局の免許は必要ありません。ただし、ご使用にあたっては以下の点にご注意してお取り扱いください。

本製品およびリモコンは、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」といいます)が運用されています。

1. 本製品およびリモコンを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品およびリモコンと「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書巻末記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本製品およびリモコンは、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・ 強い磁気、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ付近など)
 - ・ 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
 - ・ 異なる階の部屋同士
- 本製品およびリモコンをコードレス電話機やラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本製品およびリモコンは、技術基準適合認証を受けていますので、本製品およびリモコンを分解・改造した場合、本製品およびリモコンに貼ってある証明ラベルをはがした場合、法律により罰せられることがあります。
- 本製品およびリモコンに表示した **2.4 DS/OF4** **2.4 FH/XX8** は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数	2.4GHz帯
DS	変調方式	DS-SS方式
OF		OFDM方式
FH		FH-SS方式
XX		その他の方式
4	想定干渉距離	40m以下
8		80m以下
— — — — —	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること。
— — — — —		全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であること。

無線LAN(Wi-Fi)に関する注意事項

- 最大6.9Gbps(規格値)や最大600Mbps(規格値)は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度(実効値)を示すものではありません。
- 無線LAN(Wi-Fi)の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件(通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など)により大きく変動します。
- 本機は、以下の周波数帯を使用しています。

2.4GHz帯	• 1～13ch (2412～2472MHz)
5GHz帯	• W52 36/40/44/48ch (5180～5240MHz) • W53 52/56/60/64ch (5260～5320MHz) • W56 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140 ch (5500～5700MHz)

- 本機をW52、W53で使用する場合、屋外で使用は法令により禁止されています。(登録局との通信を除く)

無線LAN(Wi-Fi)ご使用時におけるセキュリティのご注意

無線LAN(Wi-Fi)では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANルーター間で情報をやり取りするため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティを設定していない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード、またはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる
- 不正に侵入される
次のような行為をされてしまう。

行為	内容
情報漏洩	悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す
なりすまし	特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
改ざん	傍受した通信内容を書き換えて発信する
破壊	コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する

本来、無線LAN製品には、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っています。無線LAN製品のセキュリティを設定することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN製品は、工場出荷状態では、セキュリティが設定されていない場合があります。従って、これらの問題発生の可能性を少なくするためにも、無線LAN製品をご使用になる前に、必ずセ

セキュリティに関するすべての項目を設定してください。

なお、無線LAN (Wi-Fi) の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますが、ご理解のうえご使用ください。

当社では、お客さまが無線LAN製品のセキュリティ項目を設定しないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティを設定し、本機を使用することをおすすめします。

セキュリティ項目を設定せずに、もしくは無線LAN (Wi-Fi) の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

さくいん

英数字

3桁入力	21, 128
4K映像	28
ACASチップ	133
ACアダプター	10
Android TVホーム画面	11, 94
Bluetooth対応機器	122
DiXiM Play for J:COM	98, 102
DLNA	73, 118
DMC	73
DMP機能	77
DMR機能	76, 119
DMS機能	75, 119
Googleアカウント	96
HDMIケーブル	107
HDMI出力解像度	114
HDMI端子	10
HDMI連携機能	120
HDR	114
J:COM HOME	19
J:COM LINK(XA401)	98
J:COMオンデマンド	88
LAN端子	10
NETFLIX	92
OS起動時の表示画面	114
USB端子	10
USBハードディスク	40
YouTube	93

あ

アイコン一覧	137
アプリアップデート	126
アプリ(アプリケーション)	97
暗証番号	131, 132
エコレポ	19
枝番選局	26
エラーメッセージ表示一覧	27, 72
お知らせ	19
おすすめ番組	39
追っかけ再生	24
お手続き	19
お問い合わせ	19
オフタイマー	26
音声切換	23
音声検索	35, 84
音声操作	86
音声番組検索	35

か

カテゴリー検索	55
カテゴリー名検索	54
機器登録	43
キャスト機能	104
緊急警報放送受信設定	115
繰り返し録画	49
ケーブル入力端子	10
ケーブル分配出力端子	10
現在放送中番組	23

さ

再スキャン(チャンネル設定)	113
削除(録画予約)	60
サブメニュー	11, 25, 34
サポート	19
システムアップデート	125
視聴可能年齢	24, 132
視聴予約	31
自動録画予約	56
字幕設定	129
字幕表示	23
ジャンル検索	53
受信状況	26
消去(録画番組)	63, 66
状態ランプ	9, 141
初期化(USBハードディスク)	46
資料請求	19
信号切換	25
人物検索	54
請求確認	19
設置方法	12
選局対象	128
ソフトウェアキーボード	123

た

タイムシフト	105
ダビング	79
地域設定	113
チャンネルスキップ設定	131
チャンネルアップダウン	21, 128
チャンネル設定	111
チャンネルボタン	9
チャンネルマスキング	114
データ放送	11, 24
デフォルト録画先	44, 116
デフォルト録画モード	117
テレビメニュー	11, 16
電源入力端子	10

電源ボタン	9
電源ランプ	9, 141
同時動作について	139

な

二重音声	129
ネットランプ	9, 141
ネットワーク関連設定	118

は

番組詳細(テレビ放送)	25
番組表	11, 29
表示ランプ	141
フォルダ表示	64
フリーワード検索	53
ペアリング(登録)	14
ペアリングボタン	10
放送切換ボタン	9, 11
ホームネットワーク(DLNA)設定	118
保護/解除(録画番組)	67
本体設定メニュー	134

ま

マイ検索	58
マイチャンネル	33, 36
マンションポータル	19
見逃し視聴	31, 90
無線LAN(Wi-Fi)	110, 154
無線LANルーター	110
文字スーパー設定	129
文字入力	123
持ち出し番組	50

や

優先動作について	139
----------	-----

ら

リセットボタン	9
リモート視聴	102
リモート録画予約	99
リモコン	11
リモコンアップデート	126
リモコン操作(再生中)	65
リモコンの使い方	13
録画機能設定	116, 131
録画番組一覧	11, 63
録画番組一括操作	68, 70
録画番組自動消去	131

録画ボタン設定	131
録画予約	31, 48
録画ランプ	9, 141

わ

ワンタッチ選局(入力)	21, 128
-------------	---------

